

令和 5 年度  
中間市地域公共交通計画策定業務委託業務

中間市民アンケート調査実施報告書

令和 5 年 11 月



## [ 目 次 ]

<b>1 調査概要</b> . . . . .	<b>1</b>
<b>2 設問の構成</b> . . . . .	<b>2</b>
<b>3 報告書の見方</b> . . . . .	<b>2</b>
<b>4 アンケート調査票</b> . . . . .	<b>3</b>
<b>5 調査結果</b> . . . . .	<b>15</b>
5-1 あなた（回答者）ご自身について . . . . .	15
5-2 日常の買物（食料品や日用品）に関する移動について . . . . .	19
5-3 通院に関する移動について . . . . .	25
5-4 通勤（パート、アルバイトを含む）に関する移動について . . . . .	32
5-5 高校生の通学に関する移動について . . . . .	38
5-6 高齢者（65歳以上）の方の外出などについて . . . . .	41
5-7 市内のJRの利用について . . . . .	46
5-8 市内の筑豊電の利用について . . . . .	48
5-9 市内の路線バスの利用について . . . . .	50
5-10 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）の利用について . . . . .	52
5-11 「ハピネスなかま送迎バス」の利用について . . . . .	55
5-12 公共交通の乗継利用について . . . . .	59
5-13 今後の中間市の公共交通について . . . . .	62
5-14 中間市の公共交通について . . . . .	67
<b>6 調査結果のまとめ</b> . . . . .	<b>78</b>
6-1 調査結果のまとめ . . . . .	78
6-2 調査結果から分かったこと . . . . .	86

## 1 調査概要

主な調査内容	把握したい内容		
	一般市民	高校生	高齢者・免許返納者
調査目的	買い物や通院、通勤、通学などの日常的な移動実態を把握するとともに、公共交通の利用実態や改善要望などを把握		
対象	居住する 19 歳以上 64 歳以下	居住する 15～18 歳	居住する 65 歳以上
配布票数	800 票	500 票	500 票
	合計 1,800 票		
調査対象地区	中間市全域		
抽出方法	・住民基本台帳からの無作為抽出		
実施方法	・郵送配布 ・郵送回収		
	<補足対応> ・回答数を増やすため、バス停等に、一定期間 WEB 回答用のバナーを掲載		
調査時期	令和 5 年 9 月 29 日（金）～10 月 13 日（金）		
回収数	697 票（Web アンケート回答 35 票含む）		
有効回収率	38.7%		

## 2 設問の構成

本調査の設問項目を以下に示す。

設問項目	設問内容
①回答者の属性	性別／年齢／職業／住まい／免許の保有状況／自家用車の保有状況／送迎環境
②日常の外出実態について	買物の外出状況（頻度、行き先、時間帯、移動手段、公共交通を利用しない理由）／通院の外出状況（頻度、行き先、時間帯、移動手段、公共交通を利用しない理由）／通勤の外出状況（頻度、行き先、時間帯、移動手段、公共交通を利用しない理由）／高校生の通学の外出状況（行き先、移動手段、公共交通への要望、公共交通を利用しない理由）
③高齢者の外出について	高齢者の方の外出状況（免許返納意向、免許返納後の移動手段、頻度、不便さ、支援サービス）
④公共交通の利用について	JRの利用（頻度、目的、利用しない理由）／筑豊電鉄の利用（頻度、目的、利用しない理由）／路線バスの利用（頻度、目的、利用しない理由）／コミュニティバスの利用（頻度、利用しない理由）／ハピネスなかま送迎バスの利用（認知、頻度、利用理由、利用しない理由、目的、有償化した場合の利用意向）／乗り継ぎ利用（有無、乗り継ぎバス停、要望）
⑤今後の中間市の公共交通について	サービスの方向性／財政負担の方向性／利便性を高める取り組み

## 3 報告書の見方

- 図表中の「n」は単一回答の設問の有効回答数を示す。
- 図表中の「MA」は複数回答の設問での有効回答数合計を示します。
- 調査結果のグラフは、各回答の比率（％）で表示しています。
- 各回答の比率（％）は、すべて小数点以下第2位を四捨五入した数値であるため、各回答の比率（％）の合計が100％にならない場合があります。
- 複数回答の場合、回答件数の合計は回答者数（100％）を超える場合があります。
- 自由意見は、調査票に記入された内容をほぼ原文どおりに記載しています（特定の団体や企業、個人が特定できる表現は削除しています）。
- 一つに回答に対して複数回答している等、本人の意思が読み取れない回答については集計上無回答に分類しています。

## 4 アンケート調査票

アンケート調査票を以下に示す。

### 中間市の地域公共交通に関する市民アンケート調査

#### ●●● ご協力のお願い ●●●

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

現在、中間市では、市内における移動手段の確保や日常生活の支援に係る検討を行うために、「中間市地域公共交通計画」を策定することとしています。

交通計画策定にあたり、本市のこれからの公共交通のあり方を検討する上での基礎資料とするため市民アンケート調査を実施することとしました。

本調査は、中間市にお住まいの15歳以上の方から無作為で抽出した1,800人を対象にご協力をお願いしています。ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。

お忙しい中、大変恐縮ではございますが調査の趣旨・目的をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、本アンケート調査は、調査会社の(株)ケー・シー・エスに委託しています。ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒で同社あてに返送願います。

令和5年9月 中間市地域公共交通会議

#### 【アンケート記入にあたってのお願い】

- ご回答は、**宛名のご本人**がご回答ください。ご本人による記入が困難な場合は、ご家族の方などが代理でご回答ください。
- 回答は、番号に○を付けていただくものと、文字をご記入いただくものがあります。  
( ) 内には、具体的な内容をご記入ください。
- 回答の目安時間は、約15～20分間です。
- 記入が終わりました調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、

**令和5年10月13日(金)** までにポストに投函して下さい。

※ご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

#### お問い合わせ先

【調査実施主体】 **中間市地域公共交通会議**

事務局：中間市 都市計画課 (担当：濱田、宗廣)  
TEL：093-246-6155

【調査委託機関】 (株)ケー・シー・エス九州支社 (担当：西本)

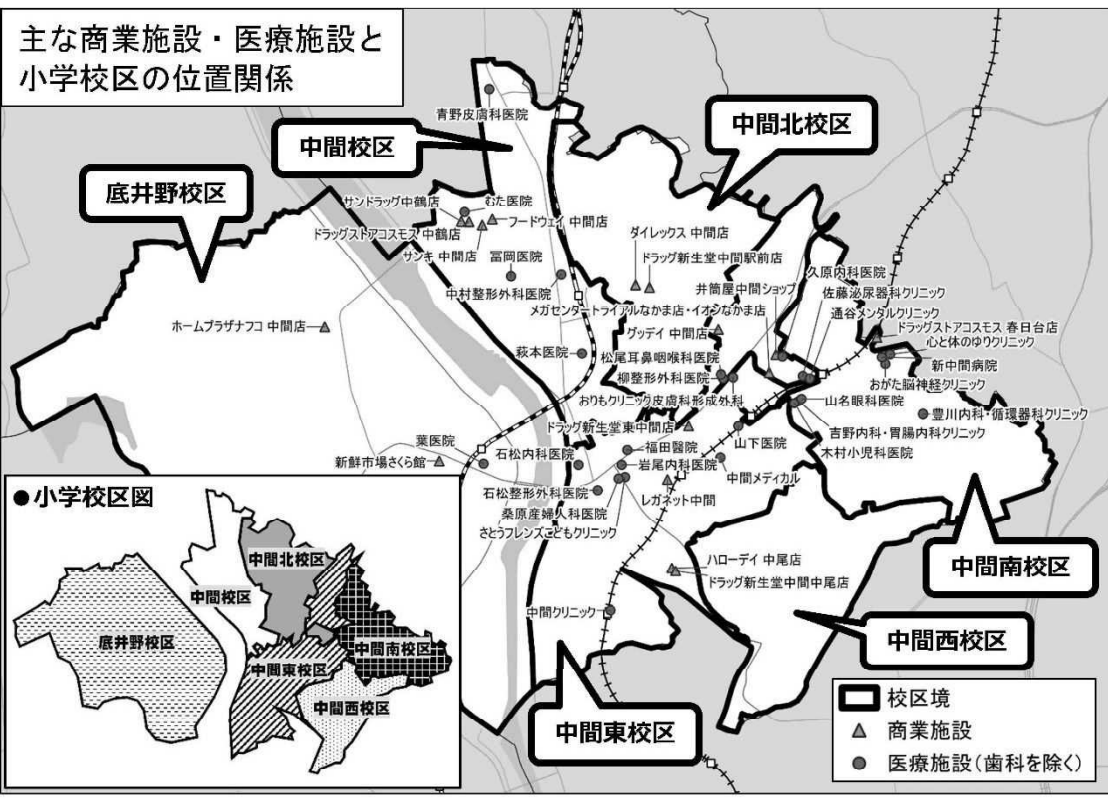
福岡市博多区博多駅前1-4-4 東京建物博多ビル  
TEL：092-472-4521

**問 1 : あなた (回答者) ご自身についてお聞きます。** (該当番号 1 つに○をつける)

<b>(1) 性別</b>	1. 男性	2. 女性	3. 回答しない	
<b>(2) 年齢</b>	1. 10 歳代 5. 50 歳代 9. 75～79 歳	2. 20 歳代 6. 60～64 歳 10. 80 歳以上	3. 30 歳代 7. 65～69 歳	4. 40 歳代 8. 70～74 歳
<b>(3) 職業</b>	1. 会社員 4. パート・アルバイト 6. 高校生	2. 公務員 5. 大学生・短大生・専門学校生 7. 無職	3. 自営業 8. その他 ( )	
<b>(4) お住まいの地区</b>  ※ お住まいの番地・号によって、一部小学校区が異なります。	小学校区	住所		
	<b>底井野</b>	1. 上底井野	2. 中底井野	3. 下大隈 4. 垣生
	<b>中間東</b>	5. 朝霧一丁目 20 番・34 番 7. 扇ヶ浦三丁目 1 番～11 番 9. 上蓮花寺 11. 中央一丁目 1 番～9 番・28 番～32 番・36 番・42 番・43 番 12. 中央五丁目 1 番～9 番・17 番 14. 中尾 16. 中間二丁目・三丁目 18. 鍋山町 23 番～26 番 20. 松ヶ岡 22. 蓮花寺二丁目 (5 番～8 番以外)	6. 扇ヶ浦一丁目・二丁目 8. 扇ヶ浦四丁目 10. 通谷一丁目 32 番・33 番 13. 土手ノ内 15. 中間一丁目 2 番～7 番 17. 中間四丁目 1 番～6 番 19. 東中間一丁目・二丁目 21. 蓮花寺一丁目	
	<b>中間</b>	23. 岩瀬西町 25. 中央一丁目 10 番～16 番・26 番・27 番 27. 長津 29. 中間一丁目 8 番～10 番	24. 浄花町 26. 中央二丁目 28. 中鶴 30. 中間四丁目 7 番～13 番	
	<b>中間北</b>	31. 岩瀬 33. 中央一丁目 17 番～25 番・33 番～35 番・37 番～41 番 34. 中央三丁目・四丁目 36. 東中間三丁目 38. 蓮花寺三丁目	32. 大根土 35. 中央五丁目 10 番～16 番 37. 蓮花寺二丁目 5 番～8 番	
	<b>中間南</b>	39. 朝霧 (一丁目 20 番・34 番以外) 41. 通谷 (一丁目 32 番・33 番以外) 43. 鍋山町 1 番～22 番	40. 桜台 42. 太賀 44. 星ヶ丘	
	<b>中間西</b>	45. 扇ヶ浦三丁目 12 番～20 番 46. 池田 49. 七重町	47. 大辻町 50. 深坂	48. 小田ヶ浦 51. 弥生
<b>(5) 自動車等運転免許</b>	1. 持っている	2. 持っていない	3. 返納 (失効) した	
<b>(6) 自家用車の有無</b>	1. 世帯で自家用車を所有していて、主に自分が使用している 2. 世帯で自家用車を所有しているが、主に自分以外の家族等が使用している 3. 所有していない			
<b>(7) 送迎を頼める人の有無</b>	1. 車での送迎を頼める人が同居している 2. 車での送迎を頼める人が近くに住んでいる 3. 車での送迎を頼める人はいない			

**問 2： 日常の買物（食料品や日用品） に関する移動についてお聞きます。**

(1) 日常の買物（食料品や日用品）を目的とする移動はありますか (1つ選択)	1. ある 2. ない ⇒ 問 3 へ						
(2) 買物で外出する頻度 (1つ選択)	1. 週 5 日以上      2. 週に 3~4 日程度 3. 週に 1~2 日程度      4. 月に数回程度      5. 年に数回程度						
(3) 最もよく行く買物先の住所（1つ選択）とその店舗名をご記入ください	<table border="1"> <tr> <td>市内</td> <td>1. 底井野校区 2. 中間東校区 3. 中間校区 4. 中間北校区 5. 中間南校区 6. 中間西校区</td> <td rowspan="2">【店舗名】</td> </tr> <tr> <td>市外</td> <td>7. 八幡西区 8. 八幡東区 9. 小倉北区 10. 北九州市その他 11. 直方市 12. 水巻町 13. 遠賀町 14. 鞍手町 15. 福岡市 16. その他（市町村名）</td> </tr> </table>	市内	1. 底井野校区 2. 中間東校区 3. 中間校区 4. 中間北校区 5. 中間南校区 6. 中間西校区	【店舗名】	市外	7. 八幡西区 8. 八幡東区 9. 小倉北区 10. 北九州市その他 11. 直方市 12. 水巻町 13. 遠賀町 14. 鞍手町 15. 福岡市 16. その他（市町村名）	
市内	1. 底井野校区 2. 中間東校区 3. 中間校区 4. 中間北校区 5. 中間南校区 6. 中間西校区	【店舗名】					
市外	7. 八幡西区 8. 八幡東区 9. 小倉北区 10. 北九州市その他 11. 直方市 12. 水巻町 13. 遠賀町 14. 鞍手町 15. 福岡市 16. その他（市町村名）						
(4) 主な外出時間帯 (数字記入)	自宅を _____ 時頃 に出発し、自宅へ _____ 時頃 に帰宅 ※24 時制で記入（例：午後 1 時⇒13 時と記入）						
(5) 主な移動手段 (該当するもの全て選択) ※JR やバス利用の場合は、駅やバス停までの移動手段も選択	<table border="1"> <tr> <td>1. JR</td> <td>2. 筑豊電気鉄道</td> <td>3. 路線バス</td> </tr> <tr> <td>4. コミュニティバス</td> <td></td> <td>5. タクシー</td> </tr> </table> ⇒ 問 3 へ 6. 車（自分で運転） 7. 車（家族等の送迎） 8. 車（施設等の送迎） 9. バイク・原付 10. 自転車 11. 徒歩 12. その他（ _____ ）	1. JR	2. 筑豊電気鉄道	3. 路線バス	4. コミュニティバス		5. タクシー
1. JR	2. 筑豊電気鉄道	3. 路線バス					
4. コミュニティバス		5. タクシー					
(6) 公共交通を利用しない理由 (該当するもの全て選択)	1. 乗り場が近くにない    2. 運行時間が合わない    3. 運賃が高く感じる 4. 目的地まで行くのに乗り継ぎが必要となり移動しにくい 5. 現在の移動手段に比べて時間がかかる 6. その他（ _____ ）						



**問 3：通院 に関する移動についてお聞きします。**

(1) 通院 を目的とする移動はありますか (1つ選択)	1. ある 2. ない ⇒ 問 4 へ									
(2) 通院で外出する頻度 (1つ選択)	1. 週 5 日以上      2. 週に 3~4 日程度 3. 週に 1~2 日程度      4. 月に数回程度      5. 年に数回程度									
(3) 最もよく行く通院先の住所 (1つ選択) とその病院・施設名をご記入ください	<table border="1"> <tr> <td>市内</td> <td>1. 底井野校区 2. 中間東校区 3. 中間校区 4. 中間北校区 5. 中間南校区 6. 中間西校区</td> <td rowspan="2">【病院・施設名】</td> </tr> <tr> <td>市外</td> <td>7. 八幡西区 8. 八幡東区 9. 小倉北区 10. 北九州市その他 11. 直方市 12. 水巻町 13. 遠賀町 14. 鞍手町 15. 福岡市 16. その他 (市町村名 )</td> </tr> </table>	市内	1. 底井野校区 2. 中間東校区 3. 中間校区 4. 中間北校区 5. 中間南校区 6. 中間西校区	【病院・施設名】	市外	7. 八幡西区 8. 八幡東区 9. 小倉北区 10. 北九州市その他 11. 直方市 12. 水巻町 13. 遠賀町 14. 鞍手町 15. 福岡市 16. その他 (市町村名 )				
市内	1. 底井野校区 2. 中間東校区 3. 中間校区 4. 中間北校区 5. 中間南校区 6. 中間西校区	【病院・施設名】								
市外	7. 八幡西区 8. 八幡東区 9. 小倉北区 10. 北九州市その他 11. 直方市 12. 水巻町 13. 遠賀町 14. 鞍手町 15. 福岡市 16. その他 (市町村名 )									
(4) 主な外出時間帯 (数字記入)	自宅を _____ 時頃 に出発し、自宅へ _____ 時頃 に帰宅 ※24 時制で記入 (例：午後 1 時⇒13 時と記入)									
(5) 主な移動手段 (該当するもの全て選択) ※JR やバス利用の場合は、駅やバス停までの移動手段も選択	<table border="1"> <tr> <td>1. JR      2. 筑豊電気鉄道      3. 路線バス</td> <td rowspan="2">} ⇒ 問 4 へ</td> </tr> <tr> <td>4. コミュニティバス      5. タクシー</td> </tr> <tr> <td colspan="2">6. 車 (自分で運転)      7. 車 (家族等の送迎)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">8. 車 (病院等の送迎)      9. バイク・原付      10. 自転車</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11. 徒歩      12. その他 ( _____ )</td> </tr> </table>	1. JR      2. 筑豊電気鉄道      3. 路線バス	} ⇒ 問 4 へ	4. コミュニティバス      5. タクシー	6. 車 (自分で運転)      7. 車 (家族等の送迎)		8. 車 (病院等の送迎)      9. バイク・原付      10. 自転車		11. 徒歩      12. その他 ( _____ )	
1. JR      2. 筑豊電気鉄道      3. 路線バス	} ⇒ 問 4 へ									
4. コミュニティバス      5. タクシー										
6. 車 (自分で運転)      7. 車 (家族等の送迎)										
8. 車 (病院等の送迎)      9. バイク・原付      10. 自転車										
11. 徒歩      12. その他 ( _____ )										
(6) 公共交通を利用しない理由 (該当するもの全て選択)	1. 乗り場が近くにない      2. 運行時間が合わない      3. 運賃が高く感じる 4. 目的地まで行くのに乗り継ぎが必要となり移動しにくい 5. 現在の移動手段に比べて時間がかかる 6. その他 ( _____ )									

**問 4：通勤 (パート、アルバイトを含む) に関する移動についてお聞きします。**

(1) 通勤 (パート、アルバイトを含む) を目的とする移動はありますか (1つ選択)	1. ある 2. ない ⇒ 問 5 へ									
(2) 通勤で外出する頻度 (1つ選択)	1. 週 5 日以上      2. 週に 3~4 日程度 3. 週に 1~2 日程度      4. 月に数回程度      5. 年に数回程度									
(3) 通勤先 (1つ選択)	<table border="1"> <tr> <td>市内</td> <td>1. 底井野校区 2. 中間東校区 3. 中間校区 4. 中間北校区 5. 中間南校区 6. 中間西校区</td> </tr> <tr> <td>市外</td> <td>7. 八幡西区 8. 八幡東区 9. 小倉北区 10. 北九州市その他 11. 直方市 12. 水巻町 13. 遠賀町 14. 鞍手町 15. 福岡市 16. その他 (市町村名 )</td> </tr> </table>	市内	1. 底井野校区 2. 中間東校区 3. 中間校区 4. 中間北校区 5. 中間南校区 6. 中間西校区	市外	7. 八幡西区 8. 八幡東区 9. 小倉北区 10. 北九州市その他 11. 直方市 12. 水巻町 13. 遠賀町 14. 鞍手町 15. 福岡市 16. その他 (市町村名 )					
市内	1. 底井野校区 2. 中間東校区 3. 中間校区 4. 中間北校区 5. 中間南校区 6. 中間西校区									
市外	7. 八幡西区 8. 八幡東区 9. 小倉北区 10. 北九州市その他 11. 直方市 12. 水巻町 13. 遠賀町 14. 鞍手町 15. 福岡市 16. その他 (市町村名 )									
(4) 主な外出時間帯 (数字記入)	自宅を _____ 時頃 に出発し、自宅へ _____ 時頃 に帰宅 ※24 時制で記入 (例：午後 1 時⇒13 時と記入)									
(5) 主な移動手段 (該当するもの全て選択) ※JR やバス利用の場合は、駅やバス停までの移動手段も選択	<table border="1"> <tr> <td>1. JR      2. 筑豊電気鉄道      3. 路線バス</td> <td rowspan="2">} ⇒ 問 5 へ</td> </tr> <tr> <td>4. コミュニティバス      5. タクシー</td> </tr> <tr> <td colspan="2">6. 車 (自分で運転)      7. 車 (家族等の送迎)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">8. 車 (職場等の送迎)      9. バイク・原付      10. 自転車</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11. 徒歩      12. その他 ( _____ )</td> </tr> </table>	1. JR      2. 筑豊電気鉄道      3. 路線バス	} ⇒ 問 5 へ	4. コミュニティバス      5. タクシー	6. 車 (自分で運転)      7. 車 (家族等の送迎)		8. 車 (職場等の送迎)      9. バイク・原付      10. 自転車		11. 徒歩      12. その他 ( _____ )	
1. JR      2. 筑豊電気鉄道      3. 路線バス	} ⇒ 問 5 へ									
4. コミュニティバス      5. タクシー										
6. 車 (自分で運転)      7. 車 (家族等の送迎)										
8. 車 (職場等の送迎)      9. バイク・原付      10. 自転車										
11. 徒歩      12. その他 ( _____ )										
(6) 公共交通を利用しない理由 (該当するもの全て選択)	1. 乗り場が近くにない      2. 運行時間が合わない      3. 運賃が高く感じる 4. 目的地まで行くのに乗り継ぎが必要となり移動しにくい 5. 現在の移動手段に比べて時間がかかる 6. その他 ( _____ )									



**問 5 : ここでは高校生の通学 に関する移動についてお聞きします。**

(1) 高校生ですか (1つ選択)	1. 高校生である
	2. 高校生ではない ⇒問 6 へ
(2) 通学先 (1つ選択)	市内 1. 中間高等学校      2. 希望が丘高等学校 3. 北九州高等学園
	市外 4. 八幡西区      5. 八幡東区      6. 小倉北区 7. 北九州市その他      8. 直方市 9. 水巻町      10. 遠賀町      11. 鞍手町 12. 福岡市      13. その他(市町村名 _____)
(3) 主な移動手段 (主なもの1つ選択)	1. JR      2. 筑豊電気鉄道      3. 路線バス ⇒ (4) へ
	4. 車(家族等の送迎)      5. スクールバス 6. バイク・原付      7. 自転車      8. 徒歩 9. その他( _____ ) } ⇒ (5) へ
(4) 公共交通への通学利用に対する要望 (該当するもの全て選択)	1. 便数を増やしてほしい 2. 学校の近くにバス停がほしい 3. ダイヤを見直してほしい 4. 遅延しないようにしてほしい 5. 定期代を安くしてほしい 6. 定期券の購入が容易にできるようにしてほしい 7. シェアサイクルを導入し、駅や学校にポートを設置してほしい 8. 特に困ることはない 9. その他( _____ ) ⇒回答後 問 7 へ
(5) 通学に公共交通を利用しない理由 (該当するもの全て選択)	1. 現在の移動手段の方が、都合のいい時間に通学・帰宅できるから 2. 現在の移動手段の方が、通学時間が短くてすむから 3. 学校まで近いから 4. 学校以外にも立ち寄れるから 5. 家族の通勤などのついでに送迎してもらえるから 6. 公共交通では通学時間に合わないから 7. 公共交通の定期代が高いから 8. 公共交通の定期券の購入が不便だから 9. 自宅近くに駅やバス停がないから 10. その他( _____ ) ⇒回答後 問 7 へ



**\*ここからは、みなさんお答えください**

**問 7：市内の JR の利用についてお聞きます。**

(1) 市内の JR の利用頻度を教えてください。(1つ選択)

- |  |              |              |
|--|--------------|--------------|
| 1. 週 5 日以上   | 2. 週 3~4 日程度 | 3. 週 1~2 日程度 |
| 4. 月に数回程度  | 5. 年に数回程度    |              |
| 6. <u>利用していない・利用したことがない</u> ⇒ ⇒ ⇒ <b>問 7 (3) へ</b> |              |              |

(2) 市内の JR を利用する主な目的を教えてください。(1つ選択)

- |                   |                    |              |
|-------------------|--------------------|--------------|
| 1. 買物・飲食          | 2. 通院              | 3. 通勤        |
| 4. 通学             | 5. 仕事 (通勤以外)       | 6. 趣味・習い事・娯楽 |
| 7. 親族、知人宅への訪問     | 8. 寄り合い・会合         | 9. デイサービス等   |
| 10. その他 ( _____ ) | ⇒ 回答後 <b>問 8 へ</b> |              |

→ (3) 市内の JR を利用しない理由を教えてください。(該当するもの全て選択)

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 自分で車を運転するから   | 2. 身近に送迎してくれる人がいるから |
| 3. 時間帯が合わないから    | 4. 運賃が高いから          |
| 5. 便数が少ないから      | 6. 自宅から駅まで遠いから      |
| 7. 乗り継ぎが面倒だから    |                     |
| 8. その他 ( _____ ) |                     |

**問 8：市内の筑豊電鉄 の利用についてお聞きます。**

(1) 市内の筑豊電鉄の利用頻度を教えてください。(1つ選択)

- |  |              |              |
|--|--------------|--------------|
| 1. 週 5 日以上   | 2. 週 3~4 日程度 | 3. 週 1~2 日程度 |
| 4. 月に数回程度  | 5. 年に数回程度    |              |
| 6. <u>利用していない・利用したことがない</u> ⇒ ⇒ ⇒ <b>問 8 (3) へ</b> |              |              |

(2) 市内の筑豊電鉄を利用する主な目的を教えてください。(1つ選択)

- |                   |                    |              |
|-------------------|--------------------|--------------|
| 1. 買物・飲食          | 2. 通院              | 3. 通勤        |
| 4. 通学             | 5. 仕事 (通勤以外)       | 6. 趣味・習い事・娯楽 |
| 7. 親族、知人宅への訪問     | 8. 寄り合い・会合         | 9. デイサービス等   |
| 10. その他 ( _____ ) | ⇒ 回答後 <b>問 9 へ</b> |              |

→ (3) 市内の筑豊電鉄を利用しない理由を教えてください。(該当するもの全て選択)

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 自分で車を運転するから   | 2. 身近に送迎してくれる人がいるから |
| 3. 時間帯が合わないから    | 4. 運賃が高いから          |
| 5. 便数が少ないから      | 6. 自宅から駅まで遠いから      |
| 7. 乗り継ぎが面倒だから    |                     |
| 8. その他 ( _____ ) |                     |

## 問 9 : 市内の路線バス の利用についてお聞きます。

(1) 市内の路線バスの利用頻度を教えてください。(1つ選択)

- |  |              |              |
|--|--------------|--------------|
| 1. 週 5 日以上   | 2. 週 3~4 日程度 | 3. 週 1~2 日程度 |
| 4. 月に数回程度  | 5. 年に数回程度    |              |
| 6. <u>利用していない・利用したことがない</u> ⇒ ⇒ ⇒ <b>問 9 (3) へ</b> |              |              |

(2) 市内の路線バスを利用する主な目的を教えてください。(1つ選択)

- |                                |              |              |
|--------------------------------|--------------|--------------|
| 1. 買物・飲食                       | 2. 通院        | 3. 通勤        |
| 4. 通学                          | 5. 仕事 (通勤以外) | 6. 趣味・習い事・娯楽 |
| 7. 親族、知人宅への訪問                  | 8. 寄り合い・会合   | 9. デイサービス等   |
| 10. その他 ( ) ⇒ <u>回答後問 10 へ</u> |              |              |

→ (3) 市内の路線バスを利用しない理由を教えてください。(該当するもの全て選択)

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1. 自分で車を運転するから     | 2. 身近に送迎してくれる人がいるから |
| 3. 時間帯が合わないから      | 4. 運賃が高いから          |
| 5. 便数が少ないから        | 6. 自宅からバス停まで遠いから    |
| 7. 目的地の近くを通っていないから | 8. 乗り継ぎが面倒だから       |
| 9. その他 ( )         |                     |

## 問 10 : コミュニティバス (フレンドリー号、なかよし号) の利用についてお聞きます。

### 「コミュニティバス (フレンドリー号、なかよし号) 」とは・・・

- 中間市内で車を自由に使えない方の移動手段の確保及び交通空白地を解消するため、市内を 4 系統で運行している乗合タクシーで、中間南校区を中心に運行している「フレンドリー号」と、底井野校区を中心に運行している「なかよし号」があります。設置された停留所において乗り降りを行い、「なかよし号」は事前に予約が必要です。

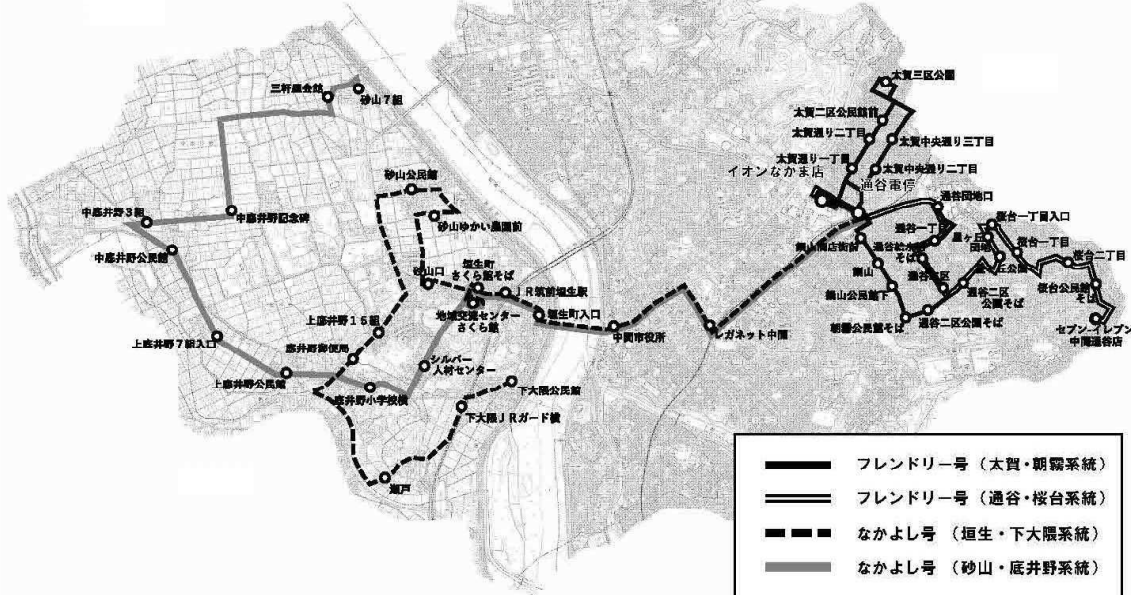


【コミュニティバスの車両】

- 利用概要**
- ① 運賃 中学生以上 : 200 円 障がい者、小学生 : 100 円 小学生未満 : 無料
  - ② 各系統 週 2 回運行
    - ・フレンドリー号 : 【月・水曜日】太賀・朝霧系統、【火・金曜日】通谷・桜台系統
    - ・なかよし号 : 【月・水曜日】垣生・下大隈系統、【火・金曜日】砂山・底井野系統
    - ※なかよし号は、運行日の 2 日前から各便の運行開始 1 時間前までに電話又は FAX で予約が必要
  - ③ 各系統 1 日 8 便運行 (運休 : お盆・年末年始)

# 中間市コミュニティバス路線図

(令和5年3月9日～)



(1) どのコミュニティバスを最も利用していますか。(1つ選択)

1. フレンドリー号      2. なかよし号      ⇒ (2) ^  
 3. 利用していない・利用したことがない      ⇒ (3) ^

(2) コミュニティバス(フレンドリー号、なかよし号)の利用頻度を教えてください。(1つ選択)

1. 週3~4日程度      2. 週1~2日程度      ⇒ 回答後 **次ページ(問11)**へ  
 3. 月に数回程度      4. 年に数回程度

(3) コミュニティバス(フレンドリー号、なかよし号)を利用しない理由を教えてください。

(該当するもの全て選択)

1. 自家用車(バイク・原付含む)を利用するから
2. 家族・友人に送迎してもらうから
3. 他の公共交通機関を利用するから
4. 利用したい日・時間に運行していないから
5. 行きの便はあるが、帰りの便がないから(又はその逆)
6. 自宅近くを運行していないから
7. 目的地に向かう便がないから
8. どこを運行しているのか分からないから
9. 乗り方が分からないから
10. 帰りの便までの待ち時間が長いから
11. 他の公共交通との乗り継ぎが不便だから
12. 他人と乗り合うのが嫌だから
13. 予約が面倒だから(なかよし号のみ)
14. その他 ( \_\_\_\_\_ )

**問 11 : 「ハピネスなかま送迎バス」の利用についてお聞きします。**

**「ハピネスなかま送迎バス」とは・・・**

- 公共交通ではなく、送迎サービスです。
- 「総合会館ハピネスなかま」を利用する方を対象に、「総合会館ハピネスなかま」を起終点に市内全域を運行している乗合型の無料送迎サービスです。



【ハピネスなかま送迎バス】

- 利用概要**
- ①総合会館ハピネスなかま利用者
  - ②利用料金は無料
  - ③1号車（バンジー号）と2号車（コスモス号）の2台で運行
  - ④9:00 から 16:45 まで、各号車 1日 6便運行

**(1) 「ハピネスなかま送迎バス」をご存じでしたか。（1つ選択）**

1. 知っている                      2. 初めて知った ⇒ **問 12 へ**

**(2) 「ハピネスなかま送迎バス」の利用頻度を教えてください。（1つ選択）**

- |                      |              |              |                  |
|----------------------|--------------|--------------|------------------|
| 1. 週 5 日以上           | 2. 週 3～4 日程度 | 3. 週 1～2 日程度 | } ⇒ <b>(3) へ</b> |
| 4. 月に数回程度            | 5. 年に数回程度    |              |                  |
| 6. 利用していない・利用したことがない |              |              | ⇒ <b>(4) へ</b>   |

**(3) 「ハピネスなかま送迎バス」を利用する主な理由を教えてください。（1つ選択）**

1. 無料だから                      2. 自宅近くにバス停があるから                      ⇒ 回答後 **(5) へ**  
3. その他 ( \_\_\_\_\_ )

**(4) 「ハピネスなかま送迎バス」を利用しない主な理由を教えてください。（1つ選択）**

1. 自家用車（バイク・原付含む）を利用するから                      2. 家族・友人に送迎してもらうから  
3. 他の公共交通機関を利用するから                      4. 運行本数が少ないから  
5. 自宅からバス停まで遠いから                      6. どこを運行しているのか分からないから  
7. 乗車時間が長いから                      8. 他人と乗り合うのが嫌だから  
9. その他 ( \_\_\_\_\_ )                      ⇒ 回答後 **(5) へ**

**(5) 「ハピネスなかま送迎バス」は「総合会館ハピネスなかま」の送迎バスですが、送迎サービス以外に希望する利用目的があれば教えてください。（1つ選択）**

1. 買い物へ行くため                      2. 病院へ行くため  
3. 駅へ行くため                      4. その他 ( \_\_\_\_\_ )

**(6) 「ハピネスなかま送迎バス」のサービス内容を拡充していくために、もし有償化した場合、ご利用されますか。（1つ選択）**

1. 利用する                      2. 料金によっては利用する → (約 \_\_\_\_\_ 円以内)  
3. 利用しない



(2) 公共交通を維持・確保するための財政負担の方向性として、どの考え方が最も近いですか。(1つ選択)

1. 市の財政負担（税金）を増やして、維持するべき
2. 利用者の負担（料金）を値上げして、維持するべき
3. これ以上、市や利用者の負担が増えないよう、サービス内容を見直し、運行経費の増加を抑えるべき
4. わからない
5. その他（ \_\_\_\_\_ ）

(3) 公共交通の利便性を高めるための取組みについて、あなたが重要だと思われる順に、3つまでお答えください。(3つまで選択)

1. 路線バスの増便
2. 自宅付近から目的地前まで運んでくれる予約型のコミュニティ交通の運行
3. 複数の公共交通の共通乗車券の導入
4. オンラインで運賃決済できるサービスの導入
5. オンライン上の運行情報（経路・遅延等）の充実
6. バス停の案内板（名称・時刻表）の見やすさの改善
7. 車両への乗降のしやすさの向上（バリアフリー化）
8. 屋根やベンチなどの待合環境の整備
9. シェアサイクルの導入
10. 移動販売サービスの実施・拡充
11. 商業施設が実施している荷物（購入した品物など）の宅配サービスの実施・拡充
12. 医療施設等が実施している無料送迎サービスの実施・拡充
13. わからない・特にない
14. その他

回答は下の表にご記入ください

① 1番目に重要		② 2番目に重要		③ 3番目に重要	
★「14. その他」の場合の自由記述欄：（ _____ ）					

問 14：中間市の公共交通について、ご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

～質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。～

この調査票は同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、

**令和5年10月13日（金）** までにポストに投函して下さい。



## 5 調査結果

### 5-1 あなた（回答者）ご自身について

#### (1) 【問 1 (1)】性別

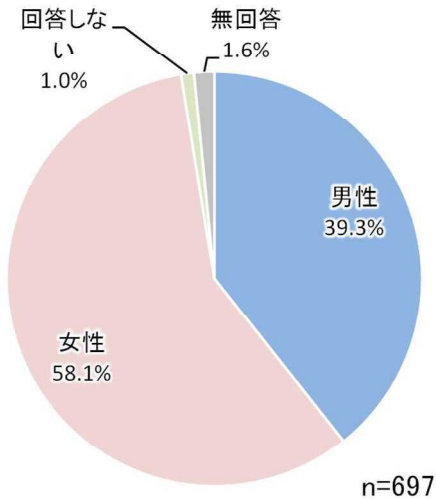


図 性別

表 性別

	回答数	割合
男性	274	39.3%
女性	405	58.1%
回答しない	7	1.0%
無回答	11	1.6%
合計	697	100.0%

#### (2) 【問 1 (2)】年齢

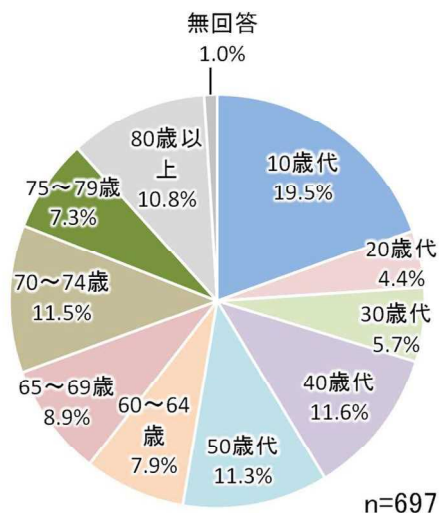


図 年齢

表 年齢

	回答数	割合
10歳代	136	19.5%
20歳代	31	4.4%
30歳代	40	5.7%
40歳代	81	11.6%
50歳代	79	11.3%
60~64歳	55	7.9%
65~69歳	62	8.9%
70~74歳	80	11.5%
75~79歳	51	7.3%
80歳以上	75	10.8%
無回答	7	1.0%
合計	697	100.0%

(3) 【問 1 (3)】 職業

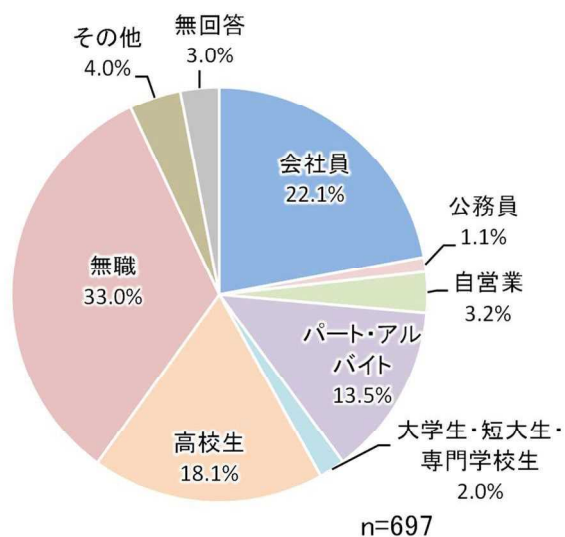


図 職業

表 職業

	回答数	割合
会社員	154	22.1%
公務員	8	1.1%
自営業	22	3.2%
パート・アルバイト	94	13.5%
大学生・短大生・専門学校生	14	2.0%
高校生	126	18.1%
無職	230	33.0%
その他	28	4.0%
無回答	21	3.0%
合計	697	100.0%

その他	回答数
主婦	11
会社役員	2
年金受給者	2
専従	1
会計年度任用職員	1
運送業	1
契約社員	1
保育士	1
助産師	1
派遣	1

(4) 【問 1 (4)】 居住地区

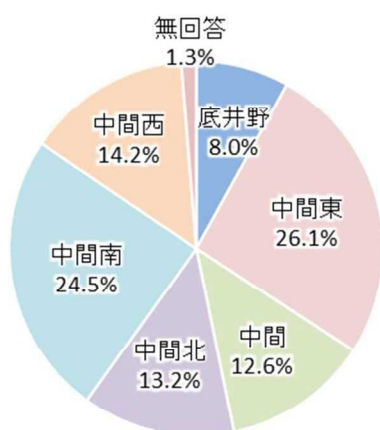


図 居住地区

表 居住地区

小学校区	回答数	割合
底井野	56	8.0%
中間東	182	26.1%
中間	88	12.6%
中間北	92	13.2%
中間南	171	24.5%
中間西	99	14.2%
無回答	9	1.3%
合計	697	100.0%

(5) 【問 1 (5)】 運転免許保有状況

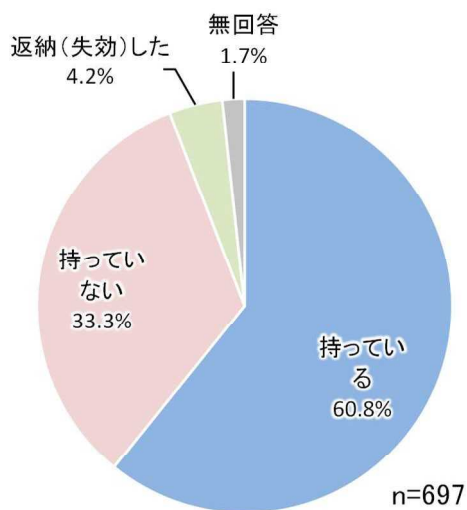


図 運転免許保有状況

表 運転免許保有状況

	回答数	割合
持っている	424	60.8%
持っていない	232	33.3%
返納(失効)した	29	4.2%
無回答	12	1.7%
合計	697	100.0%

(6) 【問 1 (6)】 自家用車の有無

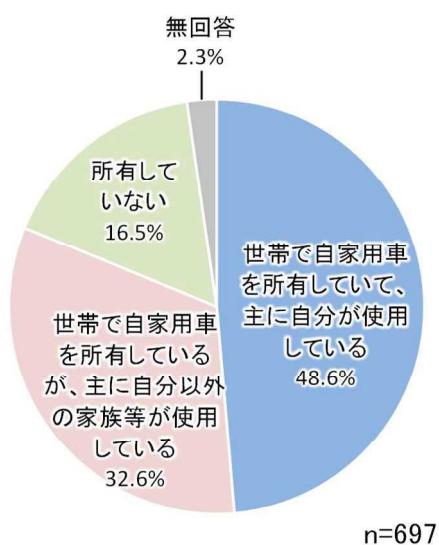


図 自家用車の有無

表 自家用車の有無

	回答数	割合
世帯で自家用車を所有していて、主に自分が使用している	339	48.6%
世帯で自家用車を所有しているが、主に自分以外の家族等が使用している	227	32.6%
所有していない	115	16.5%
無回答	16	2.3%
合計	697	100.0%

(7) 【問 1 (7)】送迎を頼める人の有無

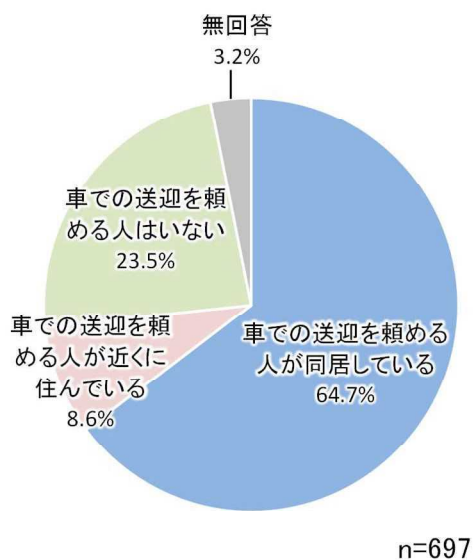


図 送迎を頼める人の有無

表 送迎を頼める人の有無

	回答数	割合
車での送迎を頼める人が同居している	451	64.7%
車での送迎を頼める人が近くに住んでいる	60	8.6%
車での送迎を頼める人はいない	164	23.5%
無回答	22	3.2%
合計	697	100.0%

## 5-2 日常の買物（食料品や日用品）に関する移動について

### (1) 【問 2 (1)】 日常的な買物目的の移動の有無

・日常的な買物目的の移動の有無では、「ある」が 84.9%（592 人）と最も高く、次いで「ない」が 12.3%（86 人）と続いている。

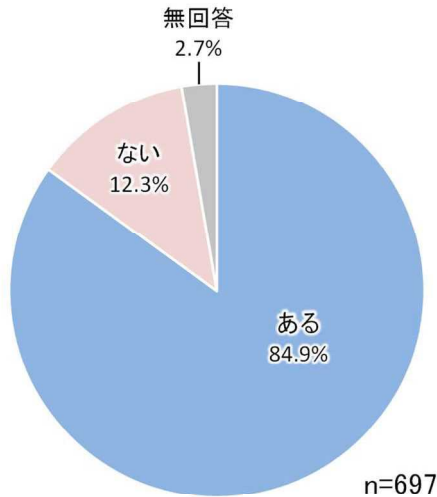


図 日常的な買物目的の移動の有無

表 日常的な買物目的の移動の有無

	回答数	割合
ある	592	84.9%
ない	86	12.3%
無回答	19	2.7%
合計	697	100.0%

### (2) 【問 2 (2)】 日常的な買物での外出頻度 ※【問 2 (1)】で「ある」を答えた人のみ

・日常的な買物での外出頻度では、「週に 1～2 日程度」が 38.9%（230 人）と最も高く、次いで「週に 3～4 日程度」が 32.4%（192 人）と続いている。

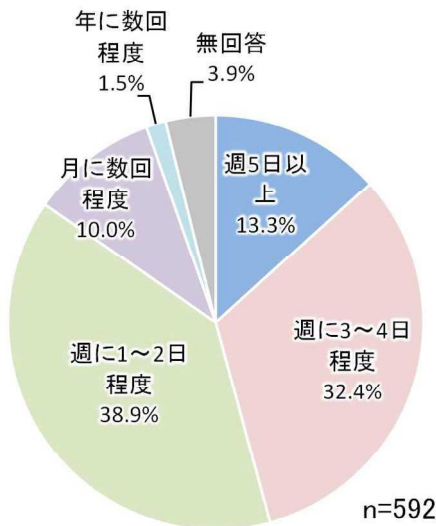


図 日常的な買物での外出頻度

表 日常的な買物での外出頻度

	回答数	割合
週 5 日以上	79	13.3%
週に 3～4 日程度	192	32.4%
週に 1～2 日程度	230	38.9%
月に数回程度	59	10.0%
年に数回程度	9	1.5%
無回答	23	3.9%
合計	592	100.0%

(3) 【問 2 (3)-1】 日常的な買物先住所 ※【問 2 (1)】で「ある」を答えた人のみ

・日常的な買物先住所では、「中間東校区」が27.0%（160人）と最も高く、次いで「中間北校区」が21.5%（127人）と続いている。

表 日常的な買物先住所

	回答数	割合
底井野校区	4	0.7%
中間東校区	318	53.7%
中間校区	35	5.9%
中間北校区	47	7.9%
中間南校区	19	3.2%
中間西校区	3	0.5%
八幡西区	45	7.6%
八幡東区	3	0.5%
小倉北区	1	0.2%
北九州市その他	10	1.7%
直方市	18	3.0%
水巻町	43	7.3%
遠賀町	7	1.2%
鞍手町	25	4.2%
福岡市	4	0.7%
その他	0	0.0%
無回答	10	1.7%
合計	592	100.0%

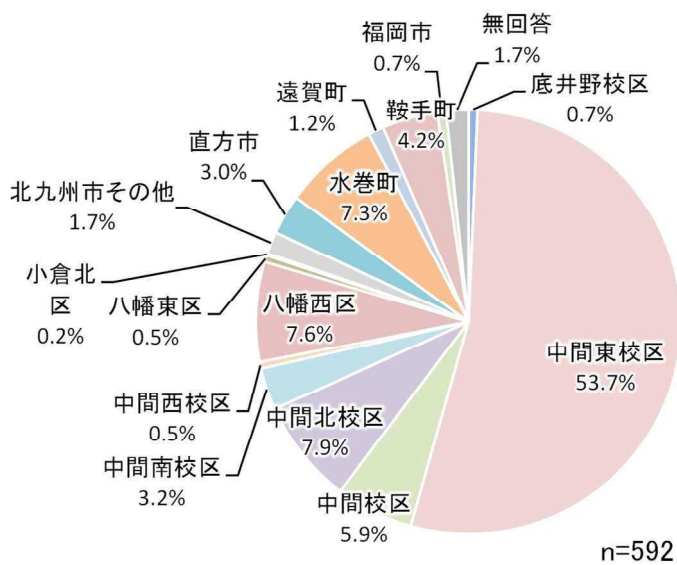


図 日常的な買物先住所

(4) 【問2(3)-2】買物先店舗名 ※【問2(1)】で「ある」を答えた人のみ

表 買物先店舗名(市内)

買物先店舗名	小学校区	回答数
メガセナートライアルなかま店	中間東	155
イオンなかま店	中間東	109
レガネット中間	中間東	51
ハローデイ中尾店	中間東	40
ダイレックス 中間店	中間北	34
フードウェイ 中間店	中間	16
ドラッグストアコスモス 中鶴店	中間	16
ドラッグストアコスモス 春日台店	中間南	9
グッデイ 中間店	中間東	5
ルミエール	底井野	5
ビッグ	中間東	4
業務スーパー	中間東	4
ドラッグ新生堂中間中尾店or東中間店	中間東	4
ドラッグストアコスモス 中鶴店or春日台店	中間東	3
新鮮市場さくら館	底井野	3
ドラッグ新生堂東中間店	中間東	3
ローソン	中間東	2
ゆめタウン	底井野	2
ラ・ムー	中間東	2
サンリブミケ森店	中間東	2
コンビニ	底井野	2
サンドラック	中間	2
ビバホーム	中間	2
花田青果店	中間	1
サンドラック中鶴店	中間	1
ゆめマート	中間北	1
コストコ	中間東	1
ドラッグストアモリ	中間	1
イオン八幡店	中間	1
ダイソー	中間	1
相生市場	中間北	1
セブンイレブン中間駅前店	中間北	1
スターバックス	中間東	1
サンリブ	底井野	1
JAかつぱの里	中間南	1
井筒屋中間ショッブ	中間東	1
マックスバリュ	中間東	1
GU	中間東	1
サンドラック香月	中間西	1
なのはな畑	中間北	1
グリーンコープ	中間南	1
ファディ	中間南	1
ドラッグ新生堂中間中尾店or東中間店or中間駅前店	中間西	1
無回答		76
合計		571

表 買物先店舗名(市外)

買物先店舗名	回答数
トライアル鞍手店	17
ルミエール水巻店	15
イオン直方店	11
トライアル水巻店or東水巻店	9
トライアル東水巻店	7
サンリブミケ森店	6
ゆめタウン遠賀	5
サンリブ	4
トライアル上津役店	4
ハローデイ	3
なのはな畑	3
びっくり市	3
トライアル直方店	3
ハローデ下上津役	2
ルミエール	2
ゆめマート香月西店or永犬丸店or本城店or東折尾店	2
トライアル水巻店	2
業務スーパー永犬丸店	2
イオンタウン黒崎	2
ゆめマート	2
ドラッグストアコスモス 水巻店or吉田南店	2
ロジース	1
ダイレックスライフガーデン水巻店	1
博多阪急	1
トライアル遠賀店	1
ルミエール遠賀店	1
グリーンコープ	1
川食	1
グリーンコープくらて店	1
ゆめタウン博多	1
グリーンコープみずまき店	1
ラ・ムー水巻店	1
サンドラック香月店	1
ディスカウントドラッグコスモス春日台店	1
イオン戸畑or若松	1
トライアル	1
ドラッグストアコスモス	1
東田イオン	1
ドラッグストアコスモス 鞍手店	1
youmeマート香月西店	1
THE OUTLETS KITAKYUSHU	1
セントシティ	1
ドラッグストアモリ水巻店	1
ユメマート香月店	1
イオン若松店	1
ダイレックス永犬丸店	1
スーパー	1
ルミエール小倉南店	1
スピナ	1
ルミエール直方店	1
ビッグ	1
わからない	1
スピナ鷹見台店	1
折尾駅内の店舗	1
ビバホーム	1
天神周辺	1
ファミリーマート	1
道の駅	1
ミスターマックス真名子店	1
ゆめタウン	1
セブンイレブン	1
無回答	23
合計	169

(5) 【問 2 (4)-1】 日常的な買物での外出時間帯（行き） ※【問 2 (1)】で「ある」を答えた人のみ

・日常的な買物での外出時間帯（行き）では、「10時」が23.0%（136人）と最も高く、次いで「11時」が11.5%（68人）と続いている。

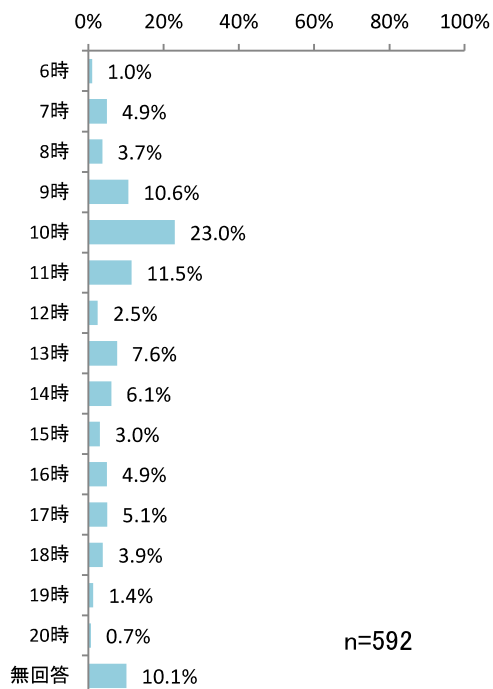


表 日常的な買物での外出時間帯（行き）

	回答数	割合
6時	6	1.0%
7時	29	4.9%
8時	22	3.7%
9時	63	10.6%
10時	136	23.0%
11時	68	11.5%
12時	15	2.5%
13時	45	7.6%
14時	36	6.1%
15時	18	3.0%
16時	29	4.9%
17時	30	5.1%
18時	23	3.9%
19時	8	1.4%
20時	4	0.7%
無回答	60	10.1%
合計	592	100.0%

図 日常的な買物での外出時間帯（行き）

(6) 【問 2 (4)-2】 日常的な買物での外出時間帯（帰り） ※【問 2 (1)】で「ある」を答えた人のみ

・日常的な買物での外出時間帯（帰り）では、「12時」が16.6%（98人）と最も高く、次いで「11時」が11.3%（67人）と続いている。

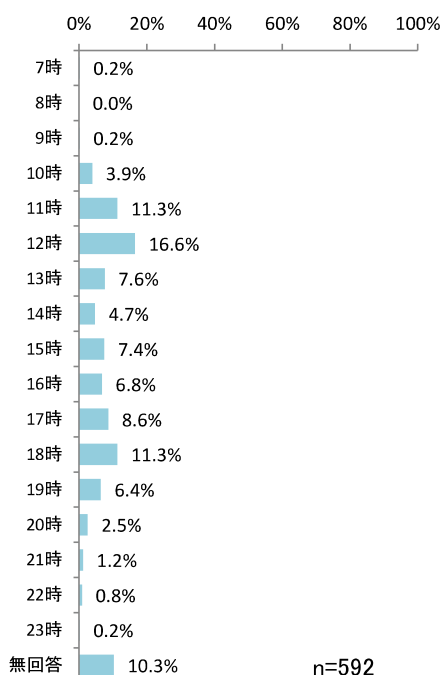


表 日常的な買物での外出時間帯（帰り）

	回答数	割合
7時	1	0.2%
8時	0	0.0%
9時	1	0.2%
10時	23	3.9%
11時	67	11.3%
12時	98	16.6%
13時	45	7.6%
14時	28	4.7%
15時	44	7.4%
16時	40	6.8%
17時	51	8.6%
18時	67	11.3%
19時	38	6.4%
20時	15	2.5%
21時	7	1.2%
22時	5	0.8%
23時	1	0.2%
無回答	61	10.3%
合計	592	100.0%

図 日常的な買物での外出時間帯（帰り）



(7) 【問 2 (5)】 日常的な買物での移動手段 ※【問 2 (1)】で「ある」を答えた人のみ

・日常的な買物での移動手段では、「車（自分で運転）」が54.9%（325人）と最も高く、次いで「徒歩」が23.0%（136人）と続いている。

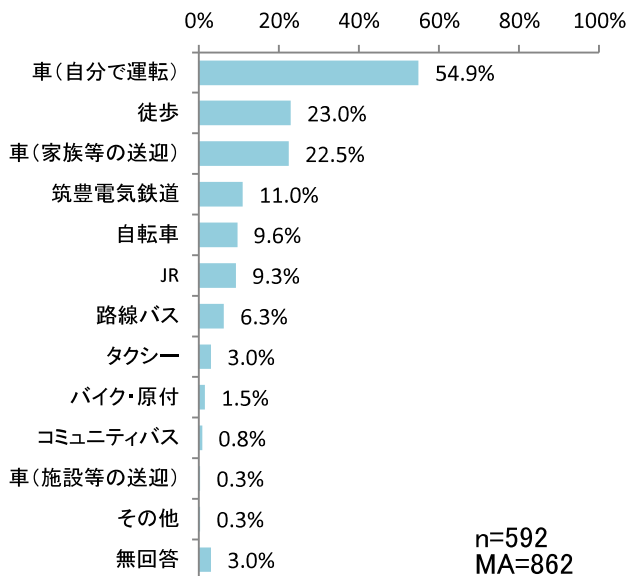


表 日常的な買物での移動手段

	回答数	割合
車(自分で運転)	325	54.9%
徒歩	136	23.0%
車(家族等の送迎)	133	22.5%
筑豊電気鉄道	65	11.0%
自転車	57	9.6%
JR	55	9.3%
路線バス	37	6.3%
タクシー	18	3.0%
バイク・原付	9	1.5%
コミュニティバス	5	0.8%
車(施設等の送迎)	2	0.3%
その他	2	0.3%
無回答	18	3.0%
合計	862	145.6%

その他	回答数
シルバーカー	1
スクールバス	1

図 日常的な買物での移動手段

(8) 【問 2 (6)】 日常的な買物に公共交通を利用しない理由 ※【問 2 (1)】で「ある」を答えた人のみ

・日常的な買物に公共交通を利用しない理由では、「現在の移動手段に比べて時間がかかる」が36.7%（217人）と最も高く、次いで「目的地まで行くのに乗り継ぎが必要となり移動しにくい」が19.1%（113人）と続いている。

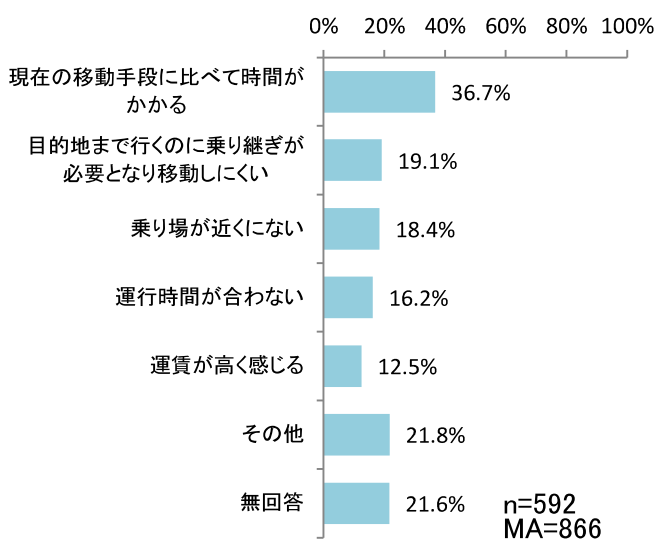


表 日常的な買物に公共交通を利用しない理由

	回答数	割合
現在の移動手段に比べて時間がかかる	217	36.7%
目的地まで行くのに乗り継ぎが必要となり移動しにくい	113	19.1%
乗り場が近くにない	109	18.4%
運行時間が合わない	96	16.2%
運賃が高く感じる	74	12.5%
その他	129	21.8%
無回答	128	21.6%
合計	866	146.3%

図 日常的な買物に公共交通を利用しない理由

表 日常的な買物に公共交通を利用しない理由（その他）

その他意見	その他意見
近場	夫が運転するので十分
必要がない	徒歩で10分～12分だから
家から近いので	移動手段がある為
自分の足で歩ける。	子どもと荷物を抱えて帰れんだろう
車で移動出来るから	自家用車があるから
自分の車があるから	太賀の一番下なので徒歩で良い。
車が便利だから	重いものを持って歩けない
出張が多いから	荷物もあるし不便だから
自家用車があるから	車があるから
自家用車があるから	自分で運転が楽だから
公共交通を使わなくても行ける	徒歩で行ける距離
近いから	自家用車使用
健康の為徒歩	家族に頼む
近くの店で買物ができている	手荷物が多くなる為
近い	歩行不安定の為
自家用車で行くから	荷物が帰りは重い
家族の送迎あり	車があるから
徒歩で行けるきよりだから	車がある為
お店が近い	近くにすべてがそろうから！！
必要ない	徒歩で行ける
車があるため	自家用車がある
自家用車がある	姉達を連れて買物する
余り利用しない。	自転車移動しているから
車にのせないと持てない	中間市にスポーツクラブない、医療ヘリハビリ
帰宅時、荷物が多いため	荷物が重たい、両手でも持てない
自家用車利用の為	車があるのでわざわざ公共交通を利用しない
買い物をした場合に荷物が重い	車が便利
自分で運転で来るから	自家用車で行くから
運行ルート知らない	家から近い為
必要がない	近くだから
荷物持てない	今の所家族が運転してるから
今は自分で運転していけるので	車がある為
荷物を持たなくては行けない	車があるので利用する必要がない
スクールバスがあるから	車があるから
家が近いから	車で移動に慣れているから
近いから	仕事の帰りに行くのがほとんど
本数が少ない	買い物の荷物が多くて重いため
車で移動するから	自家用車があるから
中間は不便です	車があるから
市内だと遠い為、不便	近所だから、歩ける距離
買物先が近いので公共交通は必要ない	まとめ買い
車があるから	家から近い
バスの運行が少なすぎる	自家用車がある
バスに乗りたいが運行時間が少ない	車を持っているから。
徒歩で行けるから	車がある為
利用せずに行くことが出来る	自分で車を運転できる為
近いから	バスの経由がわからない
徒歩で行けるので	徒歩で行けるため
必要がないので	買い物ができない(途中で)
目的地が近い	自分で運転する為
学生の母としてバスが少なすぎてこまります。老人の両親をいつもバスがない	中間市内であり子もいるため
荷物が多いため公共交通は無理。(まとめ買いが基本。冷凍食品多い。)	時々筑豊電鉄を
車が便利	まだ自分で運転ができるから
自家用車で移動するから	自転車移動の為
自家用車を利用する	近い為
荷物も多いし、仕事帰り寄ったあと子供の迎えなどで、車でないと不便。	バスの時間のおくれが多い
何軒も一度に買物するので	体調不良の為歩行が困難。子供が買物をしてきています。
乗る必要がないため	よくわからないから
店が近くの為、タクシーを利用するほどでもない歩いて10分位	徒歩で行ける
車があるので必要ない	近い
自家用車で	運動のため
	自家用車があるから

## 5-3 通院に関する移動について

### (1) 【問 3 (1)】 通院目的の移動の有無

・通院目的の移動の有無では、「ある」が 61.5% (429 人) と最も高く、次いで「ない」が 33.6% (234 人) と続いている。

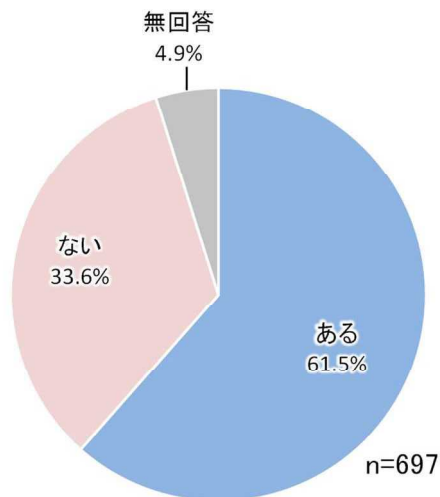


図 通院目的の移動の有無

表 通院目的の移動の有無

	回答数	割合
ある	429	61.5%
ない	234	33.6%
無回答	34	4.9%
合計	697	100.0%

### (2) 【問 3 (2)】 通院での外出頻度 ※【問 3 (1)】で「ある」を答えた人のみ

・通院での外出頻度では、「月に数回程度」が 52.2% (224 人) と最も高く、次いで「年に数回程度」が 35.2% (151 人) と続いている。

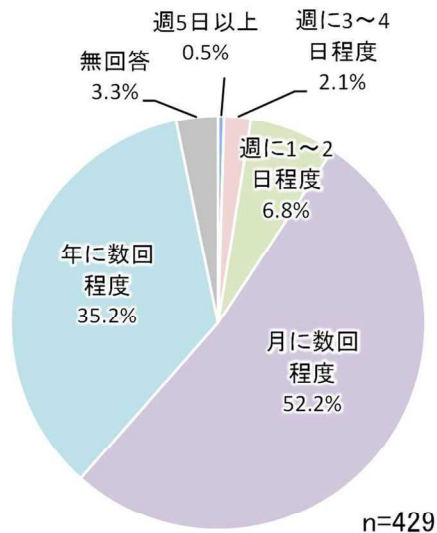


図 通院での外出頻度

表 通院での外出頻度

	回答数	割合
週5日以上	2	0.5%
週に3~4日程度	9	2.1%
週に1~2日程度	29	6.8%
月に数回程度	224	52.2%
年に数回程度	151	35.2%
無回答	14	3.3%
合計	429	100.0%

(3) 【問3(3)-1】通院先住所 ※【問3(1)】で「ある」を答えた人のみ

・通院先住所では、「八幡西区」が28.7%（123人）と最も高く、次いで「中間東校区」が16.8%（72人）と続いている。

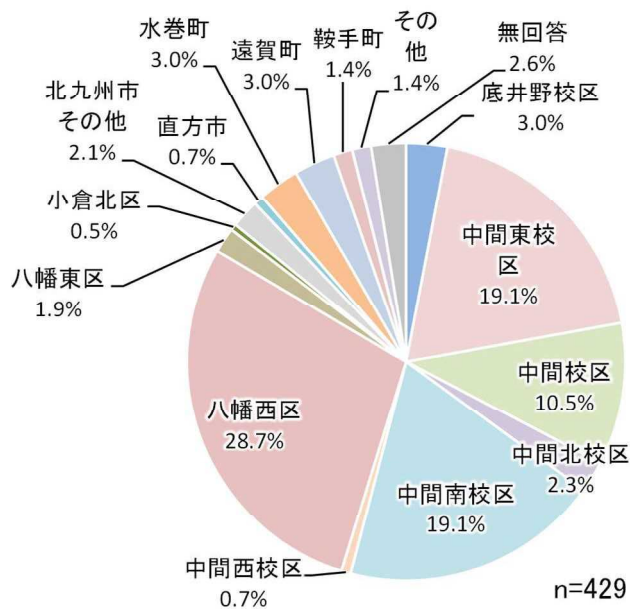


図 通院先住所

表 通院先住所

	回答数	割合
底井野校区	13	3.0%
中間東校区	82	19.1%
中間校区	45	10.5%
中間北校区	10	2.3%
中間南校区	82	19.1%
中間西校区	3	0.7%
八幡西区	123	28.7%
八幡東区	8	1.9%
小倉北区	2	0.5%
北九州市その他	9	2.1%
直方市	3	0.7%
水巻町	13	3.0%
遠賀町	13	3.0%
鞍手町	6	1.4%
福岡市	0	0.0%
その他	6	1.4%
無回答	11	2.6%
合計	429	100.0%

その他	回答数
福津市	1
はぶ	1
芦屋町	1
宗像市	1
宮若市	1
岡垣町	1

## (4) 【問3(3)-2】 病院・施設名

表 病院・施設名(市内)

病院・施設名	小学校区	回答数	病院・施設名	小学校区	回答数
吉野内科・胃腸内科クリニック	中間南	26	イーストリハビリ	中間西	1
新中間病院	中間南	21	板井歯科	中間北	1
萩本医院	中間	16	済生会	中間南	1
豊川内科・循環器科クリニック	中間南	14	うらの眼科	中間	1
山下医院	中間東	13	三阪歯科	中間南	1
山名眼科医院	中間南	13	水巻中央	中間南	1
葉医院	底井野	12	いちょう内科外科医院	中間	1
むた医院	中間	10	正和中央病院	中間	1
中間クリニック	中間東	8	中林外科	中間	1
岩尾内科医院	中間東	8	れんげ寺ニコ歯科クリニック	中間北	1
中村整形外科医院	中間	7	田尻歯科	中間	1
久原内科医院	中間東	7	中間病院	中間	1
おがた脳神経クリニック	中間南	6	だざい皮膚科	底井野	1
さとうフレンズこどもクリニック	中間東	6	まちだ歯科	中間東	1
柳整形外科医院	中間東	5	日高歯科	底井野	1
桑原産婦人科医院	中間東	3	田中整形外科	中間南	1
九州病院	中間東	3	S病院	中間南	1
石松内科医院	中間東	3	桃園歯科医院	中間東	1
宮口歯科	中間南	3	野田デンタルオフィス	中間南	1
富岡医院	中間	3	日高歯科医院	中間西	1
佐藤泌尿器科クリニック	中間東	2	飯塚記念	中間東	1
石松整形外科医院	中間東	2	畠山スポーツ整形	中間北	1
東筑病院	中間東	2	福岡醫院	中間東	1
加来歯科医院	中間東	2	胃腸内科	中間南	1
スマイル歯科	中間北	2	えみ歯科	底井野	1
山崎まさひろ歯科	中間東	2	つるたクリニック	中間西	1
木原医院	底井野	1	福田醫院	中間東	1
なかま大人こども歯科	中間東	1	ながの医院	中間	1
星野整骨院	中間南	1	北九州八幡病院	中間南	1
しもかわ歯科	中間東	1	松岡歯科医院	中間東	1
うらはし整形外科	中間東	1	はらじびか	中間東	1
健愛記念病院	中間南	1	松尾耳鼻咽喉科医院	中間東	1
推進機構九州病院	中間東	1	山脇医院	中間	1
香月整骨院	中間	1	歯科	中間北	1
ほかじょう歯科医院	中間東	1	循環器内科	中間南	1
佐藤耳鼻咽喉科	中間南	1	無回答		44
はしぐち整形外科	中間	1	合計		289

表 病院・施設名（市外）

病院・施設名	回答数
産業医科大学病院	18
桜クリニック	5
東筑病院	4
芦屋中央病院	4
香月中央病院	4
九州病院	4
萩原中央病院	3
浅木病院	3
はら耳鼻咽喉科	2
木原医院	2
うちわ内科クリニック	2
廣畑内科クリニック	2
楠本内科医院	2
おりお心和クリニック	2
吉祥寺クリニック	2
くらて病院	2
野見山皮ふ科	2
健愛記念病院	2
高砂脳神経外科クリニック	2
婦人科	1
たつぐち歯科	1
上野医院	1
ひがし眼科	1
筒井歯科医院	1
ひびきのひふ科	1
ながやま矯正歯科	1
ひふ科	1
杉野歯科	1
ひろた消化器クリニック	1
長村医院	1
ペリーズクリニック	1
萩原病院	1
みずほ内科クリニック	1
末次内科	1
みやけクリニック	1
緒方クリニック	1
もりぞの内科	1
新生会病院	1
よしだ耳鼻科	1
正和中央病院	1
わたなべ整形外科クリニック	1
村上クリニック	1
ありよしサテライトクリニック	1
東病院	1
伊東内科	1
二階堂呼吸器科クリニック	1
永犬丸むらかみ内科クリニック	1

病院・施設名	回答数
八幡西区萩原	1
永犬丸小児科	1
富山スポーツ整形外科クリニック	1
岡歯科	1
有吉裕睡眠クリニック	1
岡本眼科	1
かじわらクリニック	1
河本整形外科	1
庄野歯科	1
回答しません	1
新水巻病院	1
眼科	1
水巻共立病院	1
岩瀬西整骨院	1
整形外科クリニック(太田)	1
こやのせ眼科	1
西尾脳外	1
久野内科	1
倉重こどもクリニック	1
さとうレディースクリニック	1
村上整骨院	1
さとう耳鼻科	1
つくしクリニック	1
広畑内科	1
答えたくないです	1
たかデンタルクリニック(上の原)	1
つだ小児科	1
JC	1
とよさわクリニック	1
高嶋整形外科	1
八幡厚生病院	1
佐々木病院	1
八幡東病院	1
だざいひふか	1
婦人科クリニック	1
産■	1
豊丹歯科	1
たしろ接骨院	1
ながの医院	1
歯科	1
療育センター西部分所	1
耳鼻咽喉科よしだクリニック	1
はしぐち	1
耳鼻咽喉科医院	1
若宮病院	1
無回答	70
合計	210

(5) 【問3(4)-1】通院での外出時間帯（行き） ※【問3(1)】で「ある」を答えた人のみ

・通院での外出時間帯（行き）では、「9時」が26.8%（115人）と最も高く、次いで「10時」が20.3%（87人）と続いている。

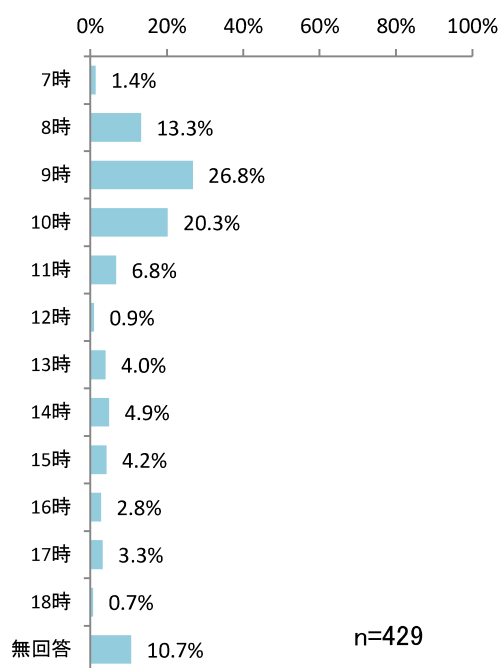


表 通院での外出時間帯（行き）

	回答数	割合
7時	6	1.4%
8時	57	13.3%
9時	115	26.8%
10時	87	20.3%
11時	29	6.8%
12時	4	0.9%
13時	17	4.0%
14時	21	4.9%
15時	18	4.2%
16時	12	2.8%
17時	14	3.3%
18時	3	0.7%
無回答	46	10.7%
合計	429	100.0%

図 通院での外出時間帯（行き）

(6) 【問3(4)-2】通院での外出時間帯（帰り） ※【問3(1)】で「ある」を答えた人のみ

・通院での外出時間帯（帰り）では、「12時」が21.0%（90人）と最も高く、次いで「11時」が18.9%（81人）と続いている。

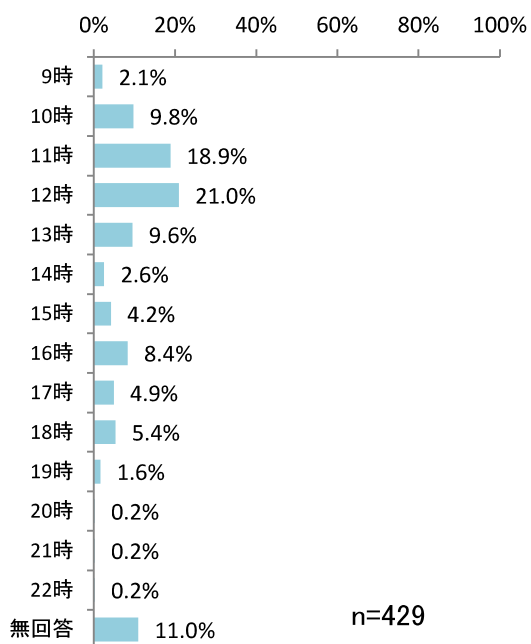


表 通院での外出時間帯（帰り）

	回答数	割合
9時	9	2.1%
10時	42	9.8%
11時	81	18.9%
12時	90	21.0%
13時	41	9.6%
14時	11	2.6%
15時	18	4.2%
16時	36	8.4%
17時	21	4.9%
18時	23	5.4%
19時	7	1.6%
20時	1	0.2%
21時	1	0.2%
22時	1	0.2%
無回答	47	11.0%
合計	429	100.0%

図 通院での外出時間帯（帰り）

(7) 【問3(5)】通院での移動手段 ※【問3(1)】で「ある」を答えた人のみ

・通院での移動手段では、「車（自分で運転）」が 52.7%（226 人）と最も高く、次いで「車（家族等の送迎）」が 24.5%（105 人）と続いている。

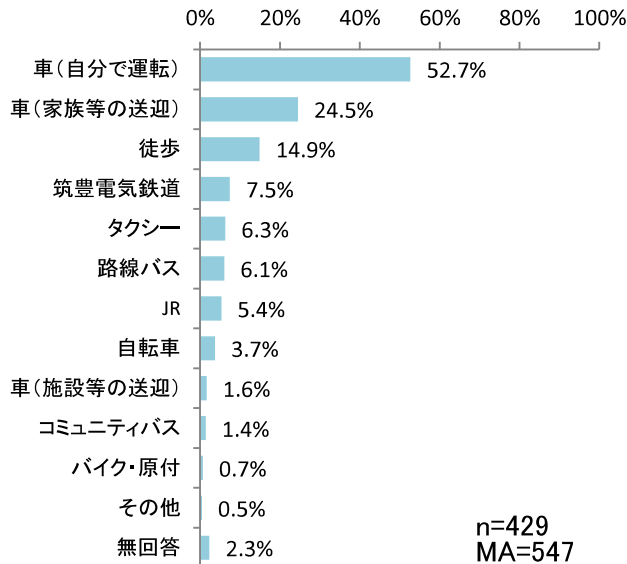


図 通院での移動手段

表 通院での移動手段

	回答数	割合
車(自分で運転)	226	52.7%
車(家族等の送迎)	105	24.5%
徒歩	64	14.9%
筑豊電気鉄道	32	7.5%
タクシー	27	6.3%
路線バス	26	6.1%
JR	23	5.4%
自転車	16	3.7%
車(施設等の送迎)	7	1.6%
コミュニティバス	6	1.4%
バイク・原付	3	0.7%
その他	2	0.5%
無回答	10	2.3%
合計	547	127.5%

その他	回答数
シルバーカー	1
友人の送迎もある	1

(8) 【問3(6)】通院に公共交通を利用しない理由 ※【問3(1)】で「ある」を答えた人のみ

・通院に公共交通を利用しない理由では、「現在の移動手段に比べて時間がかかる」が 34.5%（148 人）と最も高く、次いで「乗り場が近くにない」が 19.6%（84 人）と続いている。

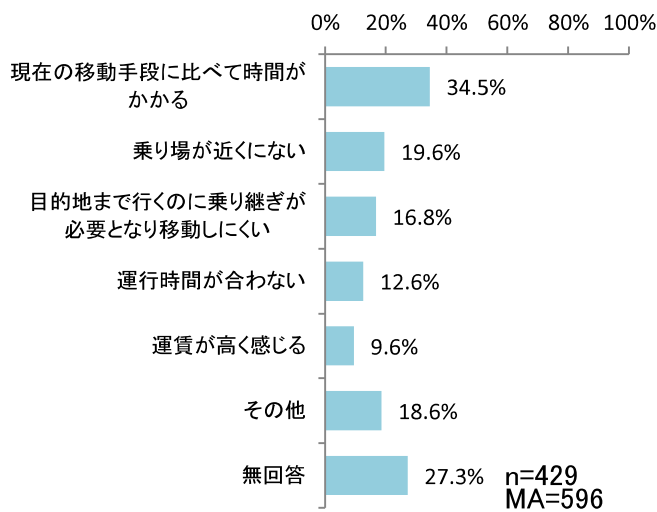


図 通院に公共交通を利用しない理由

表 通院に公共交通を利用しない理由

	回答数	割合
現在の移動手段に比べて時間がかかる	148	34.5%
乗り場が近くにない	84	19.6%
目的地まで行くのに乗り継ぎが必要となり移動しにくい	72	16.8%
運行時間が合わない	54	12.6%
運賃が高く感じる	41	9.6%
その他	80	18.6%
無回答	117	27.3%
合計	596	138.9%



表 通院に公共交通を利用しない理由（その他）

その他意見	その他意見
近くに病院がある為	移動手段がある為
必要がない	気力がない
歩いて行ける。	近くなので徒歩します
車で移動出来るから	近いから
本数が少ない	家族に頼む
歩いて行ける	自宅から近いため
自家用車があるから	歩行不安定の為
自家用車があるから	家族を病院に連れて行くが障害者なので自家用車が便利
自転車で行ける	高齢で移動が困難
自分の車で	車があるから
家の近く	車がある為
近いから	歩いて行けるから
近い	近いので
車がある	病院までの交通手段がない
遠回りになります。	概念がない
自家用車の利用	送迎依頼をしている
歩いて5分位で着くから	車が便利
自宅から公共交通が無い	自家用車で行くから
必要がない	車の方が近いから
家族が送迎してくれるため	今の所家族が運転しているから
気分がわるい時に使いたくない	車で移動
家が近いから	近くなので
自分で運転する	車での移動に慣れているから
不便	仕事の帰りに行く事がほとんど
病院が近い	散歩がてら行ける距離
車があるから	車があるから
近いから	車があるから
車があるから	自家用車がある
歩いて行ける	車があるので
近いので	乗り継ぎが多くなる。JR、バスorタクシーなど
車が便利	自分で運転する為
自家用車でいくから	自分でまだ運転できるから
車を保有しているので、公共交通に乗る必要がないです	歩行が困難の為
自分で運転する	近い
自家用車で	運動のため
夫が運転するので十分	わからない
のると時間がかかる	交通機関の距離でないから

## 5-4通勤（パート、アルバイトを含む）に関する移動について

### (1) 【問 4 (1)】 通勤目的の移動の有無

• 通勤目的の移動の有無では、「ある」が 41.5%（289 人）と最も高く、次いで「ない」が 41.2%（287 人）と続いている。

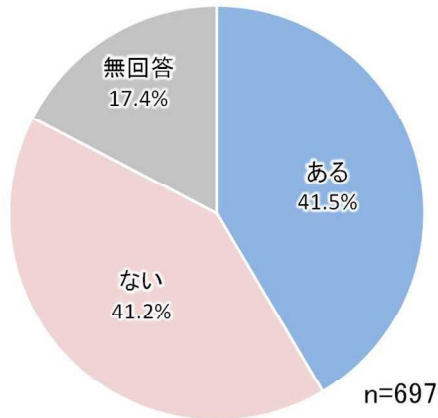


表 通勤目的の移動の有無

	回答数	割合
ある	289	41.5%
ない	287	41.2%
無回答	121	17.4%
合計	697	100.0%

図 通勤目的の移動の有無

### (2) 【問 4 (2)】 通勤での外出頻度 ※【問 4 (1)】で「ある」を答えた人のみ

• 通勤での外出頻度では、「週5日以上」が65.1%（188人）と最も高く、次いで「週に3～4日程度」が24.9%（72人）と続いている。

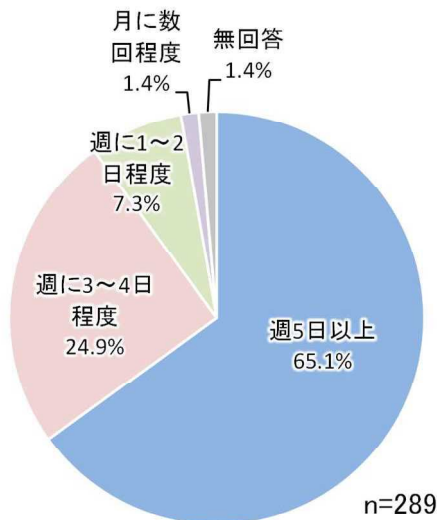


表 通勤での外出頻度

	回答数	割合
週5日以上	188	65.1%
週に3～4日程度	72	24.9%
週に1～2日程度	21	7.3%
月に数回程度	4	1.4%
年に数回程度	0	0.0%
無回答	4	1.4%
合計	289	100.0%

図 通勤での外出頻度

(3) 【問4(3)】通勤先 ※【問4(1)】で「ある」を答えた人のみ

・通勤先では、「八幡西区」が30.1%（87人）と最も高く、次いで「北九州市その他」が8.3%（24人）と続いている。

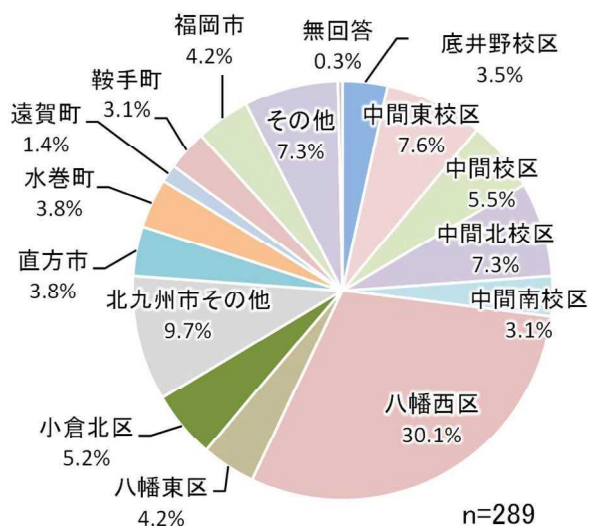


表 通勤先

	回答数	割合
底井野校区	10	3.5%
中間東校区	22	7.6%
中間校区	16	5.5%
中間北校区	21	7.3%
中間南校区	9	3.1%
中間西校区	0	0.0%
八幡西区	87	30.1%
八幡東区	12	4.2%
小倉北区	15	5.2%
北九州市その他	28	9.7%
直方市	11	3.8%
水巻町	11	3.8%
遠賀町	4	1.4%
鞍手町	9	3.1%
福岡市	12	4.2%
その他	21	7.3%
無回答	1	0.3%
合計	289	100.0%

図 通勤先

その他	回答数
宮若市	5
下関市	2
宗像市	2
決まってない(市外)	1
芦屋町	1
唐津市	1
小郡市	1
山口県	1
岡垣町	1
篠栗町	1
中間市	1

(4) 【問 4 (4)-1】 通勤での外出時間帯（行き） ※【問 4 (1)】で「ある」を答えた人のみ

・通勤での外出時間帯（行き）では、「7時」が29.8%（86人）と最も高く、次いで「8時」が22.5%（65人）と続いている。

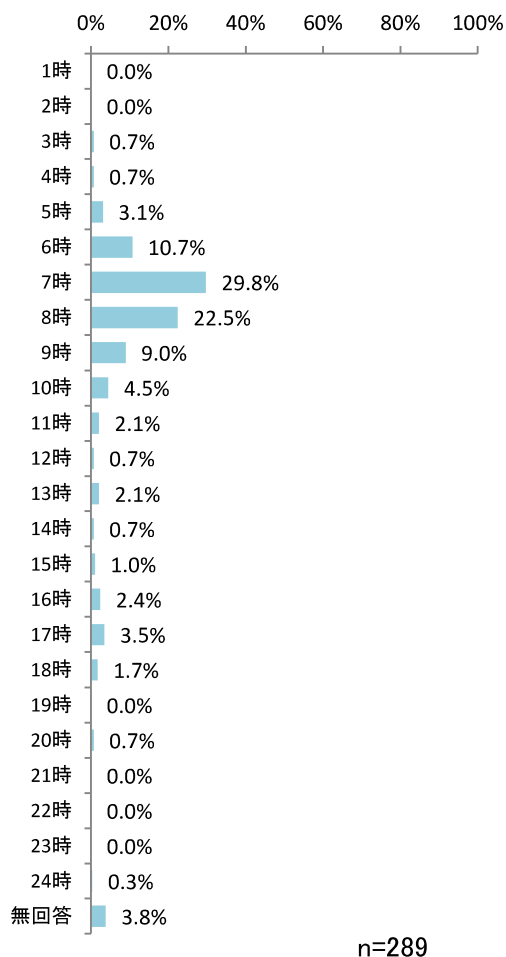


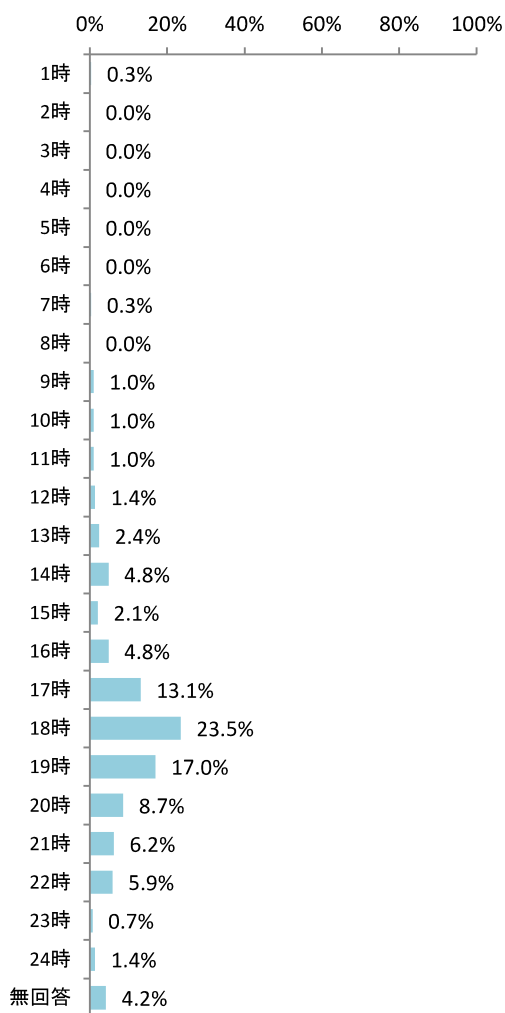
図 通勤での外出時間帯（行き）

表 通勤での外出時間帯（行き）

	回答数	割合
1時	0	0.0%
2時	0	0.0%
3時	2	0.7%
4時	2	0.7%
5時	9	3.1%
6時	31	10.7%
7時	86	29.8%
8時	65	22.5%
9時	26	9.0%
10時	13	4.5%
11時	6	2.1%
12時	2	0.7%
13時	6	2.1%
14時	2	0.7%
15時	3	1.0%
16時	7	2.4%
17時	10	3.5%
18時	5	1.7%
19時	0	0.0%
20時	2	0.7%
21時	0	0.0%
22時	0	0.0%
23時	0	0.0%
24時	1	0.3%
無回答	11	3.8%
合計	289	100.0%

(5) 【問 4 (4)-2】 通勤での外出時間帯（帰り） ※【問 4 (1)】で「ある」を答えた人のみ

・通勤での外出時間帯（帰り）では、「18 時」が 23.5%（68 人）と最も高く、次いで「19 時」が 17.0%（49 人）と続いている。



n=289

表 通勤での外出時間帯（帰り）

	回答数	割合
1時	1	0.3%
2時	0	0.0%
3時	0	0.0%
4時	0	0.0%
5時	0	0.0%
6時	0	0.0%
7時	1	0.3%
8時	0	0.0%
9時	3	1.0%
10時	3	1.0%
11時	3	1.0%
12時	4	1.4%
13時	7	2.4%
14時	14	4.8%
15時	6	2.1%
16時	14	4.8%
17時	38	13.1%
18時	68	23.5%
19時	49	17.0%
20時	25	8.7%
21時	18	6.2%
22時	17	5.9%
23時	2	0.7%
24時	4	1.4%
無回答	12	4.2%
合計	289	100.0%

図 通勤での外出時間帯（帰り）

(6) 【問 4 (5)】 通勤での移動手段 ※【問 4 (1)】で「ある」を答えた人のみ

・通勤での移動手段では、「車（自分で運転）」が 65.4%（189 人）と最も高く、次いで「徒歩」が 14.2%（41 人）と続いている。

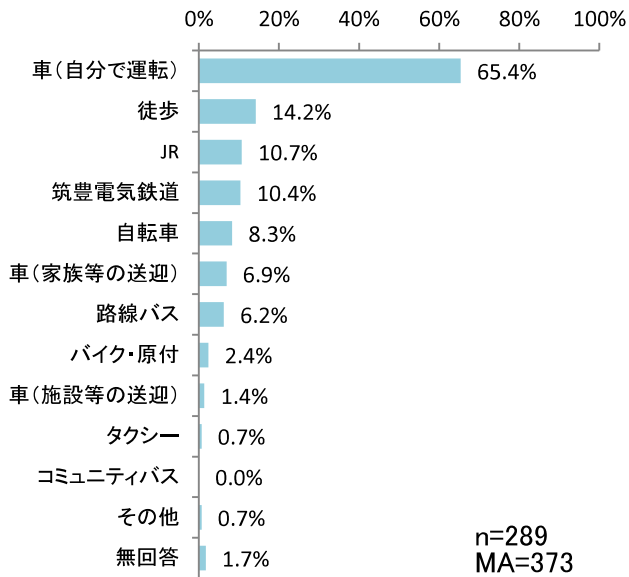


図 通勤での移動手段

表 通勤での移動手段

	回答数	割合
車(自分で運転)	189	65.4%
徒歩	41	14.2%
JR	31	10.7%
筑豊電気鉄道	30	10.4%
自転車	24	8.3%
車(家族等の送迎)	20	6.9%
路線バス	18	6.2%
バイク・原付	7	2.4%
車(施設等の送迎)	4	1.4%
タクシー	2	0.7%
コミュニティバス	0	0.0%
その他	2	0.7%
無回答	5	1.7%
合計	373	129.1%

その他	回答数
社有車	1
たまに送迎	1

(7) 【問 4 (6)】 通勤に公共交通を利用しない理由 ※【問 4 (1)】で「ある」を答えた人のみ

・通勤に公共交通を利用しない理由では、「現在の移動手段に比べて時間がかかる」が 39.4%（114 人）と最も高く、次いで「目的地まで行くのに乗り継ぎが必要となり移動しにくい」が 26.3%（76 人）と続いている。

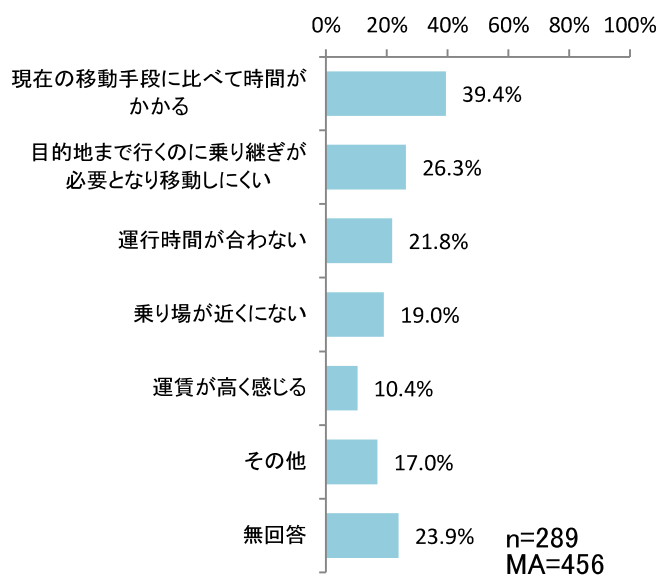


図 通勤に公共交通を利用しない理由

表 通勤に公共交通を利用しない理由

	回答数	割合
現在の移動手段に比べて時間がかかる	114	39.4%
目的地まで行くのに乗り継ぎが必要となり移動しにくい	76	26.3%
運行時間が合わない	63	21.8%
乗り場が近くにない	55	19.0%
運賃が高く感じる	30	10.4%
その他	49	17.0%
無回答	69	23.9%
合計	456	157.8%

表 通勤に公共交通を利用しない理由（その他）

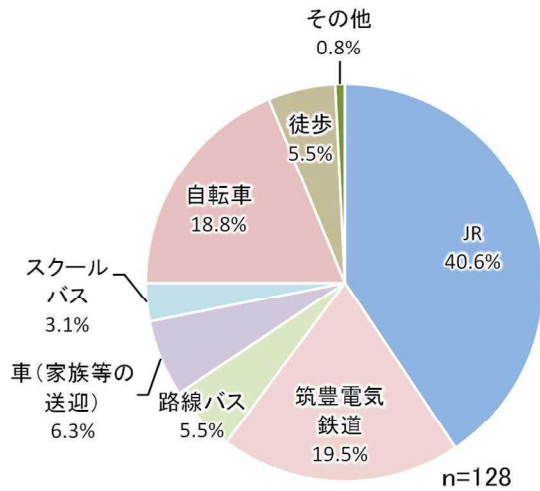
その他意見	その他意見
必要がない	時間が遅くなる為
市外だから	社用車のため
自分で運転	夜勤もあるので公共交通が無い時間帯もある
近い	車があるから
会社の近くに公共交通がない	車があるから
自家用利用	通勤先までの交通手段がない
健康のため	夜に帰宅するから
仕事の都合	不便
近いから	自家用車
自分で運転する	車での移動に慣れているから
車があるから	車が時間気にしなくて便利。荷物とか買物とかあったら途中、すぐ移動できる。
徒歩で行ける範囲	
必要ないので	車があるから
目的地が近い	車が便利
ちかい	自家用車がある
駅から職場までが遠い。	車があるので
買い物→子供の迎え、等、寄り道や、荷物、子供で、車でないと不可能なため。	自宅の近くにあるので 近いから
コロナから変更。	利用したい時に公共交通がない
自家用車で	帰宅時間が遅いため
早くかえりたい	近いので
自家用車のほうが、時間を気にしなくても良い	家から徒歩15分だから。
徒歩で行ける	わからない
会社の車	自家用車があるから





(3) 【問5(3)】【高校生】通学での移動手段 ※【問5(1)】で「高校生である」を答えた人のみ

・【高校生】通学での移動手段では、「JR」が40.6%（52人）と最も高く、次いで「筑豊電気鉄道」が19.5%（25人）と続いている。



	回答数	割合
JR	52	40.6%
筑豊電気鉄道	25	19.5%
路線バス	7	5.5%
車(家族等の送迎)	8	6.3%
スクールバス	4	3.1%
バイク・原付	0	0.0%
自転車	24	18.8%
徒歩	7	5.5%
その他	1	0.8%
無回答	0	0.0%
合計	128	100.0%

その他	回答数
通学をしていない	1

図 【高校生】通学での移動手段

(4) 【問5(4)】【高校生】公共交通の通学利用に対する要望 ※【問5(3)】で「JR」、「筑豊電気鉄道」、「路線バス」を答えた人のみ

・【高校生】公共交通の通学利用に対する要望では、「定期代を安くしてほしい」が69.0%（58人）と最も高く、次いで「便数を増やしてほしい」が60.7%（51人）と続いている。

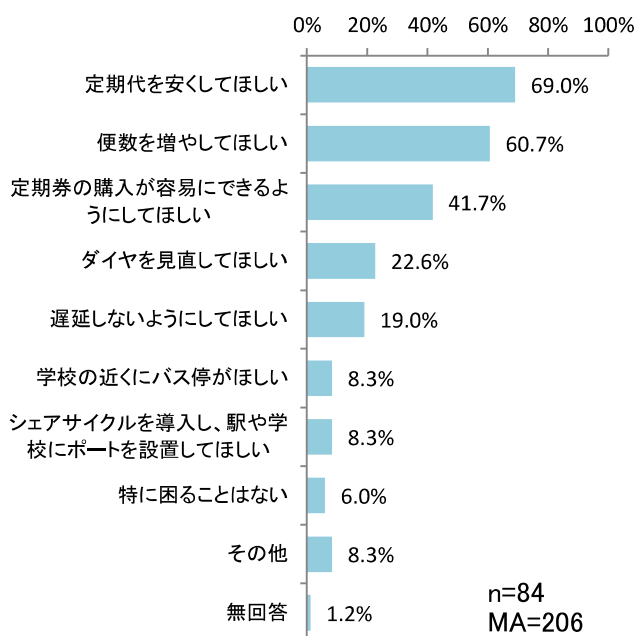


表 【高校生】公共交通の通学利用に対する要望

	回答数	割合
定期代を安くしてほしい	58	69.0%
便数を増やしてほしい	51	60.7%
定期券の購入が容易にできるようにしてほしい	35	41.7%
ダイヤを見直してほしい	19	22.6%
遅延しないようにしてほしい	16	19.0%
学校の近くにバス停がほしい	7	8.3%
シェアサイクルを導入し、駅や学校にポートを設置してほしい	7	8.3%
特に困ることはない	5	6.0%
その他	7	8.3%
無回答	1	1.2%
合計	206	245.2%

その他意見
全部3両にしてほしい
混みあう時間帯の車両の増量
折尾→中間の便を増
満員になる事が多々あるので両数を増やしてほしいです両を増やしてほしい。
車両を一両増やしてほしい
七重からJR中間迄直線的なバスの運行を考えて欲しい

図 【高校生】公共交通の通学利用に対する要望

(5) 【問 5 (5)】【高校生】通学に公共交通を利用しない理由 ※【問 5 (3)】で「車（家族等の送迎）」、「スクールバス」、「バイク・原付」、「自転車」、「徒歩」、「その他」を答えた人のみ

・【高校生】通学に公共交通を利用しない理由では、「現在の移動手段の方が、都合のいい時間に通学・帰宅できるから」が 50.0%（22 人）と最も高く、次いで「学校まで近いから」が 45.5%（20 人）と続いている。

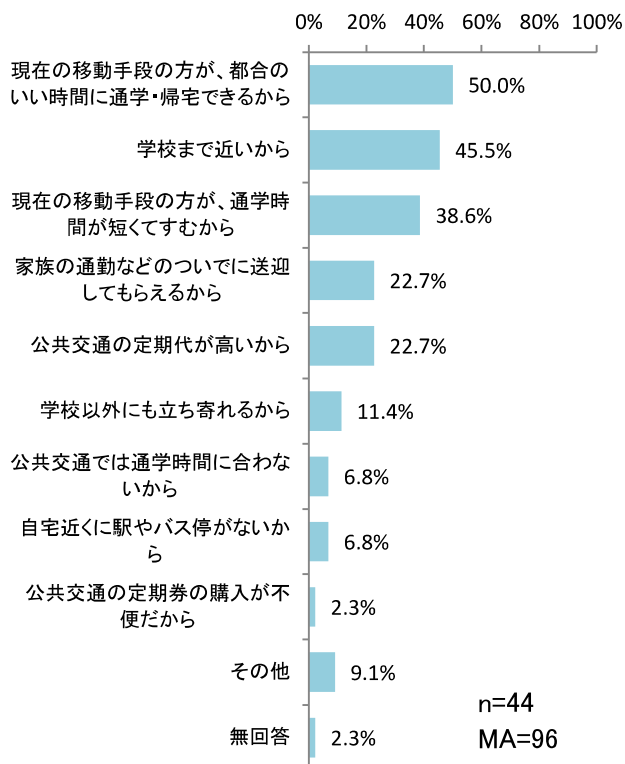


表 【高校生】通学に公共交通を利用しない理由

	回答数	割合
現在の移動手段の方が、都合のいい時間に通学・帰宅できるから	22	50.0%
学校まで近いから	20	45.5%
現在の移動手段の方が、通学時間が短くてすむから	17	38.6%
家族の通勤などのついでに送迎してもらえるから	10	22.7%
公共交通の定期代が高いから	10	22.7%
学校以外にも立ち寄れるから	5	11.4%
公共交通では通学時間に合わないから	3	6.8%
自宅近くに駅やバス停がないから	3	6.8%
公共交通の定期券の購入が不便だから	1	2.3%
その他	4	9.1%
無回答	1	2.3%
合計	96	218.2%

図 【高校生】通学に公共交通を利用しない理由

その他意見
乗り継ぎしないといけないから
駅から学校までが遠いから
通学していないから
近い

## 5-6 高齢者（65 歳以上）の方の外出などについて

(1) 【問 6 (1)】【高齢者】免許返納の意向についての考え ※【問 1 (2)】で「65～69 歳」,「70～74 歳」,「75～79 歳」,「80 歳以上」を答え、かつ【問 1 (5)】で【持っている】と答えた人のみ

- 【高齢者】免許返納の意向についての考えでは、「将来は返納してもよい」が 62.6% (97 人) と最も高く、次いで「返納するつもりはない」が 18.7% (29 人) と続いている。

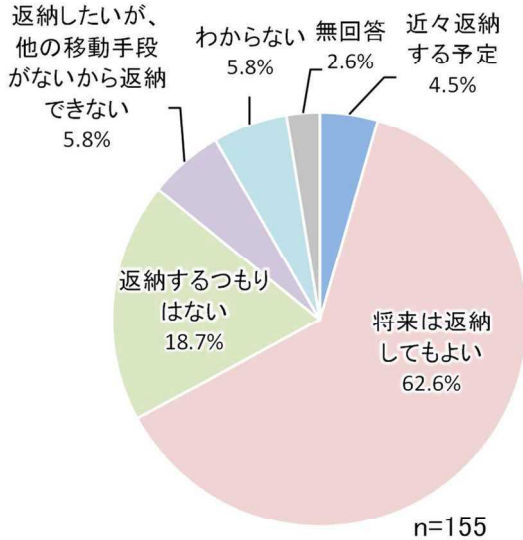


図 【高齢者】免許返納の意向についての考え

表 【高齢者】免許返納の意向についての考え

	回答数	割合
近々返納する予定	7	4.5%
将来は返納してもよい	97	62.6%
返納するつもりはない	29	18.7%
返納したいが、他の移動手段がないから返納できない	9	5.8%
わからない	9	5.8%
無回答	4	2.6%
合計	155	100.0%

(2) 【問 6 (2)】【高齢者】免許返納後の外出に利用すると思われる交通手段 ※【問 1 (2)】で「65～69 歳」,「70～74 歳」,「75～79 歳」,「80 歳以上」を答え、かつ【問 1 (5)】で【持っている】と答えた人のみ

- 【高齢者】免許返納後の外出に利用すると思われる交通手段では、「筑豊電気鉄道」が 45.2% (70 人) と最も高く、次いで「タクシー」が 43.2% (67 人) と続いている。

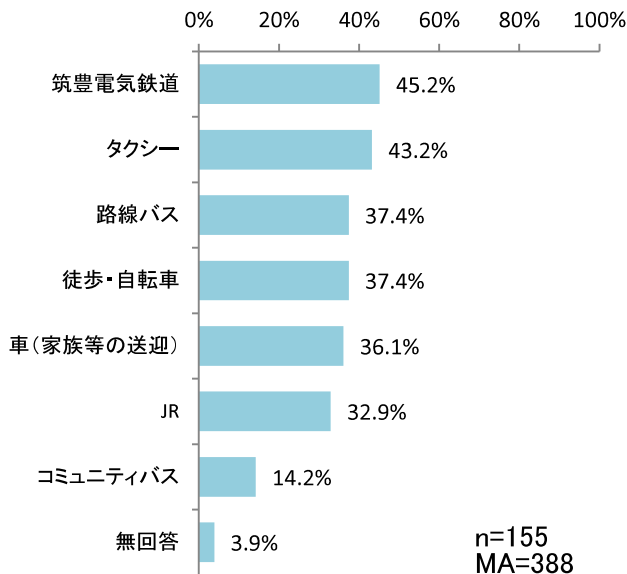


図 【高齢者】免許返納後の外出に利用すると思われる交通手段

表 【高齢者】免許返納後の外出に利用すると思われる交通手段

	回答数	割合
筑豊電気鉄道	70	45.2%
タクシー	67	43.2%
路線バス	58	37.4%
徒歩・自転車	58	37.4%
車(家族等の送迎)	56	36.1%
JR	51	32.9%
コミュニティバス	22	14.2%
無回答	6	3.9%
合計	388	250.3%

(3) 【問 6 (3)】 【高齢者】 1 週間当たりの外出頻度 ※【問 1 (2)】 で「65～69 歳」, 「70～74 歳」, 「75～79 歳」, 「80 歳以上」 を答えた人のみ

・【高齢者】 1 週間当たりの外出頻度では、「週 3～4 回」が 31.3% (84 人) と最も高く、次いで「週 1～2 回」が 24.6% (66 人) と続いている。

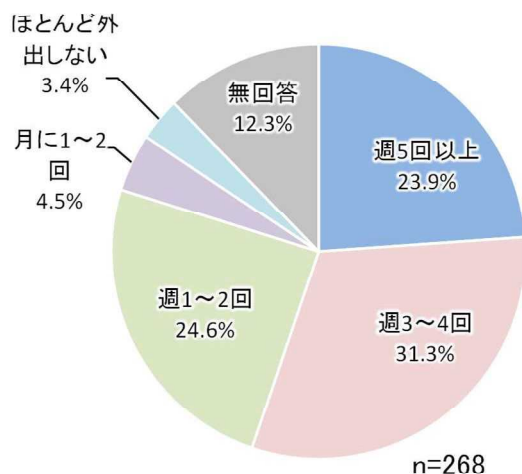


表 【高齢者】 1 週間当たりの外出頻度

	回答数	割合
週5回以上	64	23.9%
週3～4回	84	31.3%
週1～2回	66	24.6%
月に1～2回	12	4.5%
ほとんど外出しない	9	3.4%
無回答	33	12.3%
合計	268	100.0%

図 【高齢者】 1 週間当たりの外出頻度

(4) 【問 6 (4)】 【高齢者】 外出するときに不便だと感じるか ※【問 1 (2)】 で「65～69 歳」, 「70～74 歳」, 「75～79 歳」, 「80 歳以上」 を答えた人のみ

・【高齢者】 外出するときに不便だと感じるかでは、「不便だとは感じていない」が 54.9% (147 人) と最も高く、次いで「不便だと感じている」が 23.5% (63 人) と続いている。

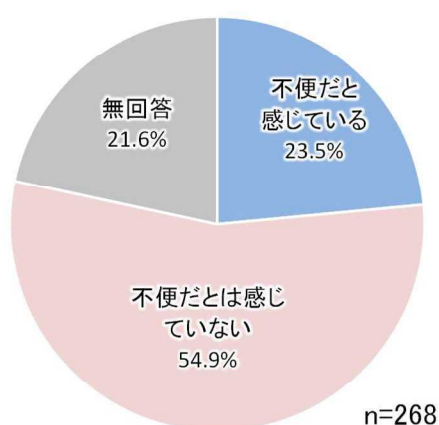


表 【高齢者】 外出するときに不便だと感じるか

	回答数	割合
不便だと感じている	63	23.5%
不便だとは感じていない	147	54.9%
無回答	58	21.6%
合計	268	100.0%

図 【高齢者】 外出するときに不便だと感じるか

(5) 【問 6 (5)】 【高齢者】 不便だと感じる理由 ※【問 1 (2)】で「65～69 歳」, 「70～74 歳」, 「75～79 歳」, 「80 歳以上」と答え、かつ、【問 6 (4)】で「不便だと感じている」と答えた人のみ

・【高齢者】 不便だと感じる理由では、「荷物を運ぶのがきつい」が 63.5% (40 人) と最も高く、次いで「徒歩や自転車での移動が身体的につらくなってきた」が 49.2% (31 人) と続いている。

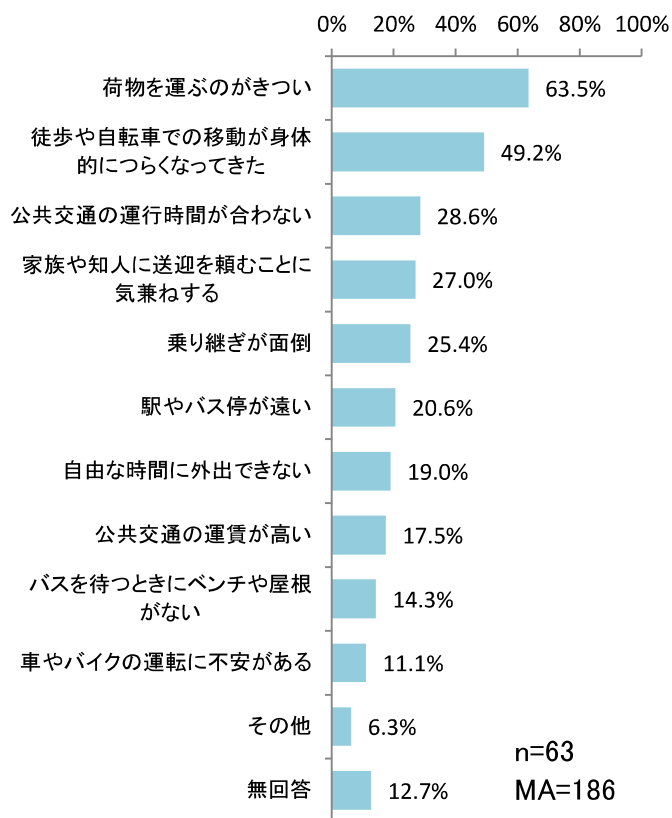


図 【高齢者】 不便だと感じる理由

表 【高齢者】 不便だと感じる理由

	回答数	割合
荷物を運ぶのがきつい	40	63.5%
徒歩や自転車での移動が身体的につらくなってきた	31	49.2%
公共交通の運行時間が合わない	18	28.6%
家族や知人に送迎を頼むことに気兼ねする	17	27.0%
乗り継ぎが面倒	16	25.4%
駅やバス停が遠い	13	20.6%
自由な時間に外出できない	12	19.0%
公共交通の運賃が高い	11	17.5%
バスを待つときにベンチや屋根がない	9	14.3%
車やバイクの運転に不安がある	7	11.1%
その他	4	6.3%
無回答	8	12.7%
合計	186	295.2%

その他意見
バスの回数が少なすぎる。移動しにくい
渋滞
足が不自由で体力にも限界がある
バスの運行本数が少ない

(6) 【問 6 (6)①-1】 【高齢者】 日常の買物で[現在]利用している支援サービス ※【問 1 (2)】で「65～69 歳」, 「70～74 歳」, 「75～79 歳」, 「80 歳以上」を答えた人のみ

・【高齢者】 日常の買物で[現在]利用している支援サービスでは、「特に利用していない」が 66.0% (177 人) と最も高く、次いで「食品宅配サービス」が 7.1% (19 人) と続いている。

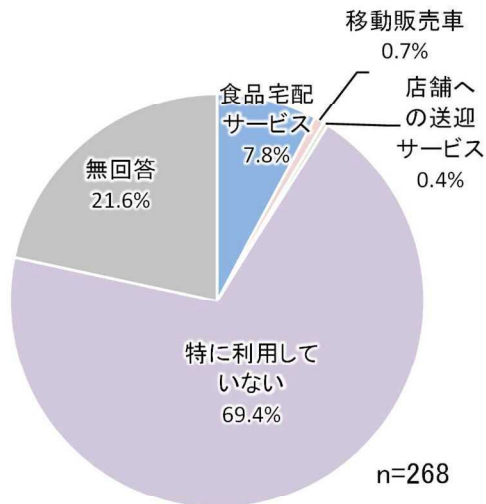


表 【高齢者】 日常の買物で[現在]利用している支援サービス

	回答数	割合
食品宅配サービス	21	7.8%
移動販売車	2	0.7%
店舗への送迎サービス	1	0.4%
特に利用していない	186	69.4%
その他	0	0.0%
無回答	58	21.6%
合計	268	100.0%

図 【高齢者】 日常の買物で[現在]利用している支援サービス

(7) 【問 6 (6)①-2】 【高齢者】 日常の買物で[今後]利用したい支援サービス ※【問 1 (2)】で「65～69 歳」, 「70～74 歳」, 「75～79 歳」, 「80 歳以上」を答えた人のみ

・【高齢者】 日常の買物で[今後]利用したい支援サービスでは、「特にない」が 37.3% (100 人) と最も高く、次いで「店舗への送迎サービス」が 16.8% (45 人) と続いている。

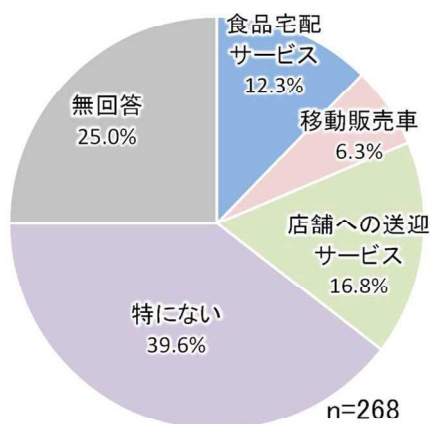


表 【高齢者】 日常の買物で[今後]利用したい支援サービス

	回答数	割合
食品宅配サービス	33	12.3%
移動販売車	17	6.3%
店舗への送迎サービス	45	16.8%
特にない	106	39.6%
その他	0	0.0%
無回答	67	25.0%
合計	268	100.0%

図 【高齢者】 日常の買物で[今後]利用したい支援サービス

(8) 【問 6 (6)②-1】 【高齢者】 通院で[現在]利用している支援サービス ※【問 1 (2)】で「65～69 歳」, 「70～74 歳」, 「75～79 歳」, 「80 歳以上」を答えた人のみ

・【高齢者】 通院で[現在]利用している支援サービスでは、「特に利用していない」が 67.9% (182 人) と最も高く、次いで「その他」が 6.7% (18 人) と続いている。

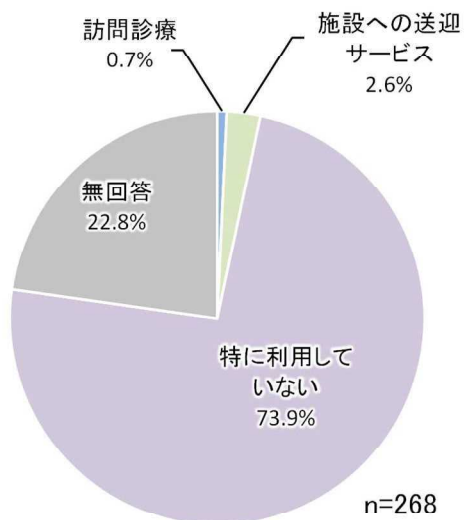


表 【高齢者】 通院で[現在]利用している支援サービス

	回答数	割合
訪問診療	2	0.7%
オンライン診療	0	0.0%
施設への送迎サービス	7	2.6%
特に利用していない	198	73.9%
その他	0	0.0%
無回答	61	22.8%
合計	268	100.0%

図 【高齢者】 通院で[現在]利用している支援サービス

(9) 【問 6 (6)②-2】 【高齢者】 通院で[今後]利用したい支援サービス ※【問 1 (2)】で「65～69 歳」, 「70～74 歳」, 「75～79 歳」, 「80 歳以上」を答えた人のみ

・【高齢者】 通院で[今後]利用したい支援サービスでは、「特にない」が 42.5% (114 人) と最も高く、次いで「施設への送迎サービス」が 20.9% (56 人) と続いている。

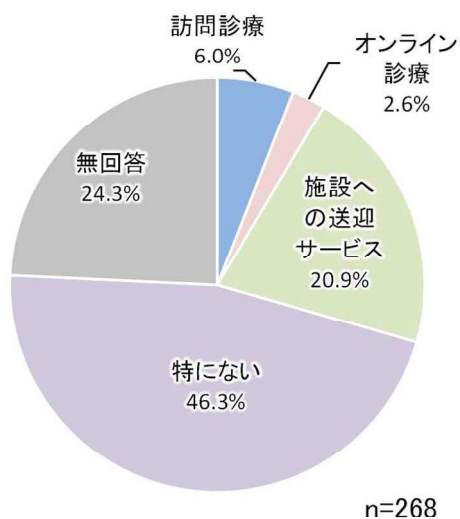


表 【高齢者】 通院で[今後]利用したい支援サービス

	回答数	割合
訪問診療	16	6.0%
オンライン診療	7	2.6%
施設への送迎サービス	56	20.9%
特にない	124	46.3%
その他	0	0.0%
無回答	65	24.3%
合計	268	100.0%

図 【高齢者】 通院で[今後]利用したい支援サービス

## 5-7市内のJRの利用について

### (1) 【問7(1)】市内のJRの利用頻度

・市内のJRの利用頻度では、「年に数回程度」が38.3%（267人）と最も高く、次いで「利用していない・利用したことがない」が37.3%（260人）と続いている。

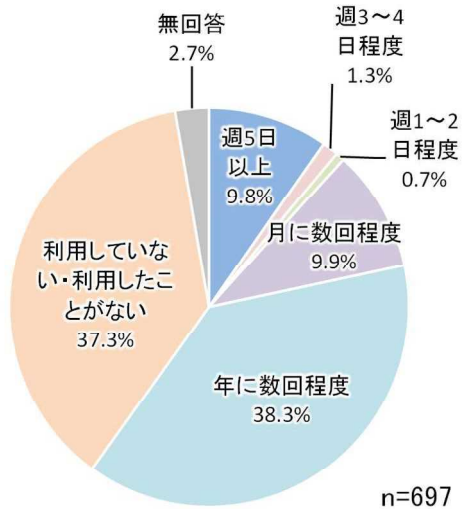


図 市内のJRの利用頻度

表 市内のJRの利用頻度

	回答数	割合
週5日以上	68	9.8%
週3~4日程度	9	1.3%
週1~2日程度	5	0.7%
月に数回程度	69	9.9%
年に数回程度	267	38.3%
利用していない・利用したことがない	260	37.3%
無回答	19	2.7%
合計	697	100.0%

### (2) 【問7(2)】市内のJRの利用目的 ※【問7(1)】で「週5日以上」、「週3~4日程度」、「週1~2日程度」、「月に数回程度」、「年に数回程度」を答えた人のみ

・市内のJRの利用目的では、「買物・飲食」が23.2%（97人）と最も高く、次いで「趣味・習い事・娯楽」が20.3%（85人）と続いている。

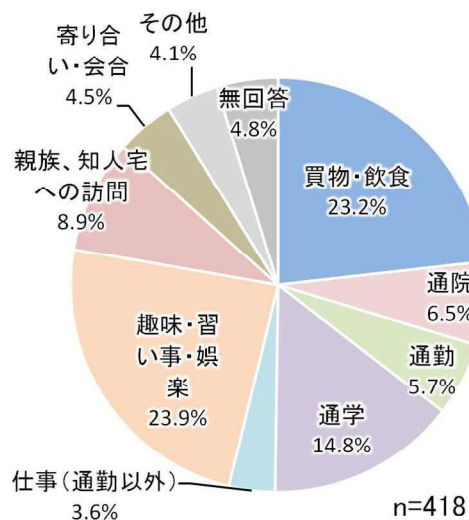


図 市内のJRの利用目的

表 市内のJRの利用目的

	回答数	割合
買物・飲食	97	23.2%
通院	27	6.5%
通勤	24	5.7%
通学	62	14.8%
仕事(通勤以外)	15	3.6%
趣味・習い事・娯楽	100	23.9%
親族、知人宅への訪問	37	8.9%
寄り合い・会合	19	4.5%
デイサービス等	0	0.0%
その他	17	4.1%
無回答	20	4.8%
合計	418	100.0%

#### その他意見

県外へ出る時
実家への帰省
介護
子の学校へ行く時
車の移動では遠い所に行く時や目的地での駐車場代が高い場合
最初からJRを利用した方がいい時
免許更新のとき来年からもう行きません。
区役所
自動車免許の更新などの移動の際
家族の病院のつきそい
用事で遠出する時(福岡方面や小倉方面へ)



(3) 【問7(3)】市内のJRを利用しない理由 ※【問7(1)】で「利用していない・利用したことがない」を答えた人のみ

・市内のJRを利用しない理由では、「自分で車を運転するから」が61.5%（160人）と最も高く、次いで「自宅から駅まで遠いから」が36.5%（95人）と続いている。

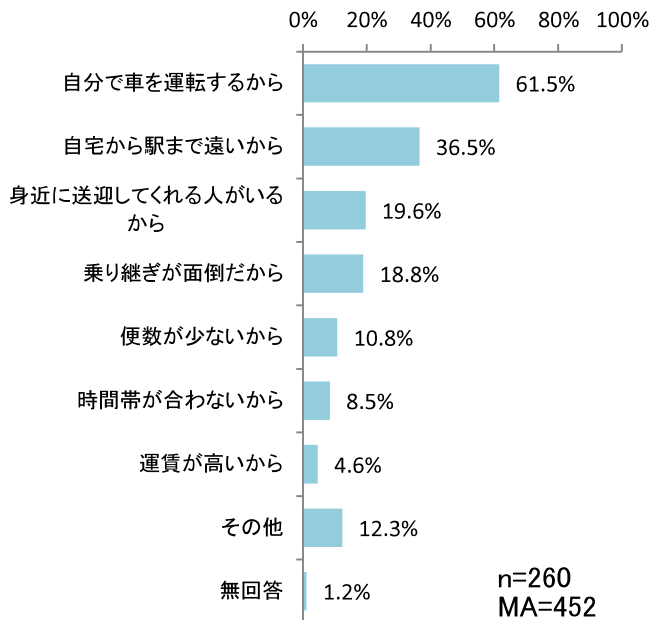


図 市内のJRを利用しない理由

表 市内のJRを利用しない理由

	回答数	割合
自分で車を運転するから	160	61.5%
自宅から駅まで遠いから	95	36.5%
身近に送迎してくれる人がいるから	51	19.6%
乗り継ぎが面倒だから	49	18.8%
便数が少ないから	28	10.8%
時間帯が合わないから	22	8.5%
運賃が高いから	12	4.6%
その他	32	12.3%
無回答	3	1.2%
合計	452	173.8%

その他意見
必要なし
利用出来ない高齢
JRで出かける事がない
バスとの乗り継ぎが不便、時間が合わない
遠くに行く必要がないから
そもそも乗る必要がない
駐車場がないから
JRを利用して出かける事がない
利用方法が良くわからない。上・下の場所など一人では無理
乗って行くところがない
市外(東水巻駅)を利用している
自分1人では出かける事ができないから。
行く目的の場所にJR駅がないから
現在必要性がないから
子ども
歩行不安定の為
使用目的がないから
タクシーを利用するから。
身体的問題から外出しない為
乗る目的がないから
車イスだから乗れない、乗り降が大変になるから
乗る機会が無い
西区からの引越して、利用する目的がない
東水巻駅が近いから
黒崎駅まで出た方が何かと便利
自宅からJR駅(市内)までの交通がない。
外出先での駐車場問題
乗り継ぎが不便、JR便数が少ない、バスとの連絡が悪い
間近にバス路面電車あるから

## 5-8市内の筑豊電の利用について

### (1) 【問 8 (1)】市内の筑豊電鉄の利用頻度

・市内の筑豊電鉄の利用頻度では、「利用していない・利用したことがない」が 40.7% (284 人) と最も高く、次いで「年に数回程度」が 31.7% (221 人) と続いている。

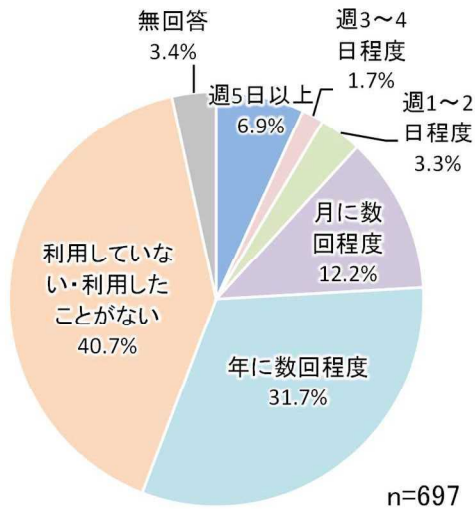


図 市内の筑豊電鉄の利用頻度

表 市内の筑豊電鉄の利用頻度

	回答数	割合
週5日以上	48	6.9%
週3~4日程度	12	1.7%
週1~2日程度	23	3.3%
月に数回程度	85	12.2%
年に数回程度	221	31.7%
利用していない・利用したことがない	284	40.7%
無回答	24	3.4%
合計	697	100.0%

### (2) 【問 8 (2)】市内の筑豊電鉄の利用目的 ※【問 8 (1)】で「週 5 日以上」、「週 3~4 日程度」、「週 1~2 日程度」、「月に数回程度」、「年に数回程度」を答えた人のみ

・市内の筑豊電鉄の利用目的では、「買物・飲食」が 32.9% (128 人) と最も高く、次いで「趣味・習い事・娯楽」が 14.9% (58 人) と続いている。

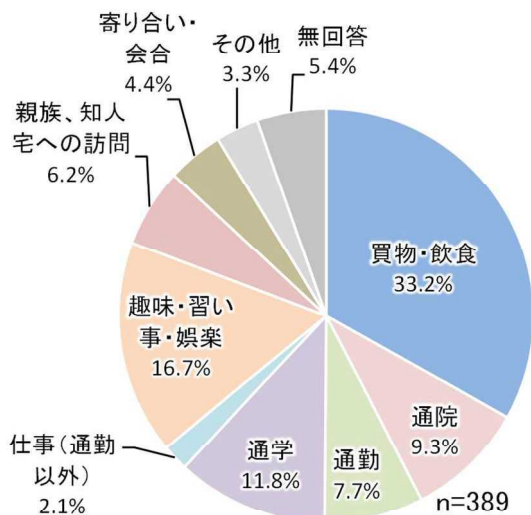


図 市内の筑豊電鉄の利用目的

表 市内の筑豊電鉄の利用目的

	回答数	割合
買物・飲食	129	33.2%
通院	36	9.3%
通勤	30	7.7%
通学	46	11.8%
仕事(通勤以外)	8	2.1%
趣味・習い事・娯楽	65	16.7%
親族、知人宅への訪問	24	6.2%
寄り合い・会合	17	4.4%
デイサービス等	0	0.0%
その他	13	3.3%
無回答	21	5.4%
合計	389	100.0%

#### その他意見

雨の時の通院
実習
介護
実家へ行く時だけ
車を使えない時
免許更新のとき、もういかない。最後です。
黒崎でJRに乗り継ぎ
部活の練習試合の移動
JRがうごかなくなった時(雪などで)
たまに通勤

(3) 【問 8 (3)】市内の筑豊電鉄を利用しない理由 ※【問 8 (1)】で「利用していない・利用したことがない」を答えた人のみ

・市内の筑豊電鉄を利用しない理由では、「自分で車を運転するから」が56.7%（161人）と最も高く、次いで「自宅から駅まで遠いから」が29.6%（84人）と続いている。

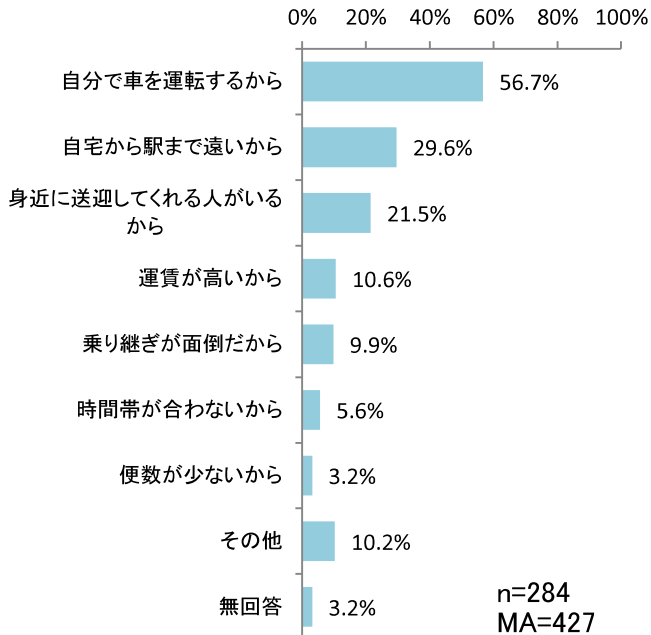


図 市内の筑豊電鉄を利用しない理由

表 市内の筑豊電鉄を利用しない理由

	回答数	割合
自分で車を運転するから	161	56.7%
自宅から駅まで遠いから	84	29.6%
身近に送迎してくれる人がいるから	61	21.5%
運賃が高いから	30	10.6%
乗り継ぎが面倒だから	28	9.9%
時間帯が合わないから	16	5.6%
便数が少ないから	9	3.2%
その他	29	10.2%
無回答	9	3.2%
合計	427	150.4%

その他意見
必要がないから
利用する時がない
電鉄に乗って行く場所と用事がないから
免許更新の時くらい利用
今、使用する目的が別にないから
必要としていない。
駐車場がないから
不便、利用方法が良くわからない。一人では無理
使う必要がないから。
使う必要がないから
出かける事がないから
必要性が無い
JRを利用するため
歩く事で用事ができる
高い、ゆれると転びそう
歩行不安定の為
筑豊電鉄を利用して行く所が無い為
高齢の為
身体的問題から外出しない為
使う用事がないから
80才までは利用していました
必要がない、車を手離したら利用する
必要ないから
利用して行く所がないから
外出先での駐車場問題
乗り継ぎが不便
用事がない
JRの方が便利

## 5-9市内の路線バスの利用について

### (1) 【問9(1)】市内の路線バスの利用頻度

・市内の路線バスの利用頻度では、「利用していない・利用したことがない」が76.5%（533人）と最も高く、次いで「年に数回程度」が11.0%（77人）と続いている。

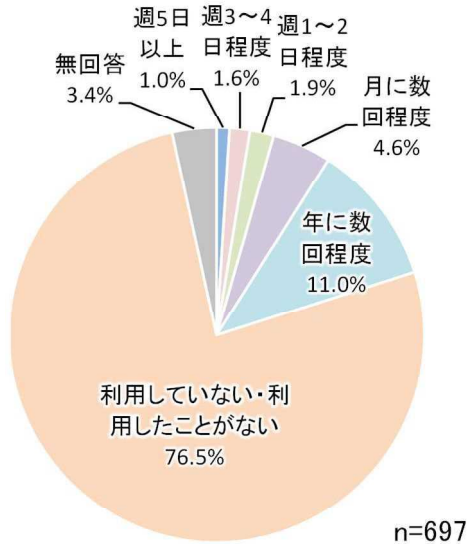


表 市内の路線バスの利用頻度

	回答数	割合
週5日以上	7	1.0%
週3~4日程度	11	1.6%
週1~2日程度	13	1.9%
月に数回程度	32	4.6%
年に数回程度	77	11.0%
利用していない・利用したことがない	533	76.5%
無回答	24	3.4%
合計	697	100.0%

図 市内の路線バスの利用頻度

### (2) 【問9(2)】市内の路線バスの利用目的 ※【問9(1)】で「週5日以上」、「週3~4日程度」、「週1~2日程度」、「月に数回程度」、「年に数回程度」を答えた人のみ

・市内の路線バスの利用目的では、「買物・飲食」が37.1%（52人）と最も高く、次いで「趣味・習い事・娯楽」が11.4%（16人）と続いている。

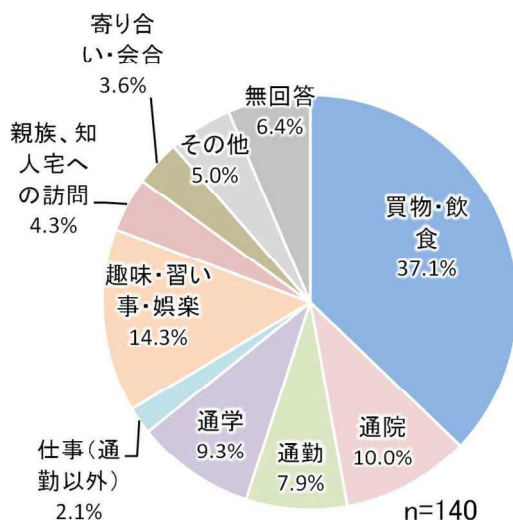


表 市内の路線バスの利用目的

	回答数	割合
買物・飲食	52	37.1%
通院	14	10.0%
通勤	11	7.9%
通学	13	9.3%
仕事(通勤以外)	3	2.1%
趣味・習い事・娯楽	20	14.3%
親族、知人宅への訪問	6	4.3%
寄り合い・会合	5	3.6%
デイサービス等	0	0.0%
その他	7	5.0%
無回答	9	6.4%
合計	140	100.0%

#### その他意見

介護
雨やどり
雪が降った日など
銀行、郵便局
子どもの送り迎え

図 市内の路線バスの利用目的

(3) 【問9(3)】市内の路線バスを利用しない理由 ※【問9(1)】で「利用していない・利用したことがない」を答えた人のみ

・市内の路線バスを利用しない理由では、「自分で車を運転するから」が54.4%（290人）と最も高く、次いで「身近に送迎してくれる人があるから」が21.8%（116人）と続いている。

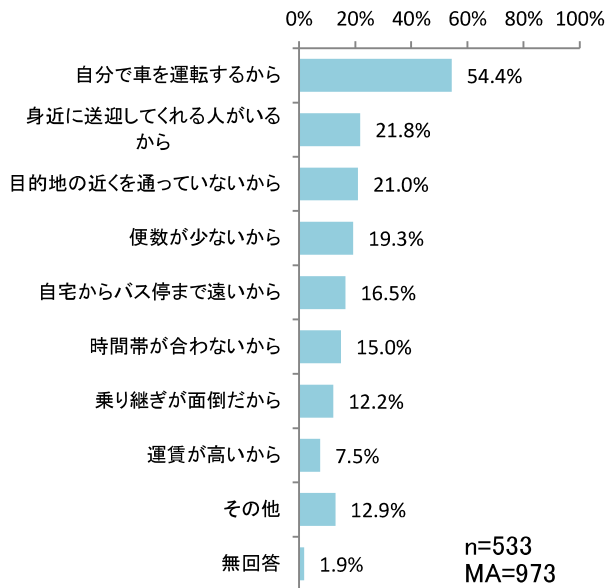


表 市内の路線バスを利用しない理由

	回答数	割合
自分で車を運転するから	290	54.4%
身近に送迎してくれる人があるから	116	21.8%
目的地の近くを通っていないから	112	21.0%
便数が少ないから	103	19.3%
自宅からバス停まで遠いから	88	16.5%
時間帯が合わないから	80	15.0%
乗り継ぎが面倒だから	65	12.2%
運賃が高いから	40	7.5%
その他	69	12.9%
無回答	10	1.9%
合計	973	182.6%

図 市内の路線バスを利用しない理由

その他意見	その他意見
関心がない	JRが便利
自転車が良い	利用目的がないから。
必要がないから	歩行不安定の為
近くにバス停がない	市内の移動先が徒歩で出来るから
JRのみで十分	高齢の為
別の交通手段を使うから	外出しないから
路線バスは通っていない地域に住んでいる	使う用事がないから
目が悪いので行先が見えない	遅いから
通谷から市役所までの便がなく不便	バス停の場所を知らない
免許返納したら利用するつもり	バスを利用して行く場所がない。市立病院なし公営プールなし。年金暮らしの高齢者にとって健康の為体への負担が少ないプール作ってほしい
必要ない。	乗る目的がないから
以前は高速バスを年数回利用してました。	車イスでバスに乗るのは一人だとムリ
博多方面へ行く高速バスがなくなったから	先ではバス等を利用をすると思いますが山の上(高台)までバスはあがっては来ない。乗り合いタクシーはあるが3~4人乗りなので乗れない
使う必要がないから	乗る機会が無い
徒歩で十分だから	電車派だから
利用する必要がないから。	免許証自主返納後、家族(身近か)に送迎してもらおう。
時間がかかる	使う必要が現状ないから
不便、利用方法が良くわからない。一人では無理	市内で、バスに乗って行く用事や場所がないから。
目的地が近いので必要ない	乗って出かける用事は今のところないから
必要ないから、自転車か歩き	必要ないので
住んでいる地区にバスが通っていない	乗る必要がないから
歩行が一寸悪いから	自分で自転車を運転するから
利用する理由がない	どこにバス停があるか分からない
以前利用しようとした時、時間どおりに来なかったから	川西地区はほとんどバスがないため
行くところがない、出かける時はあるきか自転車	電車を使うから。
必要ない為	バスが通っていない
路線バスがない	近くバス停がどこにあるかすら知らないから。車や電車等を使うから。
バス停がどこかわからない	市内から北九州市に行く便が少ない。福岡市に行く高速バスがなく不便
出かせないから	バイクの方が早いから
必要性が無い	自転車で移動するから
筑鉄か車を使う。	歩行困難の為
行先が難しい	市内バスの経路が分からない。
歩く事で用事が出来るから	市内の移動は基本徒歩
バス停がどこか分かりませんし、進行方向もわかりません	

## 5-10 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）の利用について

### (1) 【問 10 (1)】 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）で主に利用している路線

- コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）で主に利用している路線では、「利用していない・利用したことがない」が 90.8%（633 人）と最も高く、次いで「フレンドリー号」「なかよし号」が 0.4%（3 人）と続いている。

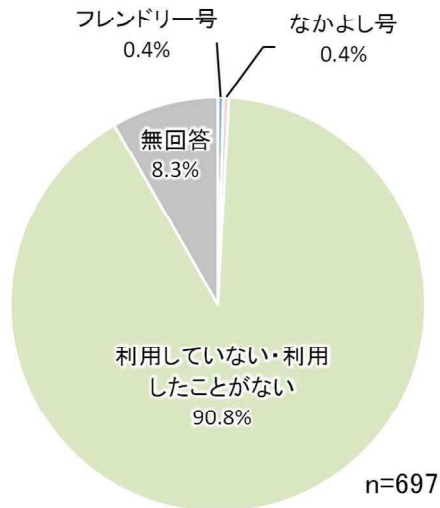


表 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）で主に利用している路線

	回答数	割合
フレンドリー号	3	0.4%
なかよし号	3	0.4%
利用していない・利用したことがない	633	90.8%
無回答	58	8.3%
合計	697	100.0%

図 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）で主に利用している路線

### (2) 【問 10 (2)】 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）の利用頻度 ※【問 10 (1)】で「フレンドリー号」, 「なかよし号」を答えた人のみ

- コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）の利用頻度では、「月に数回程度」が 50.0%（3 人）と最も高く、次いで「年に数回程度」が 33.3%（2 人）と続いている。

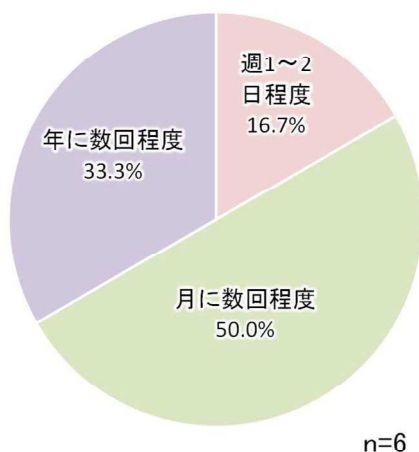


表 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）の利用頻度

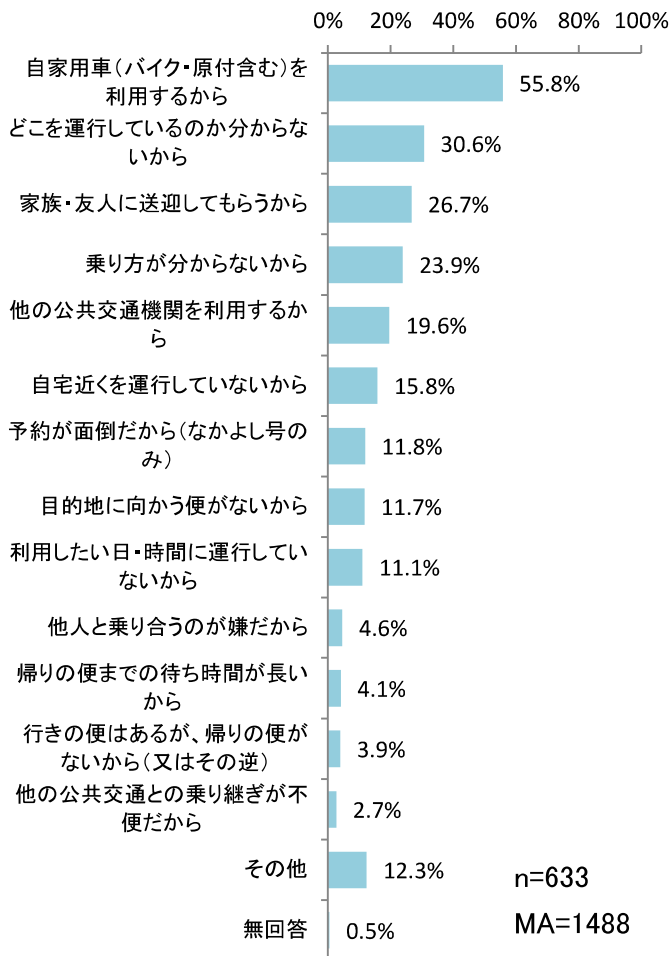
	回答数	割合
週3~4日程度	0	0.0%
週1~2日程度	1	16.7%
月に数回程度	3	50.0%
年に数回程度	2	33.3%
無回答	0	0.0%
合計	6	100.0%

図 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）の利用頻度

(3) 【問 10 (3)】 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）を利用しない理由 ※【問 10 (1)】 で「利用していない・利用したことがない」を答えた人のみ

・コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）を利用しない理由では、「自家用車（バイク・原付含む）を利用するから」が55.8%（353人）と最も高く、次いで「どこを運行しているのか分からないから」が30.6%（194人）と続いている。

表 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）を利用しない理由



	回答数	割合
自家用車（バイク・原付含む）を利用するから	353	55.8%
どこを運行しているのか分からないから	194	30.6%
家族・友人に送迎してもらうから	169	26.7%
乗り方が分からないから	151	23.9%
他の公共交通機関を利用するから	124	19.6%
自宅近くを運行していないから	100	15.8%
予約が面倒だから（なかよし号のみ）	75	11.8%
目的地に向かう便がないから	74	11.7%
利用したい日・時間に運行していないから	70	11.1%
他人と乗り合うのが嫌だから	29	4.6%
帰りの便までの待ち時間が長いから	26	4.1%
行きの便はあるが、帰りの便がないから（又はその逆）	25	3.9%
他の公共交通との乗り継ぎが不便だから	17	2.7%
その他	78	12.3%
無回答	3	0.5%
合計	1488	235.1%

図 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）を利用しない理由

表 コミュニティバス（フレンドリー号、なかよし号）を利用しない理由（その他）

その他意見	その他意見
引越してきたばかりで全く知らなかった。	知らないから
見たことがない	扇ヶ浦は走っていません
必要ない	今回初めて知りました
知らなかった	まだ歩いて行けるから
関心がない	知らなかった
自分の足で歩けるから。	自転車で移動しているから
知らなかった	知らなかった
コミュニティバスがあることを知らなかった	市内の移動先が徒歩で出来るから
存在を知らなかったから	利用したことがない(しせつを)
知らなかった	自転車を利用するから
自転車で移動出来ています	高齢の為、あまり外出しないから。
利用方法がわからない	外出しないから
知らなかった。	必要性を感じない
必要ではない	良く分からないから
路線が分からない。市役所へ行くのが便利になると嬉しいです。	このアンケートで初めて知ったから。
人の話しによると(4)～(13)すべて当てはまるようです。	いままで知りませんでした。
なぜ、利用日を限定されないといけないのか？！	高齢者しか利用できないと思っていた
今、利用する用が特に無いから	知らなかった。
コミュニティバスを知らなかった。	見た事がありません
コミュニティバスの存在を知らなかった。今は必要ないが必要になれば利用したい	初めて知った
コミュニティバスを知らない	存在を初めて知ったから
コミュニティバスのことをよく知らない	なかよし号の存在を知らなかったから
今は車で行くので	知らなかった。どうしたらいいのかわからない！
知らない。使う必要がないから	住民共通の足とはならない
その存在を知らなかった。	必用を感じないから。
存在を知らなかった。	知らなかったから
内容がよくわからない為	行きたい時に行きたい所へ行けない
不便、時刻表が無い	そもそもしらなかった
自転車か歩きです	予約なしで1時間に1本位走らせてほしい
コミュニティバスがあることを知らなかった。	コミュニティバスの存在を知らなかったから
必要ない為	存在を知らなかったから
コミュニティバスの路線を各週で変えて走行して頂きたい。コミュニティバスが通る所は便利かもしれないが、通っていない所は不便です。平等に各道路を回って走ってほしい。	まったく知らなかった。時刻表があれば利用したい、安いので。
はじめて知りました。週2回しかなくて予約必要だれが使うんでしょう。水巻や遠賀のような巡回のバスがよいと思います	高齢者しか利用出来ないと思っていた。コミュニティバスの情報が不足している。
目的地まで遠回り。バス代金より高い。	コミュニティバスがある事を知らない。
詳しく知らないから、今回初見	自転車で移動するから。
存在自体を知らない	使う必要がない
	歩行困難の為
	あまり認識がなかった
	システムや運行ルートが分からない



## 5-1 1 「ハピネスなかま送迎バス」の利用について

### (1) 【問 11 (1)】ハピネスなかま送迎バスの認知

・ハピネスなかま送迎バスの認知では、「知っている」が49.9%（348人）と最も高く、次いで「初めて知った」が43.6%（304人）と続いている。

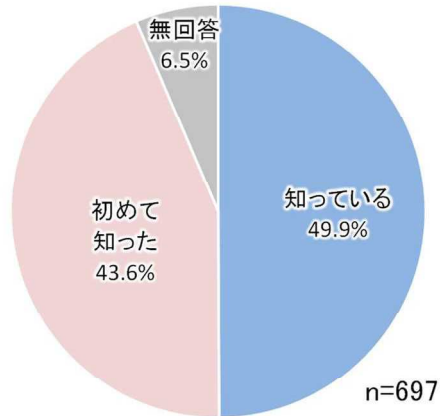


図 ハピネスなかま送迎バスの認知

表 ハピネスなかま送迎バスの認知

	回答数	割合
知っている	348	49.9%
初めて知った	304	43.6%
無回答	45	6.5%
合計	697	100.0%

### (2) 【問 11 (2)】ハピネスなかま送迎バスの利用頻度 ※【問 11 (1)】で「知っている」を答えた人のみ

・ハピネスなかま送迎バスの利用頻度では、「利用していない・利用したことがない」が94.5%（329人）と最も高く、次いで「年に数回程度」が2.0%（7人）と続いている。

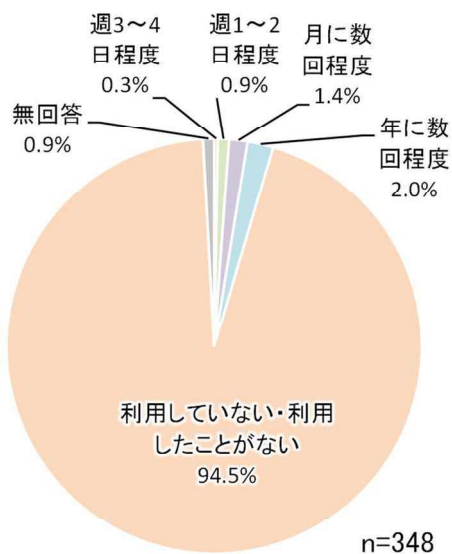


図 ハピネスなかま送迎バスの利用頻度

表 ハピネスなかま送迎バスの利用頻度

	回答数	割合
週5日以上	0	0.0%
週3~4日程度	1	0.3%
週1~2日程度	3	0.9%
月に数回程度	5	1.4%
年に数回程度	7	2.0%
利用していない・利用したことがない	329	94.5%
無回答	3	0.9%
合計	348	100.0%

(3) 【問 11 (3)】 ハピネスなかま送迎バスを利用する理由 ※【問 11 (2)】で「週 5 日以上」,「週 3~4 日程度」,「週 1~2 日程度」,「月に数回程度」,「年に数回程度」を答えた人のみ

・ハピネスなかま送迎バスを利用する理由では、「無料だから」が 56.3% (9 人) と最も高く、次いで「自宅近くにバス停があるから」が 25.0% (4 人) と続いている。

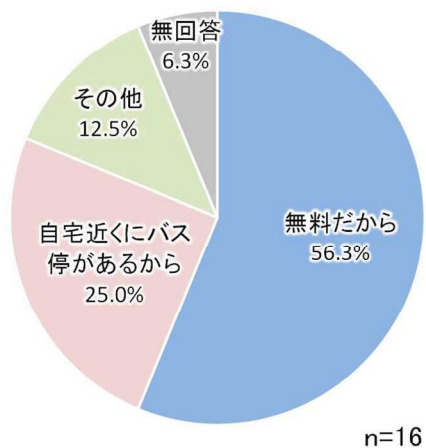


表 ハピネスなかま送迎バスを利用する理由

	回答数	割合
無料だから	9	56.3%
自宅近くにバス停があるから	4	25.0%
その他	2	12.5%
無回答	1	6.3%
合計	16	100.0%

その他意見	
自転車か歩きでいけるからです	
来年の4月以降、利用する予定がある	
たまたま西鉄バスを待っている時にハピネスが■	

図 ハピネスなかま送迎バスを利用する理由

(4) 【問 11 (4)】 ハピネスなかま送迎バスを利用しない理由 ※【問 11 (2)】で「利用していない・利用したことがない」と答えた人のみ

・ハピネスなかま送迎バスを利用しない理由では、「自家用車（バイク・原付含む）を利用するから」が 51.7%（170 人）と最も高く、次いで「その他」が 14.9%（49 人）と続いている。

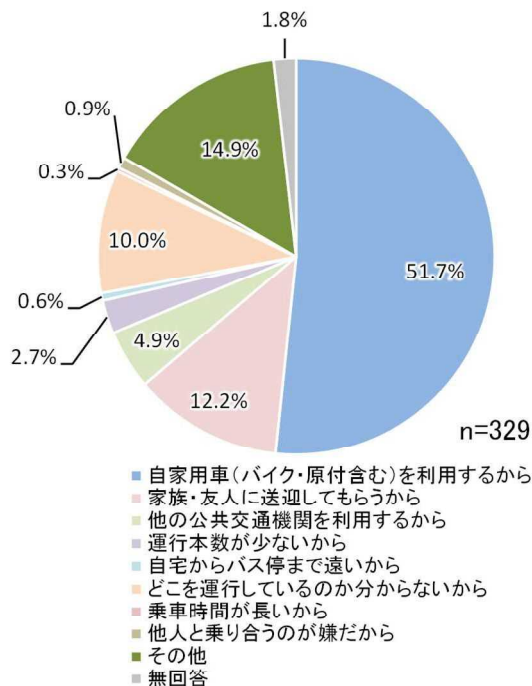


表 ハピネスなかま送迎バスを利用しない理由

	回答数	割合
自家用車(バイク・原付含む)を利用するから	170	51.7%
家族・友人に送迎してもらうから	40	12.2%
他の公共交通機関を利用するから	16	4.9%
運行本数が少ないから	9	2.7%
自宅からバス停まで遠いから	2	0.6%
どこを運行しているのか分からないから	33	10.0%
乗車時間が長いから	1	0.3%
他人と乗り合うのが嫌だから	3	0.9%
その他	49	14.9%
無回答	6	1.8%
合計	329	100.0%

図 ハピネスなかま送迎バスを利用しない理由

その他意見	その他意見
まだ歩けるから。	自転車を利用するから
利用方法を知らない	ハピネスを利用しないから
自転車でよい	ハピネスなかまを利用しないから
ひつようないから	自宅から近い、徒歩圏内
利用することがないから	ハピネスなかまを利用した事がないから
途中下車ができないから	ハピネス中間へ行かない
今、利用することが無いから	ハピネスを利用しない
ハピネスに行く必要がない	ハピネスを利用していないから
ハピネスなかまに行く目的がないため	ハピネスなかまに用事がないから
ハピネスなかまに用事がないから	利用したい時間に運行してない為
利用する事がない	総合会館ハピネスなかまを利用していないから
高れい者しか乗れないと思っていた。ハピネスに用事がない。	ハピネスなかまを利用した事がない。
ハピネスなかまを利用していないので乗れないから	総合会館ハピネスなかまを利用しない
ハピネスなかまを利用しないから	ハピネスに行く用がないから。
必要がないから、今の所	病院に通院する人の為だと思っていた。
ハピネスを利用していないから	ハピネス中間を利用しないのでバスを利用した事がない。
バスを使っていない、ハピネスを利用していないので	年よりしか乗れないから
ハピネスを利用したことがない。	ハピネスを利用してないと乗れないと聞いたから
アシスト自転車で移動してる	必要が無い
ハピネスなかまに行かないので	ハピネス中間に行かないから
ハピネスなかまを利用した事がない為	徒歩で行けるから
今は必用ない	ハピネスを利用していないから
「総合会館ハピネスなかま」を利用して無いから	ハピネスを利用していないから
利用していないから(ハピネスを)	

(5) 【問 11 (5)】ハピネスなかま送迎バスに希望する利用目的 ※【問 11 (1)】で「知っている」を答えた人のみ

・ハピネスなかま送迎バスに希望する利用目的では、「買い物へ行くため」が30.7%（107人）と最も高く、次いで「駅へ行くため」が12.9%（45人）と続いている。

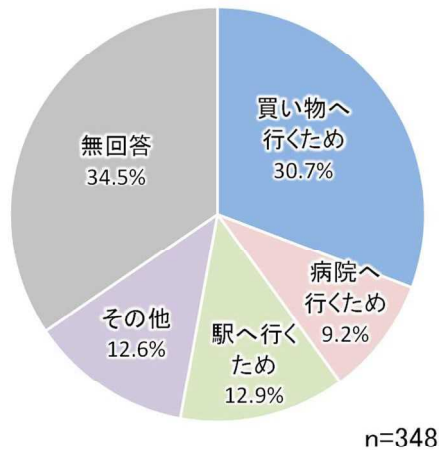


図 ハピネスなかま送迎バスに希望する利用目的

表 ハピネスなかま送迎バスに希望する利用目的

	回答数	割合
買い物へ行くため	107	30.7%
病院へ行くため	32	9.2%
駅へ行くため	45	12.9%
その他	44	12.6%
無回答	120	34.5%
合計	348	100.0%

その他意見	
イベント、図書館	
市役所に行くため	
体育館へ行く	
学習センター(リフォーム後)4月以降、習い事で利用したい。10時から12時過	
スーパーが近くにある	
市役所便	
市役所に行く時	
市役所、スーパー、病院と市内の主な所を運行してほしい。	
飲食店行き	
市役所	
必要な目的のため	

(6) 【問 11 (6)-1】ハピネスなかま送迎バス有償化後の利用有無 ※【問 11 (1)】で「知っている」を答えた人のみ

・ハピネスなかま送迎バス有償化後の利用有無では、「利用しない」が49.4%（172人）と最も高く、次いで「料金によっては利用する」が23.3%（81人）と続いている。

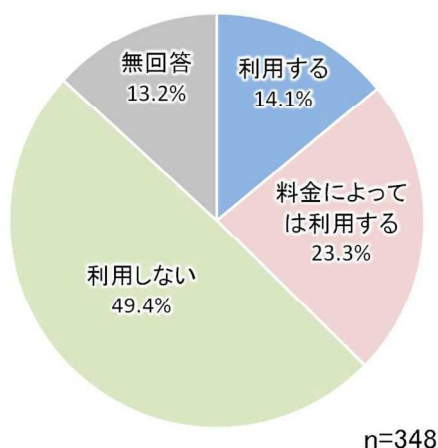


図 ハピネスなかま送迎バス有償化後の利用有無

表 ハピネスなかま送迎バス有償化後の利用有無

	回答数	割合
利用する	49	14.1%
料金によっては利用する	81	23.3%
利用しない	172	49.4%
無回答	46	13.2%
合計	348	100.0%

(7) 【問 11 (6)-2】 想定する料金 (約\_\_円以内) ※【問 11 (6)-1】で「料金によっては利用する」を答えた人のみ

・想定する料金 (約\_\_円以内) では、「200~300円」が33.3% (31人)と最も高く、次いで「100~200円」が31.2% (29人)と続いている。

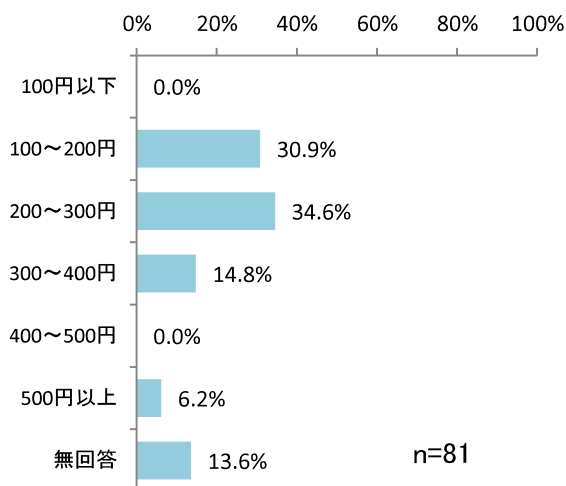


表 想定する料金 (約\_\_円以内)

	回答数	割合
100円以下	0	0.0%
100~200円	25	30.9%
200~300円	28	34.6%
300~400円	12	14.8%
400~500円	0	0.0%
500円以上	5	6.2%
無回答	11	13.6%
合計	81	100.0%

図 想定する料金 (約\_\_円以内)

## 5-1 2公共交通の乗継利用について

(1) 【問 12 (1)】 バスと鉄道の乗り継ぎ利用の有無 (過去1年間)

・バスと鉄道の乗り継ぎ利用の有無 (過去1年間) では、「なかった」が76.5% (533人)と最も高く、次いで「あった」が16.6% (116人)と続いている。

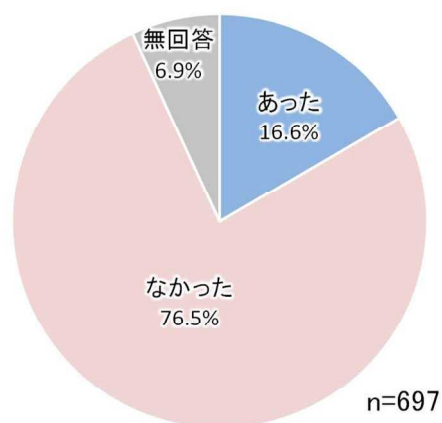


表 バスと鉄道の乗り継ぎ利用の有無 (過去1年間)

	回答数	割合
あった	116	16.6%
なかった	533	76.5%
無回答	48	6.9%
合計	697	100.0%

図 バスと鉄道の乗り継ぎ利用の有無 (過去1年間)

(2) 【問 12 (2)】 乗り継ぎするバス停名 ※【問 12 (1)】 で「あった」を答えた人のみ

・乗り継ぎするバス停名では、「JR 中間駅前」が 53.4% (62 人) と最も高く、次いで「通谷電停」が 21.6% (25 人) と続いている。

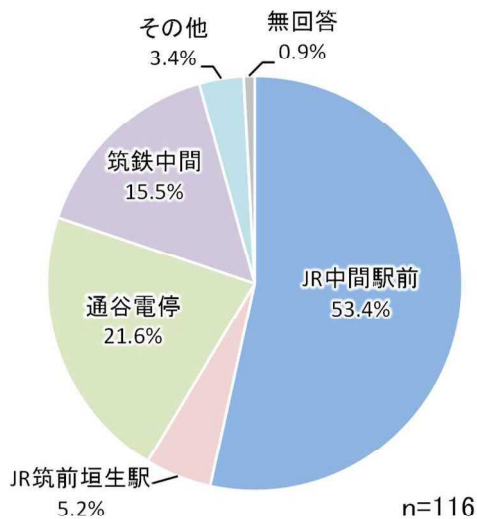


表 乗り継ぎするバス停名

	回答数	割合
JR 中間駅前	62	53.4%
JR 筑前垣生駅	6	5.2%
通谷電停	25	21.6%
筑鉄中間	18	15.5%
その他	4	3.4%
無回答	1	0.9%
合計	116	100.0%

その他	回答数
黒崎バスセンター	1
黒崎	1
感田	1

図 乗り継ぎするバス停名

### (3) 【問 12 (3)】 乗り継ぎに対しての要望

・乗り継ぎに対しての要望では、「乗り継ぎ前後の公共交通のダイヤを合わせてほしい」が36.6% (255人) と最も高く、次いで「特にない」が34.4% (240人) と続いている。

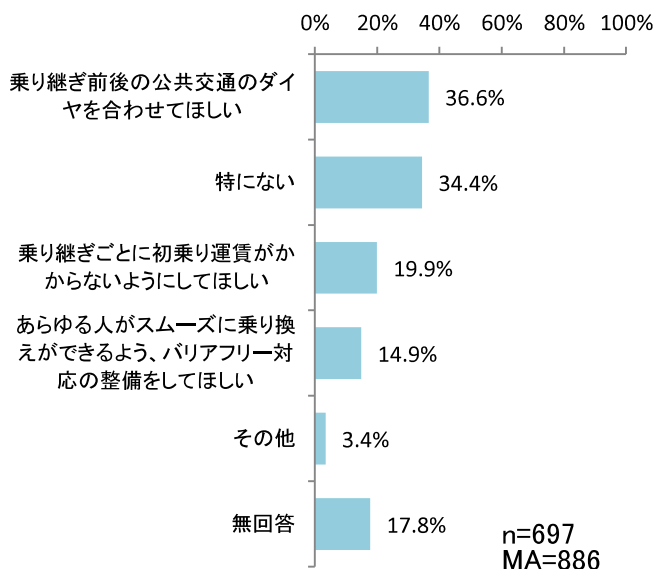


図 乗り継ぎに対しての要望

表 乗り継ぎに対しての要望

	回答数	割合
乗り継ぎ前後の公共交通のダイヤを合わせてほしい	255	36.6%
特にない	240	34.4%
乗り継ぎごとに初乗り運賃がかからないようにしてほしい	139	19.9%
あらゆる人がスムーズに乗り換えができるよう、バリアフリー対応の整備をしてほしい	104	14.9%
その他	24	3.4%
無回答	124	17.8%
合計	886	127.1%

その他意見
筑電の駅近くに住んでいるから筑電を利用してる
利用していないので回答しようがない
自転車で、そのまま乗れるスペースがあって欲しい
まず知らない
歩く範囲の行動のため
案内をわかりやすくしてほしい
バスを利用する事がない
停留場所のかんばんに行先がわかる様に表示してほしい。
本数が少ないので増やしてほしい。
中間駅の位置を町中に移設してほしい。
本数を増やして欲しい
乗り継ぎがなかったと回答したので、要望が解らない？
わからない
利用したいと思わない
利用しないのでわからない
近くに駅がない
バスを利用する事がないので分からない
本数を増やしてほしい
本数を増やしてほしい
知らない
筑豊中間の電停は階段のみなので車イスや高齢者には不便
子供の通学のため、筑鉄中間駅から香月営業所までのバスの時間を復活させて欲しいです。去年から朝7時前から香月営業所まで毎日タクシーで行っています。香月営業所から乗車する学生が増えたため、7時台発の香月営業所からのバスは増えています。

## 5-1 3 今後の中間市の公共交通について

### (1) 【問 13 (1)】公共交通のサービスの方向性

- 公共交通のサービスの方向性では、「現状よりも公共交通サービスを充実させるべき」が34.4%（240人）と最も高く、次いで「現状と同程度の公共交通サービスを維持していくべき」が20.7%（144人）と続いている。

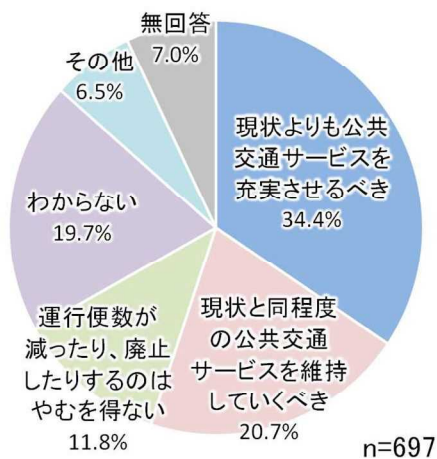


表 公共交通のサービスの方向性

	回答数	割合
現状よりも公共交通サービスを充実させるべき	240	34.4%
現状と同程度の公共交通サービスを維持していくべき	144	20.7%
運行便数が減ったり、廃止したりするのはやむを得ない	82	11.8%
わからない	137	19.7%
その他	45	6.5%
無回答	49	7.0%
合計	697	100.0%

図 公共交通のサービスの方向性



表 公共交通のサービスの方向性（その他）

その他意見
回答しにくい
コミュニティバスを充実させていく
予算内で効率的に充実させるべき
利用者が減少しているのは、中間市の公共交通に魅力がないから
民間サービスとの連携を
無駄を減らして効率良く
年を取ると車に乗れなくなり公共交通を使用しないといけなくなります。しかし、足も悪くなると思いますがコミュニティバスでは時間が合わなかったりするので65才以上の方がタクシーを使用する際は半額、市が負担するとか考えてほしいです。常時バスを確保する必要もないし運転手さんを雇う必要もなくなるし、タクシー会社は助かるしムダがなくいいと思います。今のままでは住みにくい町になると思うのでお年寄りでもずっと住める事を考えて下さい。そうすれば免許の返上もしやすくなり事故率も減ると思います。是非早急にご検討いただきたい案件です。※誰も乗ってないバスを運行するのはもったいないです。※経費削減宜しくお願いします！
現状のフレンド号などは本当にもったいないと思う。皆不便でタクシー利用それならタクシーを個々に利用しやすく予約なども出来て安心して今の生活が出来るようにしていただきたい。
簡単に分かりやすく、利用しやすい状況をつくるべき
今のままでは余り利用しにくい
今の所、自転車であっていいからです。
西鉄ではなく、市営バスに変えて行くべき。
コミュニティバスの回数をふやしてほしい。週3～4回にしてほしい。
中間市の高齢化率、地の利にあったモビリティの早期導入
今の現状を知らない
現状維持で訪問サービスを充実させるべき
バスの便をふやしてほしいかも
高齢者を対象に、利用したい時間帯、運行ルート进行调查すべき
車のサイズを小さくしたり、コストは削減し路線等は減らさない
車を持っている人は、公共交通について考えていないと思います。しかし返納する時のために、どんな公共交通があるのかかわしく市民に周知していただきたいです
タクシー代を安くしてほしい
高齢化が進んでいるから(運行便数が減ったり、廃止したりするのはやむを得ない)←これは絶対に有り得ない。だけれども市民の負担になることはよくない。
個別に対応し(乗り合い含む)、移手段の提供
公共交通サービスは不要、財政投入すべきでない。受益者負担が原則。ライドシェア特区の導入
免許返納した65才以上の老人の料金(運賃)を下げる。利用者を増やす。
必要な人に必要なタイミングで使用できるようにタクシーやバスのサービスチケットを出すとかどうですか？
もっとアピールした方が良い！
バスの本数は減らしてもよいと思うが、JRの本数を増やしてほしい
予約タクシー、白タクの充実
運転免許を持っていない年代(高齢者・18歳未満)の事をよく考えるべきではないでしょうか。
利用率を向上するためにはサービスの充実。そのためには、受益者負担を財政負担減少へ。公共交通とするならば国費導入がなければなら立たない。国の試案が重要
サービスは同程度で、公共交通を利用するようなよびかけをする。
筑電の料金高い、子供の通学で使用させづらい
まだ自家用車を使うので自分にはあまり関係ないですが、高齢者の方の利用が多いのであれば低額で有償化してでももっと便数を増やした方がよいと思います。
市内全域をカバーできる交通手段を考えて欲しい
今後高齢者が増えるため方向性としては「1」のサービスを充実させるべきと思いますが、その為に財源を増やすことが先決です。もっと若い世代やファミリー層が中間市へ人口流入するような施策を考えていただくよう希望致します。
底井野地区はお店も病院もない。今でも高令者の方は大変と思う。これ以上こちらの地区はサービスがきつとなくなると予測されるので、少しうんざりしている。
3. をさける為には上記のような負担額増はいたしかたない。
高齢者保護の視点で制度の改定を考える
本当に困っている人は助けるべき。もう少し周知にも力を入れた方がいいかと。地治会にお願いして、1件1件まわるとか。
通勤や通学の時間帯の公共交通は必須。それ以外の時間は予約制をしてハピネスバスなどを利用し運行費をムダにしない様に。必要時、必要な人が利用する方向に変えるべき。
経路をはっきりと標示すると利用者増？
財政の事を考えると申し訳ないと思いますが私の回りでももう免許を返納しようとする方々がふえてきているのは確かです。
ダイヤ改正後、JRからの乗り継ぎが出来ず、体調悪くても歩くか、タクシーに乗るしかなくなった。わざとなの？と思うほど数分前にバスが行ってしまう。通谷への買い物にしても行きはバス、しかし帰りは数時間後しかない…ではバスの利用がむずかしくなってきた。
高齢者や専業主婦主婦などの時間に余裕がある利用者は時間指定の定期があると利用しやすいかもです。なかよし号は土日利用出来ると予約したくなると思います。以前あった折尾駅行のバスがあれば、折尾付近の高校、大学の学生や保護者が塾や学校に行くために利用していたと思うし、水巻のトライアルやしまむら、スイミングスクールなど、バスで行く範囲も増えたと思います。利用者が必要とする時間帯に絞って時間帯を絞って運行して下さると助かります。

(2) 【問 13 (2)】公共交通の財政負担の方向性

- 公共交通の財政負担の方向性では、「これ以上、市や利用者の負担が増えないよう、サービス内容を見直し、運行経費の増加を抑えるべき」が42.0% (293人) と最も高く、次いで「わからない」が21.2% (148人) と続いている。

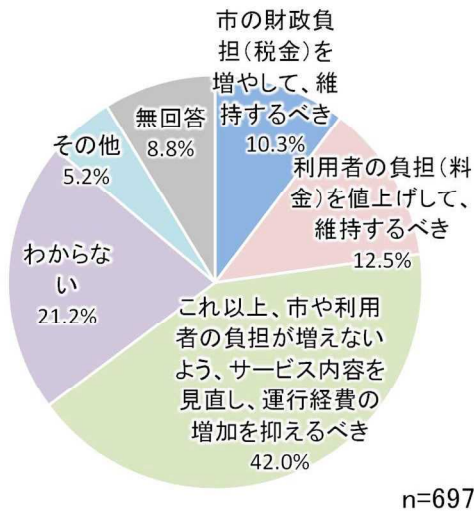


表 公共交通の財政負担の方向性

	回答数	割合
市の財政負担(税金)を増やして、維持するべき	72	10.3%
利用者の負担(料金)を値上げして、維持するべき	87	12.5%
これ以上、市や利用者の負担が増えないよう、サービス内容を見直し、運行経費の増加を抑えるべき	293	42.0%
わからない	148	21.2%
その他	36	5.2%
無回答	61	8.8%
合計	697	100.0%

図 公共交通の財政負担の方向性

その他意見
市長の給与を削減してそこから公共交通にあてるべき
市議会議員を減らして、財源にまわす
まずは、市議会議員の人数を減らし、ムダなものは作らず、サービスを充実させてほしい。
税金の使っている事を解るように
受益者負担の原則をサービスに(2に該当)
負担を誰に増やしてもみんなの生活が苦しくなります。中間市が住みやすい所にする為に一所懸命に考えて下さい!
バス(マイクロ)の通過店病院等からの協力金、お客はそこを目的に乗車、乗り継ぎ移動可
便数を減らさず、税金も増やさず、料金も値上げせずに維持する。
税金でまかなうのは市民として生活が苦しい
EV車やハイブリット車を利用し経費を減少させる。
自分で出来ることは自分です。もっと高齢になれば考える。
西鉄バスから市営バスに変換
200円で利用させてほしい。週3~4回
利便性UPするのであれば、市の負担、利用者の負担増すべき
経費削減し維持する
市の公共交通支援を廃止すべき
必要としている人が相当な運賃を支払うべき。利用率を上げる努力を。
利益が生まれるような商売を、市が行ってほしい。
むだをはぶき、利用者の負担をかけずにできる事を考える!!
議員の数を減らし、財政の支払を減らすこと
市の不用な財政負担(議員数等)をへらして現行維持
財政負担ゼロへ。ライドシェア特区の導入
他の財政のコストカット。議員をへらす。
利用者を含め近年の物価の上昇等生活面で苦勞があり税金を上げる事なく国、県、市で維持すべき対応をお願いをしたい。
県・市・利用者みんなで負担するべき
住宅地から駅までの市民の足が増えないと子供、老人等利用できない。タクシーくらい便利で近ければもっと価格をおさえて回率を上げる等(市が何%か不担するとか)
議員を減らして下さい。
公共交通という表現は、問題点の先通(国費1/2、受益者1/2)→利便性は住民共通ではない。
1、2、3のようではなくふるさと納税をふやして財源をふやせるとよいと思います。
税金や利用者の負担を増やさないでよりよいサービスに務める努力をする
市議の人数を減らす
人口4万人弱の市に議員と市役所の職員が多すぎると思うので人員をへらしてそのお金を維持・確保に充てるべき
しょうかたいさくにお金をつかうべき
市と利用者が対話し今後の方針を公表して決定して行く
意味のないぎんをへらせばいいのでは?

### (3) 【問 13 (3)】公共交通の利便性を高めるための取組み

- 公共交通の利便性を高めるための取組みとして、1 番目～3 番目の重要度に応じて重みづけを行い、1 番目に重要とした回答を 5 点、2 番目に重要とした回答を 3 点、3 番目に重要とした回答を 1 点として合計点数で集計した。
- その結果、「自宅付近から目的地前まで運んでくれる予約型のコミュニティ交通の運行」が 840 点と最も高く、次いで「路線バスの増便」(672 点)、「医療施設等が実施している無料送迎サービスの実施・拡充」(645 点)と続いている。

表 公共交通の利便性を高めるための取組み

公共交通の利便性を高めるための取組み	1番目に重要	2番目に重要	3番目に重要	合計点数
点数	5	3	1	—
路線バスの増便	117	23	18	672
自宅付近から目的地前まで運んでくれる予約型のコミュニティ交通の運行	127	55	40	840
複数の公共交通の共通乗車券の導入	54	46	30	438
オンラインで運賃決済できるサービスの導入	22	32	12	218
オンライン上の運行情報(経路・遅延等)の充実	20	34	35	237
バス停の案内板(名称・時刻表)の見やすさの改善	23	39	37	269
車両への乗降のしやすさの向上(バリアフリー化)	20	24	28	200
屋根やベンチなどの待合環境の整備	16	60	56	316
シェアサイクルの導入	14	13	19	128
移動販売サービスの実施・拡充	38	46	36	364
商業施設が実施している荷物(購入した品物など)の宅配サービスの実施・拡充	30	56	63	381
医療施設等が実施している無料送迎サービスの実施・拡充	65	84	68	645
わからない・特にない	88	7	19	480
その他	19	8	5	124
無回答	44	170	231	961
合計	697	697	697	—

※) 合計点数 = 1 番目に重要な回答数 × 5 点 + 2 番目に重要な回答数 × 3 点 + 3 番目に重要な回答数 × 1 点

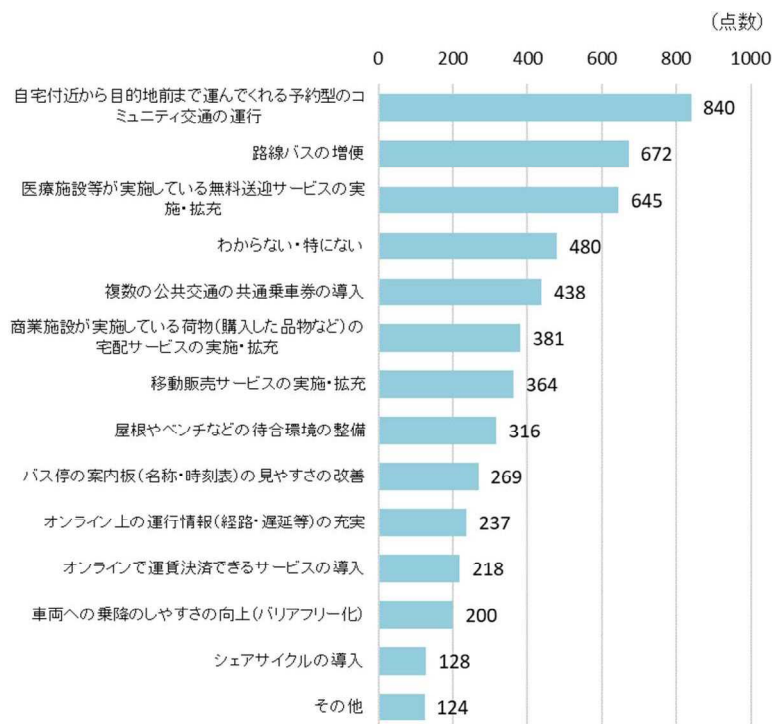


図 公共交通の利便性を高めるための取組み

表 公共交通の利便性を高めるための取組み（その他）

その他意見
既存公共交通の内容についての周知
現在は、自家用車、電車を利用しているため利便性を高める取組みに回答しにくい。
ライドシェア。タクシー事業者のいない過疎地では白タクOKです。
現状以上のサービスを求めるのは限界
バスの渋滞対策としての道路の整備(通谷電停～蓮花寺)
ライドシェアの導入
予約しなくてもどこでも乗れるコミュニティバスがあれば高齢者の方が使いやすいように
中間市は道路が狭く、時間と曜日でかなり車が多く常に車が渋滞している。
(路線数を増してほしい)
選ぶのはちょっと難しい
他の駅の様には店舗等を入れると活気がでるように思います
ルートの見直し
高齢者が増え健康上の問題もあり買物代行者を考える
時刻表など分かりやすくなったらいい
乗り継ぎをよくしてほしい
バス運行路線、時刻の見直し
福岡への高速バスを再運行してほしい。
バスから筑電、JRの乗り継ぎがスムーズにしてほしいです。バスの時間が合わなくて、徒歩20分かけてJR中間駅へ向かうこともよくあります。
現在利用してないので分からない。免許返納後は利用するつもり
経路の見なおし
自動運転車両
自動運転バス導入
タクシー券をもう少し多くしてほしい！！
有償ボランティア、白タクにならない仕組み
通学時間のバスがない
公共交通機関の乗り継ぎ
今の時代に合っていない
乗り継ぎの時間を合わせてほしい。
値段を優しく
予約型コミュニティ交通の利便性、メリットの周知

## 5-1 4 中間市の公共交通について

### (1) 【問 14】 中間市の公共交通への意見

表 中間市の公共交通への意見

No.	年齢	居住地区	自由意見
2	10 歳代	中間西	小田ヶ浦 1 丁目に引っ越して来たのですが、折尾までと、折尾からの行き帰りの便が少なく、行きで 1 便帰りは 0 便です。もう少し、増便してもらえたら助かるなと思います。
153	60～64 歳	中間	JR 中間駅の時刻表が構内に貼っていないので困る。(スマホで見れるが、スマホがない人はどうしているのか)
154	40 歳代	中間東	利便性をもっと良くしてほしいです。どこに行くにも中途半端な距離にあるので、何か新しい形態を作ってもらいたいです。
155	50 歳代	中間西	本市の公共交通は現状で満たされており、今以上のサービスを求めることは限界であると考えます。自分主体のサービスを求めるならばタクシーがあればいい。求めるサービスに対する費用は受益者が負担すべき。今ある公共交通を上手く利用する考え方を持たない限り限度がない。
156	10 歳代	中間南	坂が多いため坂の上のバスはあったほうがいい。お年寄りの方がきつそうに坂を上っていて、倒れそうな方を何度も見ました。
157	60～64 歳	中間北	以前、市立病院があった時は、徒歩でも行け、大変便利でした。なくなってから市外の病院へ車等で移動し、時間や経費が大変負担となっています。ぜひご配慮をお願いいたします。
158	10 歳代	中間東	JR と筑電の接続を良くしてほしい。通勤・通学の朝の時間の本数を増やしてほしい。
159	70～74 歳	中間東	イオンやトライアル、王将、スタバなど出来て助かっています。みんなも喜んでいますが、前のダイエーみたいに 1 つの店に服、食事、雑貨等揃っていない。1 つの店で遊べないので、衣料店、本屋さんないし、友達はなかなかよそから来ません。病院もないし、まだイオン周辺が空いているので色々考えてほしいです。
160	75～79 歳	中間東	コミュニティ交通を利用の方、行先バス停など知らない人が多いので、説明するのにパンフレットなどあればなお良い。
161	60～64 歳	底井野	中間市の公共交通をほとんど利用したことがない。そんな中で毎年 7000 万円の負担は無駄。各家庭にガソリン代として配布してほしい。
162	65～69 歳	中間東	これから先もずっと中間市に住むので、今も不便を感じているし、70 代、80 代になった時不安でたまりません。市民の意見を聞いていい方向に進んでほしい。
163	50 歳代	中間東	中間市で 1～21 歳まで生活し、その後色々な所に居住後 52 歳で中間市に戻り、実感するのは住民の高齢化です。月並みですが高齢者に優しい環境を作っていくことが大切だと思います。免許返納後の移動手段の確保をサポートする政策、行動を期待します。
164	60～64 歳	中間北	乗り合いタクシーのような、同じ場所に行くのに何人かで乗り合わせて同じ料金で運営してもらおう。
165	75～79 歳	中間南	免許返納後の対応 ・コミュニティバスの運行について、乗車場所・時刻・運賃等、年別にわかりやすく書いた表を配布または市の広報等で知らせることが一番。多くの人がかかっていない。 ・公共交通についても、市の負担が増加している(利用者が少ない)。バス停まで歩く・本数が少ない等で乗らない。もったいないと思う。
166	40 歳代	中間東	できれば車社会のため、駐車場の確保があれば公共交通等を利用したくなると思います。また、コロナ禍で外出できないため、外出したくなるような取り組みがあれば。チケット等を配るなど。
167	65～69 歳	中間東	筑豊中間の電停の階段がづらい。
168	65～69 歳	中間東	わかりやすく便利な公共交通を希望します。

No.	年齢	居住地区	自由意見
169	80歳以上	中間南	バスを小型化し、頻繁に運行してほしい。
170	75～79歳	中間	水巻町のようなバスが羨ましい。
171	70～74歳	中間	運行経路、時刻表等を各家庭に配布してほしい。
172	50歳代	中間東	タクシーが少ない。
173	80歳以上	中間南	公共交通と行政による通谷電停の高架化を希望する。
174	65～69歳	中間南	今後の更なる高齢化に伴い、交通弱者も増加していくため、そういった方々への交通支援の検討が必要かと思います。
175	40歳代	中間	減便や廃止はやめてほしい。
176	30歳代	中間東	筑豊電鉄がなくなると不便な場所に住んでいるので、今後も運行を維持してほしいです。路線バスは利用者の数を考えると、小型バス等にかえて経費削減したほうが良いのではないのでしょうか。
177	70～74歳	中間	コミュニティバスの運行場所を増やしてほしい。もう少し外出したいと思っても、交通の事を考えるとやめることが多い。もう少し充実してほしい。
178	65～69歳	中間東	中間市の町づくり（将来）に向けて、公共交通は重要なもの。どの世代も安心、安全に暮らせるための施策として考えてください。
179	40歳代	中間南	コミュニティバス等は説明が不十分で利用しにくい。時刻表通りに来ないことや、便利な場所が集中しており、他の駅の利用を必要としないことも利用者が少ない理由では。
180	65～69歳	底井野	交通問題より公共医療に力を入れ、市立病院を作った方が良い。
181	70～74歳	中間南	増税より市財源の支出見直しを。
182	30歳代	中間南	バスやタクシーを利用する人は助かっていると思います。
183	60～64歳	中間北	中間駅や電停までバスに乗りたいと思いますが、バスを見かけることがなく、歩くかタクシーを利用します。短距離移動でバスに乗りたいとよく思います。利用者が少ないのに大きなバスは不経済。
184	10歳代	中間東	不便
185	50歳代	底井野	コミュニティバスの利用者が少ないのに、費用をかけているのはおかしいと思います。お年寄りでも簡単に利用できる方法でみんなの生活がしやすくなるように考えてください。
186	70～74歳	中間西	今のままでは使いにくいと思います。
187	70～74歳	中間南	コミュニティバスは利用者が少ない。免許返納後なるべく人に頼らず利用できるようにしてください。
188	10歳代	中間東	通勤・通学ラッシュ時の便数を増やしてほしい。昼時も2便ではなく最低5便に増やしてほしい。
189	40歳代	中間東	税金を増額してまでする取り組みではない。若い世代が住みやすくなった方がよい。
190	20歳代	中間北	福北ゆたか線の本数を増やしてほしい。中間駅の駐輪場を綺麗にしてください。
191	75～79歳	中間東	バスの運行（路線）をもっと増やしてほしいと思う。
192	50歳代	中間東	高齢化社会では Door to Door が基本となることが予測されるため、現行では困難かもしれないがライドシェアを検討した方が良く考えます。可能な限り自分の足で歩く政策を選択した方が結果的には健康寿命の伸びにつながるものと考えます。
193	50歳代	中間南	中間駅→中間南小のバスの最終時間が早いため、JR 到着後にバスを利用することができない。もう少し遅い時間の便を増やしてもらえると助かります。
194	10歳代	中間南	・バスの本数が少ない。小型バスの導入を増やすべきであると思う。
195	60～64歳	中間東	使用する人が少ないから路線バスを減らすという考えには賛成できません。高齢者が免許返納しやすいように考えるべきです。予約とかオンラインとか手続きの難しいものは利用を渋ってしまいます。
196	70～74歳		私の住んでる所にはスーパーやクリニックがあるので、かかりつけ医を変更すれば何とか生活はできそうだと思います。JR 駅にも徒歩で行けますが、免許返納した場合は若い世代に頼めないのもっと便利な所に転居するしかないのかなと、将来に不安を感じます。

No.	年齢	居住地区	自由意見
197	40 歳代	中間東	コミュニティバスは廃止し、お年寄りが家の前からタクシーに乗り目的地まで行きやすいように、タクシーの料金を月額定額の金額で使用できるようにし、タクシー会社への助成をする仕組みがよいと思います。
198	10 歳代	中間北	門司港行きが少なく、折尾で乗継しないといけなくなり、乗継時間が 30 分もあるので、毎日母が折尾まで迎えに来ている。定期の意味がない。
199	20 歳代	中間南	中間市内のバスを利用しているのは高齢者ばかりなので、高齢者に使いやすいものにしたら良いと思う。若い人は中間市内を公共交通機関を使用してまで行きたいところがないと思う。
200	40 歳代	中間西	高齢者の免許返納がしやすくなるように公共の交通機関の整備が必要だと思います。
201	10 歳代	中間東	折尾駅までの便数を増やしてほしい。 自動改札が使えない時があるので直してほしい。 中間駅を改築してほしい。
202	10 歳代	中間西	道路を綺麗に舗装してほしい。 自転車専用レーンの設置。
203	65～69 歳	中間南	ハピネスなかまのバスを廃止してコミュニティバスを増やしたら中間市民のためにもいいと思います。
204	40 歳代	中間西	地元じゃないので公共交通に乗ったことがない。年を取った時タクシーくらいしか家のところまで来てくれないのでタクシーを多くして安く乗れたら良いと思う。
205	75～79 歳	中間南	近くにバス停がないため利用しません。
206	20 歳代	中間北	高齢者率が高い中間市にとって、コミュニティバスなどの公共交通機関を充実させることで高齢者の地域活動の参加を高めサルコペニアを防ぐことが重要だと考える。それにより平均寿命と健康寿命の差が縮まり、介護者の負担を軽減させる効果が公共交通にはあると考える。
207	80 歳以上	中間北	ハピネスなかま送迎バスの時刻表とバス停がわからない。知るにはどうしたら？
208	70～74 歳	中間西	普段利用している方から意見を聞くべき。
209	10 歳代	中間南	タクシーみたいなコミュニティバスなら乗りたくない。 車両を増やしてほしい（朝の JR） 中間駅～イオンなかま店までの送迎バスがほしい。
210	70～74 歳	中間南	私は筑豊電鉄の通谷駅付近に住んでいるし車の運転もできるので、移動については不便を感じていません。医療機関・商業施設も徒歩で行ける距離です。
211	70～74 歳	中間東	自分の事は自分ですということを考える。足腰を鍛えるため、なんでもあてにしない。歩くこと、体重の増減を把握する。足の筋肉量を増やす。
212	50 歳代	中間東	筑豊電鉄を利用するにしても、土手ノ内から料金が上がる。同じ市内で買い物するにも料金が高いため筑豊電鉄を利用しにくい。土手ノ内にはコミュニティバスもない。高齢者は買い物に出かけるのにも不便なので免許の返納も難しい。
213	10 歳代	中間東	基本的には不便。暮らし辛い、買い物ができない。
214	10 歳代	中間東	バスの運行の時間が微妙だなと思います。もう少し便数があれば利用しやすいかなと思います。
215	50 歳代	中間東	年配者の免許返納した後の事や、無駄な税金はつかわず、市民のため、1 回だけのお金をもらうとかではなく、長い目で見てほしい。
216	40 歳代	底井野	子供が JR を利用して通学していますが、駅に着いて遅延していることに気づいたりするので、オンラインで知らせが来ると助かります。
217	10 歳代	中間南	バスを増便してほしい。
218	65～69 歳	中間東	アンケートを外部機関に委託する理由がわからない。財政負担が増加している現状なら市職員で実施せよ。
219	75～79 歳		足が悪く一週間に 3 回デイサービスに行っております。
220	10 歳代	中間北	市民は無料のバス（中間駅）を運行してほしい。中間駅を綺麗にしてほしい。
221	80 歳以上	中間北	中間駅の無人駅は淋しいかぎりです。

No.	年齢	居住地区	自由意見
223	80歳以上	中間南	中間駅でのJRとバスの乗り継ぎですが、5分ほど調整すればJRのお客様がバスに乗れるかと思います。誰も乗っていないバスが発車するのを見かけます。タクシー会社との関係があるのではと思います。
224	10歳代	中間西	通勤・通学時間のバスの本数を増やしてほしい。
225	75～79歳	中間西	西鉄頼りだと減便が進む。市営（小型）バスで運行する。※毎年7000万円を西鉄に使うのなら市独自で運営することを検討。
226	80歳以上	中間西	JR中間駅が遠いし不便なので、筑豊中間からJR黒崎へ乗り継いで北九州（小倉）や福岡に出かけています。ですので筑豊電鉄はずっと存続をお願いします。
227	60～64歳	中間西	家の前がバス停なので、なくしてほしい。免許返納したら使用するつもり。
228	70～74歳	中間西	利便性＝タクシー＝料金高い。地域毎巡回ルートを目的毎に運行することや、ルート内であれば場所を問わず乗降できるようにする。10～15人程度のマイクロバスを市で30台程度使い、起点となる所を地域住民に運行を無償で行う。利用料は程々に。
229	80歳以上	底井野	今はタクシーだけの移動しかありません。できるだけ市内の公共移動できる方法を考えてください。
230	20歳代	中間	コミュニティバスの存在を今回初めて知りました。運行地域を拡大してもらえると嬉しいです。祖母がハピネスなかまを利用していますが、手を挙げてもなかなか止まってくれず困っています。運転手さんへのご指導をお願いいたします。
231	80歳以上	中間南	週2回200円で家の近くまで載せていただけるのがとてもありがたい。せめて週3回はほしい。
232	80歳以上	中間	市内循環コミュニティバスをご検討できないでしょうか。
233	60～64歳	中間西	アンケート自体が税金の無駄遣いを感じる。具体的なたたき台を作って議論すべき。
234	80歳以上	中間西	乗り合いの乗り物は小型化に、バスも小型化に。（乗客が2、3人でも走っています）
235	40歳代	中間東	高齢者の交通事故が多いし、運転も危ない方をよく見かけます。安心して免許を返納してもらえるよう、利便性を高めてもらいたいと思います。時間や方向が合っている方と車をシェア出来て、少しでもお役に立てることができれば、win win だと思いました。
236	65～69歳	中間西	歳を取ると、よほどの用事がない限り、行動範囲が狭まり、家にこもりがちになる。だから、コミュニティバスの詳細（行先、時間、乗降等）を充実させて、大きな文字でわかるように冊子にしてみんなに行き渡るようにしてほしい。コミュニティバスもなるべく予約なく利用できるように、自宅近くで利用できるように台数を増やしてほしい。
237	40歳代	中間西	バス停の周りが汚い。時間や料金が分かりにくいのと北九州までの路線が分かりにくい。
238	60～64歳	中間南	通谷電停の立体交差を実現してほしい。
239	65～69歳	中間南	家から市役所に行くことが不便。個人的にもっと老齢になり、体が不自由になった時、病院買物など不安です。
240	50歳代	中間南	高齢化率の高い中間市においては、現在80歳前後になっても身近な公共交通がないために免許の返納をしないで更新をなされている方が、多くいらっしゃるようです。高齢者による事故等がクローズアップされるが、何よりも身近な公共交通システムが導入されていない結果、自ら運転せざるを得ない状況があることを認識し、皆さんが、買物・通院・遊び等に行きたいときに利用できる中間市の地の利に合ったタクシーとバスの間のモビリティの早期導入を切に願います。（現行のコミュニティバスは、実用性に乏しいと考えます）
241	75～79歳	中間東	走っているバスを見ると乗客が少ない。バスを小型のものに変えられないのか。
242	75～79歳	中間	旧婦人の家近くにコミュニティバス停があればいいな。
243	10歳代	中間南	中間駅と太賀の下のところを運行する安いバスが欲しい。
244	50歳代	中間北	年間金額を1人当たりいくらと決めて市が運営している会社に収め、中間市内をフリーで乗降できればいい。時間は30分or1時間おきなど。
245	40歳代	中間西	40代のため、自分で車をほぼ毎日運転し、買物、通勤、高校生の娘の送迎をしています。公共交通が発達していないため、高齢者の運転が危険と感じることが多いです。都会のように高齢者だけでなく高校生も公共交通を使って自由に移動できるようになるといいと思います。



No.	年齢	居住地区	自由意見
279	30 歳代	中間東	今より減便したり値上げになると困る。福岡・北九州への高速バスがあれば使いたい。
280	80 歳以上	中間南	財政が不足しているので、余程考えて対策してほしい。
281	10 歳代	中間西	通学時間に間に合うバスの便を増やしてほしいです。
282	65～69 歳	中間西	県営住宅の周りは病院やスーパーなど徒歩 20 分以上で、高齢になり免許返納すると健康でもどんな状況になるのかとても不安です。
283	75～79 歳	中間南	コミュニティバス停留所付近の家は便利かもしれないが、路線が通っていない家は坂が多い場所で不便で、隔週路線を変えて走ったら利用客が増えると思います。平等に細かに路線を変えて走ってほしい。ご検討よろしく申し上げます。
284	50 歳代	中間南	娘が高校で中間駅まで徒歩では遠く、バスがあれば良いのに 1 時間朝 1 本で他の人に聞いたら親が送り迎えなど大切だと。毎日それも朝は大切なので電車で行ける場所を選ぶなど本当に困りました。学生、老人のために色々見直ししてください。車のない人の事を一番考えてみてください。
285	70～74 歳	中間東	市外からの運行がどの程度あるのかわかりません。市外に出かけるときも電車しか利用しにくいので、路線をわかりやすく教えてほしいです。
286	40 歳代	中間東	コミュニティバス路線図初見ですが南北エリアに全く走っておらず驚きました。北九州市のベッドタウンとして住民誘致するために折尾や黒崎行きのバスが必要だと思います。
287	60～64 歳	中間	コミュニティバスの内容が分かりにくい。
288	80 歳以上	中間東	・バスをコンパクトにする。
289	10 歳代	底井野	JR をよく利用するので、その付近にもっとコンビニや本屋、スーパーなどがあると嬉しいです。
290	60～64 歳	中間東	筑豊電気鉄道は残してほしい。
291	10 歳代	中間南	待合環境：机を置いてほしい。便数は少なくとも良いから（利用者の負担額を増やさないため）待っている間勉強できるので。
292	50 歳代	中間南	中間市に移住して毎日思っていることは、とにかく道路の車線が一車線しかないことです。だから公共交通問題が発生するのだと思います。※役所通りが大渋滞で困ってます。
293	10 歳代	中間	予約型、相乗り、タクシー料金未満バス代以上の運賃の商業施設までの乗り物があれば、高齢者の方の利用は向上し、子供たちだけ乗せても親も助かる、安心もある。（メールで到着連絡があるとなお良い）もう少し市場調査すべき。利用者側向けではない現状と思う。
294	30 歳代	中間南	障がい者等、買物に行きたくても行けない方がいます。自宅からスーパーや商業施設等、バリアフリーで乗り降りできるバス等あればいいなと思います。
295	80 歳以上	中間南	・フレンドリー号に乗っている人は少ない。4、5 人程度でガソリン、人件費、維持が大変と思う。もう少し小型でいいと思います。 ・免許返納したらハーモニーホールも行けません。あと 2～3 年の間です。
296	30 歳代	底井野	・バス→ノンステップバス希望（車いす利用者がバスを使えない）
297	50 歳代	中間	中間市は小さな市で、もう少し協力、話し合いからアイデアをもっと募れば良いと思う。予約制ではなく毎日同じルートを同じ時間で走る、無料の小型バス（ハイエース等）を使えば良いと思う。
298	70～74 歳	中間南	コミュニティバス停車場が坂の上であり、足が悪いため登っていきません。どこでも手を挙げると止まってもらえたら利用したいです。
299	10 歳代	中間西	・筑豊電鉄の平日の朝の本数を増やしてほしいです。 ・ダイヤ改正があるたびに自分が今まで乗っていた時間の電車がなくなって、学校に行く時間が遅くなるので困ります。
300	40 歳代	底井野	現状自家用車利用のため、自感がない。
301	50 歳代	中間	今は親が運転しているが高齢なので 2、3 年でなくなる。コミュニティバスが発達してくれるとありがたい。

No.	年齢	居住地区	自由意見
302	40 歳代	底井野	・コミュニティバスは自分自身は利用していないが、家族（移動手段がない）はよく利用しているので、継続・充実してほしいです。 ・「ハピネスなかま」の無料はやめるべきです。
303	30 歳代	中間北	高齢化が進んでいるので公共交通は減らすべきではない。
304	75～79 歳	中間	自分が自分の車で移動しているので公共交通について今まで考えたことがなかったですが、こんなに市が色々考えてくれているとわかり、返納後に希望が持てます。
305	20 歳代	中間	バス停が家の近くにあるとずっと使うと思います。市民の意見を聞くことはとてもいいと思ったので続けてほしいです。
373	10 歳代	中間北	中間駅の街灯が少ないことからやや治安が悪い部分が見受けられます。いくつか設置をお願いします。
377	20 歳代	中間東	免許返納について、買物→病院→銀行など、毎回お金がかかるとなかなか返納はできないと思う。返納した場合、初乗り料金だけ無料などにすると安心して返納できるのではないかと思います。
378	10 歳代	中間東	JR の本数を増やしてほしいです。
380	65～69 歳	中間北	JR 中間駅の本数が少なく乗継の時間が長い。直通（小倉駅など）がほとんどないので使いにくい。
381	70～74 歳	中間北	高齢になりなかなか体を動かさなくなるので、利用が難しい。
382	10 歳代	底井野	不便すぎる
389	60～64 歳	中間東	自動車学校の送迎バスみたいなバスを作してほしい。
394	65～69 歳	中間南	通谷団地地域は坂が多く、足が悪くなると移動が困難であるため、コミュニティバスの運行を増便してほしい。
397	70～74 歳	中間北	鉄道しか利用していないため、意見がなく申し訳ありません。
403	80 歳以上	中間南	交通、病院、買物等今便利な家に住んでいる。特に希望はありません。
406	50 歳代	中間東	公共交通を充実させ、高齢者に免許の返納を推進してもらいたい。
407	65～69 歳	中間東	今のハピネス号では利用しにくい。周回コースにするよりもコースを短くして駅、イオンに直通で行けるようにコースを増やし、車も小型化して便数も増やさなければ利用者も増えないでしょう。10 人以下の車にすれば普通免許でよいので、運転手も確保しやすいと思います。今のハピネスは目的地に行くのに時間がかかるので利用しないのです。タクシーの予約便も必要ないです。
409	50 歳代	中間北	要介護の親をみているため、車いすを直接乗せる介護タクシーなどの充実を図ってほしい。中間市役所までの渋滞を解消してほしい。高齢者のための公共交通にしてほしい。
410	75～79 歳	中間東	私の場合家の近くには郵便局、クリニック、歯科医院等揃っているのでまあ充実しています。筑豊電鉄もすぐ近くにありますが、あまり不便は感じません。
412	80 歳以上	中間南	中間駅の復活をお願いしたい。
415	70～74 歳	中間南	現在お昼の時間に大型バスが運行していますが、お客が少ないようです。少し小さめのバスでもよいかと思います。バスの運行時間に 9:00 が全くありません。せめて 1 便でもあったと助かります。
417	80 歳以上	中間南	商業施設に行くのに、住宅地より急な坂道が多い。特に荷物を持って帰りが大変。市の財政問題もあるし、何とかならないかと思っています。
418	50 歳代	中間西	利用が少ない公共交通の縮小または廃止。そこにかかっていた費用で代替手段の拡充。
419	50 歳代	中間東	スーパーや銀行等は同じ区域にあるが、市役所だけボツと離れている。市立病院の跡地に移転してほしい。免許返納後、バス停も近しくなく、役所に行けない。
423	80 歳以上	底井野	まだその年になってから 2～5 年先のことはわからない。
425	80 歳以上	中間東	ハピネスなかまのバスを増便してほしいです。
426	70～74 歳	底井野	私の住む地区では現在も不便な生活環境ですが、免許返納後はどう生活できるのか不安しかない状況です。日々のお買い物についても巡回販売車ではなく実店舗でお買い物したいです。

No.	年齢	居住地区	自由意見
429	60～64 歳	中間南	ライドシェア特区の導入
430	65～69 歳	中間	朝 7 時ごろウォーキング中宮林付近を乗客ゼロの西鉄バスが折尾方面に毎日走っています。いずれ廃線になるのかと思っています。混雑時はわかりませんが、バスの小型化、運賃一律、本数を減らしてでも定時運行等が必要と思っています。
432	40 歳代	中間	今は自分が運転し、どこでも行けるが、将来が不安である。ガソリンも値上がりしているし高齢化。値上がりは心配だし仕方がないが市も収入源を何か対策してほしい。
433	40 歳代	中間東	公共交通の財政負担は市民 1 人あたり 2,000 円までは良いと思う。運転免許を返納した方や足が不自由な方が食料品の買い物や医療を受けることに不自由がないようにするべきである。自身の老後が不安である。
434	75～79 歳	中間南	バスと JR の乗り継ぎを良くしてほしい。時間が合わず、待ち時間が長い。大きなバスではなく小さなバスで小回りしてほしい。
437	60～64 歳	中間	高齢者にもやさしい公共交通システムを作してほしい。
446	80 歳以上	中間東	無料をやめてオール 100 円でやってみたら。
497	70～74 歳	中間南	家族の免許を持っているものが免許証を 1～2 年の間に返納する予定だから、その後公共交通機関を利用するのに最近バスの本数が減ったなあ～と思った。バスに乗ってる方が少ないから本数が減っているのかなあと思った。
498	40 歳代	中間北	前にも市の方へ提案したのですが、スクールバスをお願いしたいです（小中学生）
499	30 歳代	中間	中間市役所前の渋滞緩和や中間保育園近くの大型ミラーの凹みを直してほしい。
500	65～69 歳	中間東	車での移動が多いので、筑豊電鉄以外のバスの路線がよくわからない。バスがどこを走っているのかもわからない（高速バスを除く）
501	50 歳代	中間	中間市以外でもこの問題は深刻だと思います。国ももっと積極的に考えていかないとイケない。解けないパズルみたいに難しいが色々試してほしい。
502	50 歳代	中間	もう少し足など身体が悪い人の事を考えてほしいです。
503	10 歳代	中間西	中間駅のロータリーを増やしてほしい。
504	70～74 歳	中間西	西鉄バスを小型化にする。バスの時刻をバランスよくする。
505	40 歳代	中間南	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通を使ってもらうなら、周囲に割安の駐車場が必要。</li> <li>・駐車場がなければ駅周辺の施設の利用もできず、商店も栄えないと思う。公共交通を利用した際の送迎での渋滞も多少防げる。</li> <li>・予約をしないと利用できないバス等は正直無職のご老人なら良いかもしれないが会社員や母子には難しい。予測が立てられないので。</li> </ul>
506	10 歳代	中間西	いつも安全に運転してくださりありがとうございます。
507	10 歳代	中間北	JR の本数が少なく、困ることが多いため、1 時間当たりもう 1 本増やしてほしい。税金の使い方を教えてほしいですね。
508	50 歳代	中間東	天神行き的高速バスを復活させていただきたいです。
509	10 歳代	中間	送迎サービスはお年寄りしか乗ってはだめなのかと思っていた。お年寄り優先ではなく、子育て世帯にも公園を増やしたり雑草を整備してほしい。草むらで子供は遊べない。
510	70～74 歳	中間東	免許を返納すれば電車、バス、JR を利用させていただきます。
511	10 歳代	中間西	西鉄バスと筑豊電鉄共通の定期があると嬉しい。特バスを購入しているから黒崎から電車で帰りたいけどバスを利用する。お金が別にかかるから。バスの時間もない（3 時間に 1 本）帰るのに 1 時間もかかる。
512	50 歳代	中間北	市内コミュニティバス（巡回バス）を走らせる。
513	80 歳以上	中間西	高齢者の自動車運転免許返納者が動きやすいようコミュニティバスの市内循環型がほしい。
514	70～74 歳	底井野	自家用車（バイク・原付等）を利用できない人口数の 35%～50%が広く手軽に利用可能なプログラムダイヤを編成するため、店舗・医療機関・JR・筑豊電鉄へのネットワークを見出だすこと。
515	80 歳以上	中間南	中間駅構内の雑草どうにかならぬのかな。おちづれた中間丸見えの様です。

No.	年齢	居住地区	自由意見
516	20 歳代	中間北	現状では特に移動で困っていることがないので、今まで公共交通機関に関して考えることはありませんでした。3 才の男の子を育てていて、電車が大好きなので、最寄り駅の中間駅に行ってみたい気持ちはありますが、正直暗い印象と狭そうで行ったことがありません。近くにコンビニ等もないため、あったら便利かなあと感じます。
517	70～74 歳	中間	JR 中間駅、水巻駅など、バス路線が少ない。現在「ハピネスなかま」送迎バス利用していないが、年齢的にこれから利用していきたいと思っています。
518	40 歳代	中間西	現在必要がないが、今後利用するかもしれない問題で考える時間ができました。今必要でないから知らなかったのかもしれませんが、コミュニティ交通をもっと見える化して案内してあげることで（バスの時刻表も見にくい）利用できる方、困っている方の助けになるように思いました。お年寄りにオンライン上の情報は難しいように思います。
519	50 歳代	中間西	高齢者が安心して免許返納できるような住みやすいまちづくりをお願いします。
520	50 歳代	中間南	高齢者が多い、坂が多い等の事を考えると小型のバス（車両）で自家用車がなくても（免許を返納しても）安心・便利な仕組みを希望します。自家用車は一人一台の時代なので、まずは高齢者や免許を持たない人に優しいサービスを。
521	30 歳代	中間	JR の便が少ないため不便。乗り継ぎが大変。
522	10 歳代	中間東	もっと運賃を安くしてほしいです。フレンドリー号となかよし号に乗ろうと思いました。時間帯をもう少し増やしてほしい（10 分ずつとか）もう少し人口を増やしてください。お年寄りばっかじゃなくて若い人を増やしてほしいです。
523	40 歳代	中間東	市役所周辺が時間帯によってかなり渋滞が発生していますが、それによりバスなどの公共交通の運行にも影響が出ているのではないかと思います。財政が厳しいとは思いますが、対策が必要ではと考えています。
524	65～69 歳	中間	当たり前のマナーが出来ていない人を目にします。皆が分かるようにポスターなりステッカーなどで（例：リュックは前にとステッカー見たことがあるが、小さく、こんなところに貼ってと感じた。アナウンスで言いくければ印象に残るステッカーを）
525	60～64 歳	中間西	今は自家用車があるので不便は感じていませんが、将来免許を返納したとき足がないとどこにも行けなくなるので不安です。でも自家用車の維持費に 1 か月 1 万円以上かけていることを思えばその分タクシーを利用できると考えます。誰もお客さんのいない大きなバスが走っているのはムダだと思います。
526	10 歳代	中間東	もっと分かりやすく乗れるように、料金を抑える。
527		中間東	筑豊電鉄は便利がよい。運賃が高い。（通谷、三ヶ森）
528	40 歳代	中間南	今回病気で車運転できなくなり、交通の便の不便さを痛感しています。バスの本数も減っていて、通谷駅まで歩くのも遠く、高齢者の方はハピネスなど活用されているかもしれないが、若年代は使用していないと思う。車がないと生活できない。中間駅も同様。交通の便を考えて JR を使用できていない。そして通谷駅から自宅（通谷 4 丁目）まで夜になるとすごく暗くて怖い。子供たちもすごく恐怖とのこと。明るくしてほしいです。どうかよろしくお願いします。
529	50 歳代	中間南	北九州市から 6 月に引越しし、もともと車移動をしているので、ほとんど参考にならないと思います。利用している同居の父 85 才だと少しは協力できたかと。
530	10 歳代	中間東	JR の定期と電車の定期の値段が結構違って、筑豊電鉄は高いです。
531	80 歳以上	中間南	今は家族に送迎してもらっているが、数年後家族が免許返納を予想されるので、その時以後は市の交通手段や JR や筑豊電鉄を利用することになる。
532	50 歳代	中間南	イオンなかま前から最短ルートで中間市役所まで行ける路線バスがあると助かります。
533	10 歳代	中間北	JR の便が少ないため、すごく不便。バスの乗り方がいまいち分かりづらい。
534	70～74 歳	中間北	ハピネスなかま送迎バスが無料とは知りませんでした。ありがとうございます。
535	75～79 歳	中間西	公共交通維持確保の観点からではなく（無理がある）住民の移動手段を自家用から他人用ヘシフトできるように受益者負担 1/2 を取り入れて活性化すれば、結果公費負担が減少するはず。です。
591	10 歳代	中間南	今後ともよろしくお願いします。
592	80 歳以上	中間東	特に不便不足を感じたことはない。

No.	年齢	居住地区	自由意見
593	40 歳代	底井野	橋を渡らなくても、充実した生活を送ることができるようにしてほしいです。
594	10 歳代	中間西	JR の車両数を増やしてほしいです。朝や夕方の通学、通勤の時間帯だけでもいいので増やしてほしいです。
595	70～74 歳	中間北	他県から来る方に中間市にお金を落としてもらうアイデアが必要でしょう。 ・遠賀川でのブラックバス釣りの聖地→イベントの打ち出し、敷地の整備、ポイントキッチンカー ・ペット社会ですので、他県にない中間市独自性のドックラン、保護犬、猫の譲渡会等他にもいろいろとあるはずですよ。
596	40 歳代	中間西	無駄なお金を遣わないでください。
597	70～74 歳	底井野	アンケート調査後の結果について不明です。結果の内容、それを受けての考察など、市民への速やかな報告が必要だと思います。（※P1 にアンケート調査後の報告計画についても記載すべきではなかったでしょうか）
598	65～69 歳	中間西	近所の 70 歳以上の車を手放された方はハピネスへ行くこともできないような現状です。ハピネスを利用できるようなバスの運行にしてほしいと思います。
599	70～74 歳	底井野	底井野校区へのバスの運行。イオンやトライアル、レガネット前を通っていけるように。買物がすぐスムーズに行ける。本数が少なくとも（1 時間に 1 本でも）あれば助かります。 数十年前はバスも通ってたのですが、その時は本数は少なかったですが便利がよかったです。高齢になり歩いて筑豊電鉄中間駅まではきついです。
600	20 歳代	中間東	自宅から公共交通機関までの夜間の道のりが人通りも少なく、街灯も少ないため不安である（子もいるため）。 昼間に出かけて夜間に公共交通機関で帰るとしても上記の事が不安で、結局自家用車で行き来してしまう。←公共交通機関の方が便利だったとしても。
601	10 歳代	中間西	七重から JR 中間駅まで行くのに大回りするルートしかないもので、バスを使っていません。ルートの見直しが行われますことを祈っています。
602	10 歳代	中間東	・筑豊電鉄は必要だと感じる（通学に使っているため、乗っていて利用者が多いため） ・バリアフリー化は必要（杖や歩行器利用者のため、高齢者のため） ・個人的に今のままの公共交通のあり方に不満はなく、このままで十分だと思う。
603	70～74 歳	中間東	通常は自車を利用して安売り販売のモール等への買い物が可能。だが高齢者は健康上歩けない等外出が難しくなると考える。また、近隣のスーパー等の廃業が増えると考え。今後上記の記述の様公共の車輛を利用する高齢者が減少してくると考える。対策として高齢者⇔日常品の購入⇔買物の代行者のサイクルが必要と考える。信用できる市の買物委託業者との契約を行い、早急に考え実行してほしい。
604	75～79 歳	中間南	現在買物、通院に路線バスを利用していますが、時間帯によっては 1 時間に 1 便無い時間帯があります。せめて 1 時間に 1 便は運行してほしいです。
605	40 歳代	中間南	このアンケートが意味あるものになってほしいです。なかなか市民の声が届かないイメージ。選挙で選ばれているのだから公約はちゃんと守ってほしい。
606	65～69 歳	中間東	今はまだ自分で運転して買物などに行けるので危機感が高齢の方よりは少ないと質問に答えながら反省しました。75 歳を上限に免許を返納しようと思っているので、それからは切実になります。行きは歩いて買物（スーパーなど）に行き、帰りは商業施設が実施している荷物の宅配サービスなどを利用し、バスを利用して帰宅したいと今は考えていますが、そのためにも足腰を鍛えておかないと。
607	65～69 歳	中間南	今現在公共交通を使うことなく過ごしていますが、あと 10 年年を取った時に果たしてどうなのかなと考えて記入させていただきましたが、思うに通谷は特に坂の多い地域であり、不安もあります。徒歩での移動は年寄りには辛いものがあると思われます。その点では移動販売サービスが一番なのかなと思っています。よろしくをお願いします。

No.	年齢	居住地区	自由意見
608	60～64 歳	中間西	・市内の主な場所（役所、病院、学校など）通学時間以外に運行するコミュニティバスの充実を望みます。 ・西鉄バスの運行撤退や本数減少は、現状的に仕方ないと思いますが、予約制の市営バス（マイクロバス）を市内で運行することが市の発展につながると思います。車がよい理由ではなく利用できる公共交通がないため仕方なく乗っています。
647	75～79 歳	中間北	今は良い場所に住んでおり、銀行や買物先が近くにあるので自転車でやっているが、もう少し先になるとやはり困ると思う。高齢者ばかりになりつつあるので、何か良い方法はと考えます。費用が掛からずこまめに動けることは大切です。やはり出かけていくのが良いことだと思います。一般の方で運転出来て空いている時間がある人に頼むとなると知らない人は怖いので市からの指定で安ければよいのですが、難しい問題ありますね。タクシーは会社がバックにあるので安心ですが、年金者はいつも乗れない経済的問題ありで難しい問題ですが、やはり考えていくべき問題です。
648	75～79 歳	中間南	・JR 中間駅の無人化問題 ・JR 中間駅のダイヤと西鉄バスの乗り継ぎが出来ていない
649	10 歳代	中間南	・電車とバスの時間を合わせてほしい。 ・バスの本数を増やしてほしい。
650	70～74 歳	中間西	なるべく声をかけられる方々に「バスに乗ろう」という声掛けを行っていきたく思います。
651	30 歳代	中間	子どもサービス充実。古いアパートなど壊してほしい。
652	75～79 歳	中間南	必要となった場合、路線図（詳しいもの）と時刻表の送付はしていただけるのでしょうか？
653	30 歳代	中間北	公共交通は一定数維持してほしいが、そのために税金の投入は。自家用車はどこでも行ける反面、維持費も掛かっているはず。公共交通のみの利用の方は維持費分を考えて負担してよいと思う。
654	80 歳以上	中間南	私は朝霧に住んでいますが、市役所に行くのにとっても不便です。電車の場合は通谷電停まで 10 分歩き、筑豊中間で降りてまたかなり歩きます。バスは利用したことはありません。多分本数も少なく、降りたバス停からもだいぶ歩くと思います。
655	50 歳代	中間	数年前もこのアンケートに協力しましたが、その頃より悪い状態になりました。JR 中間駅～15 時台に 2 本ありましたが、乗れてた方がなくなり、乗り継ぎ悪くムリだった方が残って、たまに見るとカウで走ってます。
656	50 歳代	中間東	小さな市街ですので、いろいろな利便の要望、実施は難しい気もします。必要であり、存在はしてほしいですので、利用する側、そして、公共交通で働いてくださる方にも利便があれば存続し、これからつながる気がします。
657	80 歳以上	中間南	後期高齢者保険料の等級に比例した公共交通運賃の割引制度を設けること。
658	40 歳代	中間南	バスの本数、あるいは他の交通手段を増やしてほしいです。
659	60～64 歳	中間東	コミュニティバスなど免許返納後の移動手段など具体的にわかりやすくしてほしい。
660	30 歳代	中間	現在利用していないので、分からないことが多い。しかし高齢者の方が多く、私の父母も今後利用すると考えたら、高齢者の方でも分かりやすく利用できるようにしてほしい。（私が働いているので、車など乗らなくなると困ります。病院や買物などいつも連れて行ってあげたり出来ないから）
661	40 歳代	底井野	まだ車に乗っているので、公共交通についてあまり考えていない。車が利用できなくなった時は移動に困ることになると思う。その時は乗りなれていない公共交通が足になることもあると思うが、気軽に利用できるとは思わない。自家用車のような気軽さが必要と思う。
662	10 歳代	中間南	中間南校区の歩道が狭い。
1003	40 歳代	中間東	ハローデイの近くにバス停が欲しいです。JR 中間駅が遠いので、100 円バスのように気軽に乗れるバスが欲しい。
1012	30 歳代	中間西	使用したい時間帯にバスが無くタクシーを利用したり自宅まで徒歩でという形になるので本数が増えてくれると助かります。

No.	年齢	居住地区	自由意見
1013	30 歳代	底井野	若い人が車を所有してるのが当たり前になってますが、事情があつて車を持たない若い者もいます。財源や人員確保の点でこれ以上充実するのは難しいかと思いますが、これ以上交通機関が減るのも困ります。乗り合いタクシーはとても助かって使ってます。できれば、もう少し運行便を増やして欲しいです。
1016	60～64 歳	中間南	バスを利用したいが、本数も少ないし路線もよく分からない、中間市内だけをぐるっとしてただけのようです。私的には直方や黒崎に行く便があればもっと利用すると思います。
1018	40 歳代	中間北	高速バスの復活
1023	40 歳代	中間南	高速バスの再検討。個人的には中間（通谷付近）から勤務先の水巻まで運行するバス導入。
1024	30 歳代	中間南	中間高校下から筑鉄中間行きや通谷電停方面行きの西鉄バスを利用しています。私は西鉄バスが好きでいつも運行してくださるのでとても助かっています。もしも運賃値上げをしたとしても乗り続けたいと思っていますので、これからもよろしくお願い致します。
1029	40 歳代	中間東	小中学校がどこに出来るかによって住民の変移がありそうです。住居エリアと産業エリア、医療エリアなど、少しずつ時間をかけてコンパクトに整備する必要があると思います。市立病院の閉鎖など市民が知るには遅すぎた。小中学校の転移についても学生の保護者のみの周知で多くの市民が知らないまま話を進められそうになっていたのも、市民が参加に積極的になっていると思います。公共交通についても市民から意見が沢山出して市の活性化に繋がってほしいと思います。アンケートを提出できる機会をありがとうございます。
1030	30 歳代	中間北	公共交通機関が少ないので不便。特に天神に行く高速バスがなくなったのが本当に困る。中間駅から西鉄バスに乗りたいが、時間が合わないのが困る。JR の乗り降り時間にバスの出発とかあわせてほしい
1032	50 歳代	中間南	乗り継ぎが不便。イオン周辺から市役所方面のアクセスが悪い。
1033	70～74 歳	中間南	中間高校下から西鉄バスを利用していますが 2 つバス停があるので助かっています
1035	60～64 歳	底井野	水巻町のような予約しないで乗れるふれあいバスがほしい。乗り合いタクシーは予約しないといけないし帰りの時間なんてわからないし予約しづらいし 水巻が羨ましいです

## 6 調査結果のまとめ

### 6-1 調査結果のまとめ

#### (1) 普段の外出の実態について

##### 1) 買物

- 買物先としては市内が約7割を占め、市外の店舗よりも市内の店舗を利用されている方の割合が高い。市外では、八幡西区や水巻町が多い。
- 移動手段としては車（自分で運転、家族の送迎）や徒歩が多い中、次いで多いのが、市内移動の場合は筑豊電鉄（12.4%）、市外への移動の場合はJR（16.7%）である。

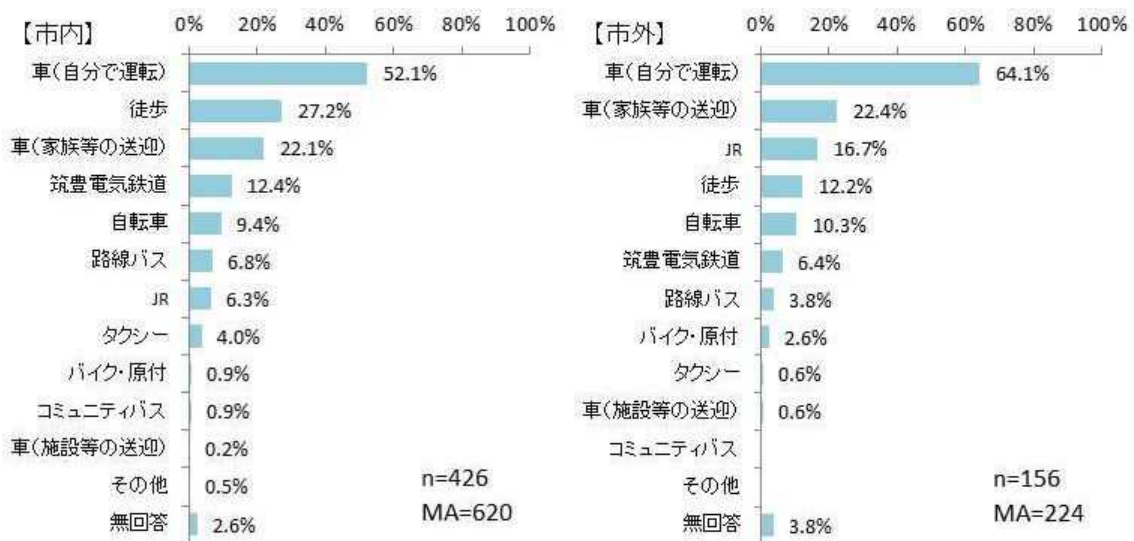


図 買物での移動手段

- 公共交通を利用しない理由としては、「現在の移動手段に比べて時間がかかる」が36.7%で最も多く、次いで「目的地まで行くのに乗り継ぎが必要となり移動しにくい」（19.1%）、「乗り場が近くにない」（18.4%）と続く。公共交通を利用することによる所要時間の増大が最も大きな理由となっているほか、乗り継ぎの面倒さや乗り場が近くにないことも要因となっている。

##### 2) 通院

- 15～64歳は44.4%が市内へ、53.5%が市外への通院である。一方、65歳以上は63.6%が市内へ、33.3%が市外への通院である。64歳以下は市外へ、65歳以上は市内への通院が多い傾向にある。市外の通院先では八幡西区が最も多い。



図 通院先



- 移動手段としては車（自分で運転、家族の送迎）が多い中、次いで多いのが、市内移動の場合は徒歩（23.4%）、市外への移動の場合は筑豊電鉄やタクシー（10.4%）である。

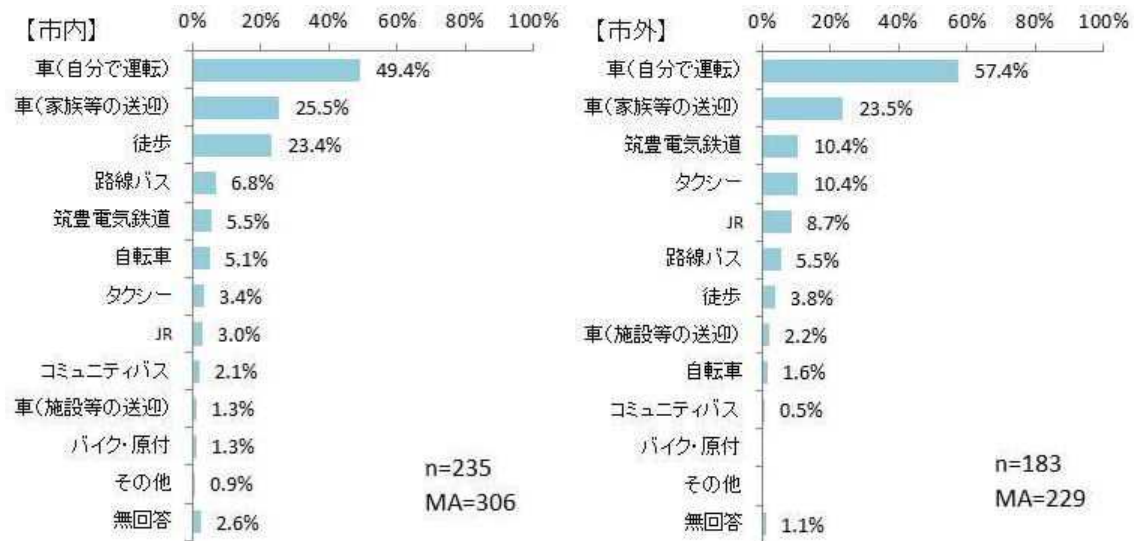


図 通院での移動手段

- 公共交通を利用しない理由としては、「現在の移動手段に比べて時間がかかる」が 34.5%で最も多く、次いで「乗り場が近くにない」（19.6%）、「目的地まで行くのに乗り継ぎが必要となり移動しにくい」（16.8%）と続く。公共交通を利用することによる所要時間の増大が最も大きな理由となっているほか、乗り場が近くにないことや乗り継ぎの面倒さも要因となっている。

### 3) 通勤

- 通勤者の約7割は市外へと通勤しており、市内よりも市外への通勤の割合が高い。市外の通勤先では、八幡西区が多い。
- 市内の移動手段としては車（自分で運転、家族の送迎）や徒歩、自転車が多く、公共交通の利用はあまり見られない。市外への移動手段としては車（自分で運転）が最も多く（72.4%）、JRや筑豊電鉄の利用も見られる（14.3%）。

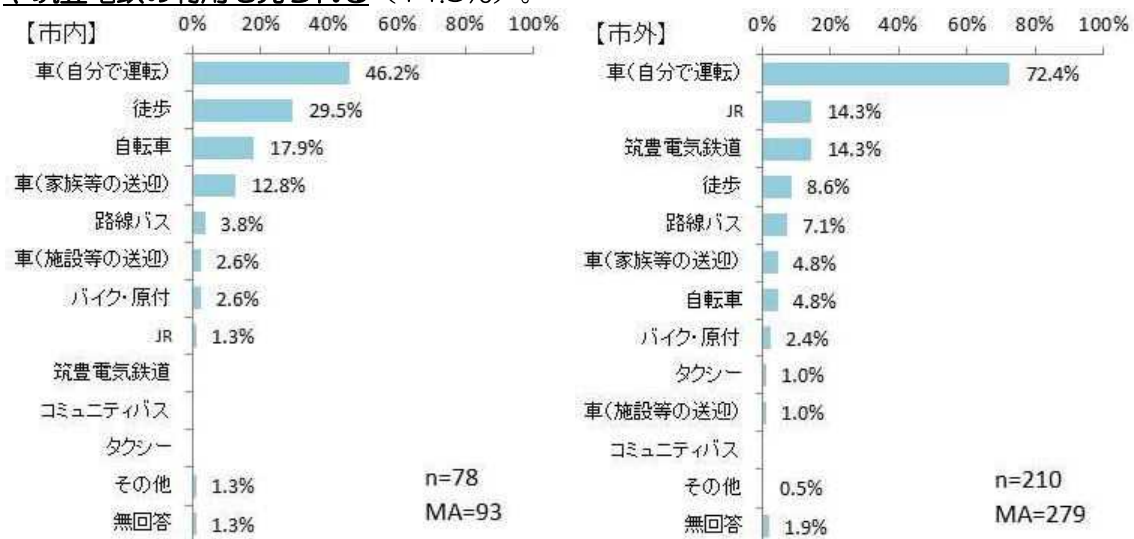


図 通勤での移動手段

- 公共交通を利用しない理由としては、「現在の移手段に比べて時間がかかる」が 39.4%で最も多く、次いで「目的地まで行くのに乗り継ぎが必要となり移動しにくい」(26.3%)、「運行時間が合わない」(21.8%)、「乗り場が近くにない」(19.0%)と続く。公共交通を利用することによる所要時間の増大が最も大きな理由となっているほか、乗り継ぎの面倒さや運行時間が合わないこと、乗り場が近くにないことも要因となっている。

#### 4) 通学(高校生)

- 高校生の約8割は市外へと通学しており、市内よりも市外への通学の割合が高い。市外の通学先では、直方市や八幡東区が多い。
- 市内の移手段としては自転車や徒歩が多く、車(家族等の送迎)や筑豊電鉄の利用もあるが、路線バスの利用は見られない。一方、市外への移手段としてはJRが最も多く(48.5%)、次いで筑豊電鉄(22.3%)、自転車(13.6%)と続く。市内は自転車や徒歩での移動が、市外へはJRや筑豊電鉄を利用した移動が多い。

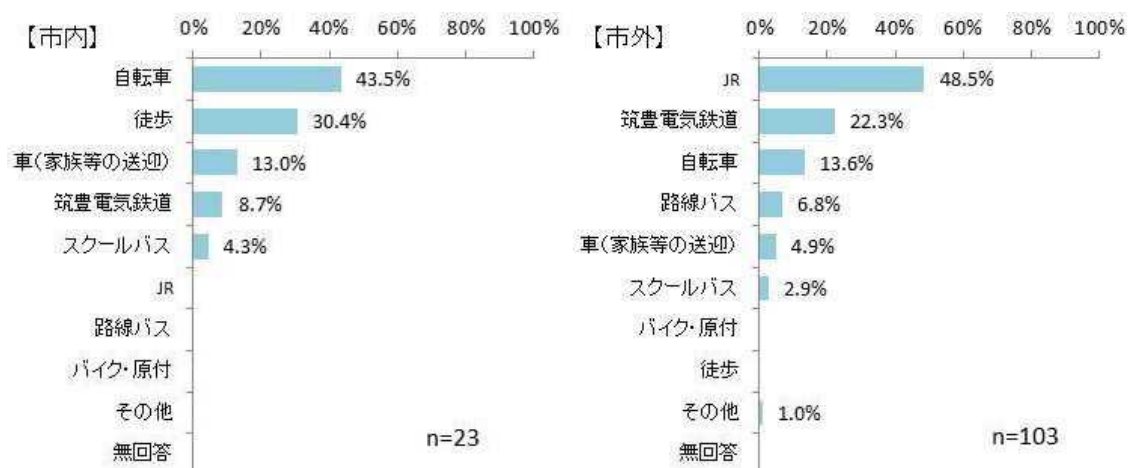


図 通学での移手段

- 通学利用時の公共交通への要望としては、「定期代を安くしてほしい」(69.0%)、「便数を増やしてほしい」(60.7%)、「定期券の購入が容易にできるようにしてほしい」(41.7%)が多く、定期代や定期購入方法、増便に関する要望が多い。
- 通学時に公共交通を利用しない理由としては「現在の移手段の方が、都合のいい時間に通学・帰宅できるから」(50.0%)、「学校まで近いから」(45.5%)、「現在の移手段の方が、通学時間が短くてすむから」(38.6%)が多く、通学時間が短い、通学時間の自由度が高いといった時間都合による理由が多い。

## (2) 65 歳以上の外出について

### 1) 免許返納後の外出時に利用されると思われる移動手段

- 現在、免許を持たれている方が、免許返納後に利用されると思われる移動手段について、筑豊電鉄（45.2%）が最も多く、次いでタクシー（43.2%）、路線バス（37.4%）と続き、車（家族等の送迎）の36.1%を上回る。JRも32.9%の利用意向がある。
- 免許返納後は家族等の送迎による車利用よりも、筑豊電鉄やタクシー、路線バスといった公共交通のニーズがあることが分かる。

### 2) 外出時の不便さ

- 外出時の不便さについて、不便だとは感じていない方が54.9%と過半数を占める中、23.5%の方は不便を感じている。その理由については、「荷物を運ぶのがきついから」（63.5%）が最も多く、次いで「徒歩や自転車での移動が身体的につらくなってきた」（49.2%）、「公共交通の運行時間が合わない」（28.6%）、「家族や知人に送迎を頼むことに気兼ねする」（27.0%）と続く。
- 外出時の不便さは、身体的な負担や送迎への気兼ねが要因となっていることが分かる。

### 3) 支援サービス

- 買物や通院を支援するサービスの現在の利用状況について、買物においては食品宅配サービスを利用されている方が7.8%、通院においては施設への送迎サービスを利用されている方が約2.6%いる程度で、いずれも特に利用されていない方が約2/3を占めて最も多い。
- 今後については、買物においては店舗への送迎サービスを、通院においては施設への送迎サービスを利用したい方がいずれも2割前後を占めて最も多い。
- 現在は買物や通院の支援サービスを利用されていないものの、今後は店舗や施設の送迎サービスへのニーズが高まることが分かる。

### (3) 公共交通の利用状況について

#### 1) JR

- 利用されている方が約6割、利用されていない方が4割弱を占める。
- 利用されている方でも、年に数回程度の利用が38.3%で最も多い。
- 利用目的では「買物・飲食」(23.2%)や「趣味・習い事・娯楽」(23.9%)、「通学」(14.8%)が多い。
- 年に数回程度の利用が多い中、「通勤」や「通学」目的では週5日以上利用している方が最も多い。
- JRは、買物や飲食などの日常の足や娯楽等に年に数回程度利用されているほか、通学目的で週5日以上利用されている。

表 JR利用者の目的別利用頻度

	週5日以上	週3~4日程度	週1~2日程度	月に数回程度	年に数回程度	合計
買物・飲食 n=97	2.1%	1.0%	0.0%	24.7%	72.2%	100.0%
通院 n=27	7.4%	0.0%	3.7%	25.9%	63.0%	100.0%
通勤 n=24	37.5%	16.7%	4.2%	25.0%	16.7%	100.0%
通学 n=62	85.5%	4.8%	4.8%	3.2%	1.6%	100.0%
仕事(通勤以外) n=15	6.7%	0.0%	0.0%	13.3%	80.0%	100.0%
趣味・習い事・娯楽 n=100	0.0%	1.0%	0.0%	20.0%	79.0%	100.0%
親族、知人宅への訪問 n=37	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	94.6%	100.0%
寄り合い・会合 n=19	0.0%	0.0%	0.0%	10.5%	89.5%	100.0%
デイサービス等 n=	-	-	-	-	-	-
その他 n=17	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	88.2%	100.0%
無回答 n=20	5.0%	0.0%	0.0%	10.0%	85.0%	100.0%
全体 n=418	16.3%	2.2%	1.2%	16.5%	63.9%	100.0%

- JRを利用しない理由としては、「自分で運転するから」(61.5%)が最も多く、次いで「自宅から駅までが遠いから」(36.5%)、「身近に送迎してくれる人がいるから」(19.6%)、「乗り継ぎが面倒だから」(18.8%)と続く。自家用車への依存の他、自宅から駅までの遠さや乗り継ぎの面倒さが理由となっている傾向にある。

## 2) 筑豊電鉄

- 利用されている方が6割弱、利用されていない方が約4割を占める。
- 利用されている方でも、年に数回程度の利用が31.7%で最も多い。
- 利用目的では「買物・飲食」（33.2%）が最も多く、次いで「趣味・習い事・娯楽」（16.7%）、「通学」（11.8%）と続く。
- 年に数回程度の利用が多い中、「通勤」や「通学」目的では週5日以上利用している方が最も多い。
- 筑豊電鉄は、買物や飲食などの日常の足や娯楽等に年に数回程度利用されているほか、通学目的で週5日以上利用されている。

表 筑豊電鉄利用者の目的別利用頻度

	週5日以上	週3~4日程度	週1~2日程度	月に数回程度	年に数回程度	合計
買物・飲食 n=129	3.1%	2.3%	7.8%	23.3%	63.6%	100.0%
通院 n=36	2.8%	0.0%	16.7%	27.8%	52.8%	100.0%
通勤 n=30	46.7%	20.0%	6.7%	10.0%	16.7%	100.0%
通学 n=46	58.7%	4.3%	4.3%	17.4%	15.2%	100.0%
仕事(通勤以外) n=8	0.0%	0.0%	12.5%	37.5%	50.0%	100.0%
趣味・習い事・娯楽 n=65	1.5%	0.0%	1.5%	24.6%	72.3%	100.0%
親族、知人宅への訪問 n=24	0.0%	0.0%	4.2%	33.3%	62.5%	100.0%
寄り合い・会合 n=17	0.0%	0.0%	0.0%	29.4%	70.6%	100.0%
デイサービス等 n=	-	-	-	-	-	-
その他 n=13	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	84.6%	100.0%
無回答 n=21	0.0%	4.8%	0.0%	4.8%	90.5%	100.0%
全体 n=389	12.3%	3.1%	5.9%	21.9%	56.8%	100.0%

- 筑豊電鉄を利用しない理由としては、「自分で運転するから」（56.7%）が最も多く、次いで「自宅から駅までが遠いから」（29.6%）、「身近に送迎してくれる人がいるから」（21.5%）と続く。自家用車への依存や自宅から駅までの遠さが理由となっている傾向にある。

### 3) 路線バス

- 利用されている方が約2割、利用されていない方が8割弱を占め、多くの方が利用されていない状況にあり、利用されていても年に数回程度が最も多い(11.0%)。
- 利用目的では「買物・飲食」(37.1%)が最も多く、次いで「趣味・習い事・娯楽」(14.3%)、「通院」(10.0%)と続く。
- 路線バスは、買物や飲食、通院などの日常の足や娯楽等に年に数回程度利用されている。
- 路線バスを利用しない理由としては、「自分で運転するから」(54.4%)が最も多く、次いで「身近に送迎してくれる人がいるから」(21.8%)、「目的地の近くを通っていないから」(21.0%)と続く。自家用車への依存や目的地近くを通っていないことが理由となっている傾向にある。

### 4) コミュニティバス(フレンドリー号、なかよし号)

- コミュニティバスを利用されていない方が90.8%を占め、大半の方が利用されていない。
- 利用しない理由としては、「自家用車を利用するから」(55.8%)が最も多く、次いで「どこを運行しているのか分からないから」(30.6%)、「家族・友人に送迎してもらうから」(26.7%)、「乗り方が分からないから」(23.9%)と続く。自家用車への依存や、コミュニティバスの運行ルート・利用方法等の情報不足が理由となっている傾向にある。

### 5) ハピネスなかま送迎バス

- 約半数の方(49.9%)が知っているものの、知らない方も43.6%いる。
- ハピネスなかま送迎バスを知っている方の中でも、94.5%と大半の方は利用されていない。
- 利用されている方の利用理由としては、「無料だから」(56.3%)が最も多く、次いで「自宅近くにバス停があるから」(25.0%)と続き、無料運行であることが大きな理由となっている。
- 利用しない理由としては、「自家用車を利用するから」(51.7%)が最も多く、次いで「家族・友人に送迎してもらうから」(12.2%)、「どこを運行しているのか分からないから」(10.0%)と続く。自家用車への依存や、ハピネスなかま送迎バスの路線等の情報不足が理由となっている傾向にある。
- ハピネスなかま送迎バスに希望する利用目的としては、「買物へ行くため」(30.7%)が最も多く、次いで「駅へ行くため」(12.9%)と続き、買物の足や駅までの二次交通としてのニーズがあることが分かる。
- ハピネスなかま送迎バスが有償化した場合の利用意向については、約半数の方(49.4%)が利用しないと回答しており、「利用する」、「料金によっては利用する」の利用派(37.4%)を上回ることから、無償での運行を期待されていることが分かる。
- 料金によっては利用する方の想定料金としては、「200~300円」(34.6%)が最も多く、次いで「100~200円」(30.9%)と続く。100~300円の間が期待されている運賃と考えられる。

#### (4) 公共交通の乗継利用について

- 過去1年間にバスと鉄道の乗継利用をされている方は16.6%に留まり、76.5%と多くの方がバスと鉄道の乗継利用をされていない。
- 乗継利用されるバス停としては、「JR 中間駅前」(53.4%)が最も多く、「通谷電停」(21.6%)や「筑鉄中間駅」(15.5%)でも乗継利用が見られる一方、「JR 筑前垣生駅」(5.2%)ではあまり乗継利用が見られない。路線バスが接続している駅では乗継利用が見られる一方、コミュニティバスしか接続していない「JR 筑前垣生駅」では乗継利用が少ないことが分かる。
- 乗り継ぎに対する要望としては、「特にない」が34.4%を占める中、「乗り継ぎ前後の公共交通のダイヤを合わせてほしい」(36.6%)や「乗り継ぎごとに初乗り運賃がかからないようにしてほしい」(19.9%)といったダイヤ調整や運賃制度に対する要望が見られる。

#### (5) 今後の中間市の公共交通について

##### 1) 公共交通のサービスの方向性

- 「現状よりも公共交通サービスを充実させるべき」(34.4%)が最も多く、次いで多い「現状と同程度の公共交通サービスを維持していくべき」(20.7%)と合わせると、現状と同等もしくはそれ以上の公共交通サービスを望んでいる回答が過半数あることが分かる。
- 一方、「運行便数が減ったり、廃止したりするのはやむを得ない」(11.8%)や「わからない」(19.7%)といった、縮小化を望む回答や、そもそもどうして良いか分からないと言った回答も見られる。

##### 2) 公共交通の財政負担の方向性

- 「これ以上、市や利用者の負担が増えないよう、サービス内容を見直し、運行経費の増加を抑えるべき」(42.0%)が「市の財政負担(税金)を増やして、維持するべき」(10.3%)や「利用者の負担(料金)を値上げして、維持するべき」(12.5%)を大きく上回る。
- 市や利用者の負担増よりも、双方の負担がこれ以上増えないような公共交通サービス内容の見直しが望まれている。

##### 3) 公共交通の利便性を高めるための取り組み

- 「自宅付近から目的地前まで運んでくれる予約型のコミュニティ交通の運行」が最も多く、次いで「路線バスの増便」や「医療施設等が実施している無料送迎サービスの実施・拡充」といった取り組みが望まれている。

## 6-2 調査結果から分かったこと

---

- 買物は市内、通勤、通学は市外、通院は 64 歳以下は市外、65 歳以上は市内への流動が多い中、市外への通学に JR が利用されている以外は自家用車への依存が高い。また、JR や筑豊電鉄、路線バスを利用しない理由としても自家用車への依存が要因となっているため、過度な自家用車依存からの脱却が必要である。
- 普段の外出に公共交通を利用しない理由としては、所要時間の増大や時間の制約が大きいほか、乗り継ぎの面倒さや運行時間が合わないこと、乗り場が近くにないことも要因となっており、利用者の意向に合わせた公共交通ネットワークを再構築する必要がある。
- 高齢者は身体的な負担や送迎への気兼ねが要因で外出時に不便さを感じている中、免許返納後は家族等の送迎による車利用よりも筑豊電鉄やタクシー、路線バスを利用したい意向があり、高齢者の利用しやすい公共交通サービスを提供する必要がある。また、今後は店舗や施設の送迎サービスも求められている。
- コミュニティバスを利用しない理由として、自家用車への依存以外に、運行ルート・利用方法等の情報不足が挙がっており、コミュニティバスの情報提供が必要である。
- ハピネスなかま送迎バスは買物の足や駅までの二次交通としてのニーズがある一方、利用している理由としては無料であることが大きいこと、有償化した場合は利用しない意向が多いことから、ハピネスなかま送迎バスの地域の輸送資源としての活用には慎重な検討が必要である。
- 今後の中間市の公共交通について、現状と同等もしくはそれ以上の公共交通サービスが望まれているものの、市や利用者の負担増よりも、双方の負担がこれ以上増えないような公共交通サービス内容の見直しが求められており、財政的な制約を踏まえつつも、既存の交通機関の維持・充実が必要である。
- 公共交通の利便性を高める取り組みとして、「自宅付近から目的地前まで運んでくれる予約型のコミュニティ交通の運行」や「路線バスの増便」、「医療施設等が実施している無料送迎サービスの実施・拡充」が求められている。